

令和 6 年 度

主要な施策の成果説明書

奈良 市

令和6年度の各会計の決算報告をするに当たり、その概要を申し上げます。

令和6年度は、コロナ禍からの脱却が進み、インバウンド需要の回復やサービス消費の持ち直しが期待され、景気の回復が見込まれるものの、物価上昇の影響による経常経費の増加に加え、人口減少や少子高齢化の進行に伴い社会保障関係経費が引き続き増加する財政環境のもと、当初予算編成におきましては、防災力の向上やまちの強靱化に向けた事業に重点を置くとともに、誰もが自分らしく輝くことができ、今も未来も幸せに暮らすことができるまちを目指して予算を編成いたしました。

その後、市民福祉の向上や社会需要の増加に対応するため、補正予算を措置し、議決の精神を遵守しながら、予算の適正な執行と収入の確保に努めるとともに、本市の財政健全化に向けて全庁を挙げた取組を進めた結果、各会計の決算は次のとおりとなっております。

令和6年度 会計別総括表

(単位：円)

会 計 別		予 算 額	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引(形式収支) (C)=(A)-(B)	繰越財源 (D)	実質収支 (E)=(C)-(D)
一 般 会 計		178,393,309,000	161,996,348,913	157,827,488,682	4,168,860,231	820,153,000	3,348,707,231
特 別 会 計	住宅新築資金等 貸 付 金	27,500,000	32,305,085	20,376,085	11,929,000	0	11,929,000
	国民健康保険	35,976,672,000	33,871,148,943	33,714,305,874	156,843,069	0	156,843,069
	土地区画整理事業	1,645,919,000	1,345,630,697	1,296,177,697	49,453,000	49,453,000	0
	介護保 險	37,786,735,000	37,563,471,370	37,183,064,748	380,406,622	0	380,406,622
	母子父子寡婦福祉 資 金 貸 付 金	107,000,000	101,308,754	68,292,066	33,016,688	0	33,016,688
	後期高齢者医療	8,815,000,000	8,403,846,382	8,375,487,282	28,359,100	0	28,359,100
	特別会計合計	84,358,826,000	81,317,711,231	80,657,703,752	660,007,479	49,453,000	610,554,479
	合 計	262,752,135,000	243,314,060,144	238,485,192,434	4,828,867,710	869,606,000	3,959,261,710

一般会計につきましては、歳入において、昨年度と比べて地方交付税が大幅に増加したほか、市税は、定額減税の影響があったものの法人市民税や固定資産税の増収などにより前年度と同水準となりました。

歳出においては、物価高騰の影響を受けた市民生活の支援や、災害対策の強化に注力するとともに、行政サービスの確保に配慮しつつ事業の精査や効率的な執行によって経費節減に努めた結果、3,348,707,231円の黒字決算となりました。

また、特別会計は6会計すべてで収支均衡または黒字を確保しています。なお、住宅新築資金等貸付金特別会計については、奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合が解散したことに伴い、執行すべき歳出がなくなったため、令和6年度末をもって廃止いたしました。

以下、予算の執行実績について概述いたします。

令和7年9月5日提出

奈良市長 仲 川 元 庸

一般会計歳入状況

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差引 (イ) — (ア)	収入率 (%)	決算構成比 (%)
1. 市 税	52,530,956,000	52,927,128,861	396,172,861	100.8	32.7
2. 地 方 譲 与 税	908,000,000	851,564,000	△ 56,436,000	93.8	0.5
3. 利 子 割 交 付 金	100,000,000	34,592,000	△ 65,408,000	34.6	0.0
4. 配 当 割 交 付 金	800,000,000	1,015,418,000	215,418,000	126.9	0.6
5. 株式等譲渡所得割交付金	800,000,000	1,333,277,000	533,277,000	166.7	0.8
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000,000	542,989,000	△ 37,011,000	93.6	0.4
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	8,300,000,000	8,214,794,000	△ 85,206,000	99.0	5.1
8. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	259,726,155	△ 40,273,845	86.6	0.2
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	150,000,000	138,490,000	△ 11,510,000	92.3	0.1
10. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,100,000	3,170,000	70,000	102.3	0.0
11. 地 方 特 例 交 付 金	1,837,000,000	1,820,293,000	△ 16,707,000	99.1	1.1
12. 地 方 交 付 税	23,421,919,000	23,800,428,000	378,509,000	101.6	14.7
普通交付税	22,481,919,000	22,892,419,000	410,500,000	101.8	14.1
特別交付税	940,000,000	908,009,000	△ 31,991,000	96.6	0.6
13. 交通安全対策特別交付金	50,000,000	30,068,000	△ 19,932,000	60.1	0.0
14. 分 担 金 及 び 負 担 金	809,142,000	380,641,946	△ 428,500,054	47.0	0.2
15. 使 用 料 及 び 手 数 料	2,601,991,000	2,298,532,018	△ 303,458,982	88.3	1.4
16. 国 庫 支 出 金	41,303,407,000	36,756,992,909	△ 4,546,414,091	89.0	22.7
17. 県 支 出 金	11,935,984,000	11,229,185,687	△ 706,798,313	94.1	6.9
18. 財 産 収 入	1,135,766,000	1,215,214,243	79,448,243	107.0	0.8
19. 寄 附 金	1,408,280,000	1,097,518,615	△ 310,761,385	77.9	0.7
20. 繰 入 金	3,169,276,000	1,832,529,744	△ 1,336,746,256	57.8	1.1
21. 繰 越 金	2,599,584,000	2,599,584,120	120	100.0	1.6
22. 諸 収 入	3,179,704,000	3,131,511,615	△ 48,192,385	98.5	1.9
23. 市 債	20,469,200,000	10,482,700,000	△ 9,986,500,000	51.2	6.5
歳 入 合 計	178,393,309,000	161,996,348,913	△ 16,396,960,087	90.8	100.0

一般会計歳入一般財源の内訳

(単位：円)

款	予 算 額 (ア)	決 算 額 (イ)	差 引 (イ)－(ア)
1. 市 税	52,530,956,000	52,927,128,861	396,172,861
2. 地 方 譲 与 税	908,000,000	851,564,000	△ 56,436,000
3. 利 子 割 交 付 金	100,000,000	34,592,000	△ 65,408,000
4. 配 当 割 交 付 金	800,000,000	1,015,418,000	215,418,000
5. 株式等譲渡所得割交付金	800,000,000	1,333,277,000	533,277,000
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	580,000,000	542,989,000	△ 37,011,000
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	8,300,000,000	8,214,794,000	△ 85,206,000
8. ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	259,726,155	△ 40,273,845
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	150,000,000	138,490,000	△ 11,510,000
10. 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,100,000	3,170,000	70,000
11. 地 方 特 例 交 付 金	1,837,000,000	1,820,293,000	△ 16,707,000
12. 地 方 交 付 税	23,421,919,000	23,800,428,000	378,509,000
13. 交通安全対策特別交付金	50,000,000	30,068,000	△ 19,932,000
14. 財 産 収 入	799,065,000	927,287,100	128,222,100
15. 寄 附 金	795,000,000	728,899,258	△ 66,100,742
16. 繰 入 金	2,148,346,000	1,202,360,596	△ 945,985,404
17. 繰 越 金	1,747,953,000	1,747,953,120	120
18. 諸 収 入	60,878,000	317,579,302	256,701,302
19. 市 債 (臨時財政対策債等)	1,400,000,000	989,500,000	△ 410,500,000
歳 入 一 般 財 源 合 計	96,732,217,000	96,885,517,392	153,300,392

一般会計歳出款別状況

(単位：円)

款	予 算 額	決 算 額	決 算 構 成 比 (%)
議 会 費	651,980,000	634,694,199	0.4
総 務 費	20,198,105,000	17,390,771,110	11.0
民 生 費	81,770,239,000	77,514,711,158	49.1
衛 生 費	14,941,672,000	12,215,051,515	7.7
労 働 費	120,579,000	115,535,394	0.1
農 林 水 産 業 費	1,041,707,000	734,680,176	0.5
商 工 費	1,493,456,000	1,380,307,401	0.9
観 光 費	1,091,213,000	922,446,382	0.6
土 木 費	16,451,303,000	10,921,432,854	6.9
消 防 費	5,726,595,000	4,265,982,088	2.7
教 育 費	15,574,058,000	13,035,208,146	8.3
災 害 復 旧 費	62,000,000	22,599,830	0.0
公 債 費	18,163,526,000	18,038,884,128	11.4
諸 支 出 金	1,077,646,000	635,184,301	0.4
予 備 費	29,230,000	0	0.0
歳 出 合 計	178,393,309,000	157,827,488,682	100.0

一般会計歳出性質別状況

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 構 成 比 (%)
人 件 費	27,166,002,000	26,301,327,099	16.7
扶 助 費	38,988,812,000	37,220,831,300	23.6
公 債 費	18,163,426,000	18,038,784,128	11.4
義 務 的 経 費 計	84,318,240,000	81,560,942,527	51.7
普 通 建 設 事 業	23,606,727,000	12,168,337,450	7.7
災 害 復 旧 事 業	62,000,000	22,599,830	0.0
投 資 的 経 費 計	23,668,727,000	12,190,937,280	7.7
物 件 費	29,752,632,000	26,831,865,774	17.0
補 助 費 等	23,894,577,000	21,691,693,094	13.8
維 持 補 修 費	2,725,951,000	2,588,680,677	1.6
貸 付 金	529,882,000	485,500,000	0.3
積 立 金	2,380,284,000	1,583,647,234	1.0
繰 出 金	11,123,016,000	10,894,222,096	6.9
そ の 他 経 費 計	70,406,342,000	64,075,608,875	40.6
歳 出 合 計	178,393,309,000	157,827,488,682	100.0

施策の成果（予算執行の実績）

（注）（ ）内の予算額・決算額は令和５年度から繰越した額を示す。（単位：円）
【 】内は令和６年度における担当課（略称）を示す。

一般会計

款 １．議会費 項 １．議会費

目 1. 議会費

当初予算額	647,380,000
補正予算額	4,600,000
流用等	0
現計予算額	651,980,000

決 算 額		634,694,199		
財源内訳				
			一	634,694,199

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 議員及び職員の人件費 【人事・議総務】	597,873,000	588,740,965
2. 議会事務経費 【議総務】	17,582,000	15,029,152
(1)議会だより発行（年4回 合計704,000部）		
(2)定例会年4回（会議日数25日 71時間）及び常任委員会等（会議開催回数78回 178時間）に伴う会議録検索システムのインターネット配信業務、会議録作成業務及び会議録印刷製本業務並びにインターネットライブ・録画配信及びオンデマンド配信業務（同時中継含む。）		
(3)議場音響設備の入れ替えに合わせ、DX推進のため議場設備を導入（大型スクリーン、モニターの設置及び電子採決機能、テロップ表示、リアルタイム字幕の表示機能の追加等）		
3. 議会活動経費 【議総務】	36,525,000	30,924,082
政務活動費、全国市議会議長会等負担金及び出席旅費		

款 ２．総務費 項 １．総務管理費

目 １．一般管理費							
当初予算額	6,981,136,000		決 算 額	6,246,841,776			
補正予算額	△500,020,000		財源内訳	国	10,192,000	県	6,453,000
流 用 等	1,780,000			使	8,400	諸	57,120,136
現計予算額	6,482,896,000						
						一	6,173,068,240
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額		決 算 額		
１．市長、副市長及び職員の人件費 【人事】			5,241,037,000		5,196,115,600		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 秘書渉外経費 【秘書広】 国際文化観光都市として、国内外関係者に対し、心温まる接遇を行った。特に、西安市との半世紀にわたる交流と友好関係が評価され、中国昆明市で開催された中国国際友好都市大会において、「中国友好都市優秀パートナー賞」を受賞した。	14,072,000	12,275,898
3. 顧問弁護士等経費 【法ガバ】 法律問題に速やかに対応するため、顧問弁護士を任命し、問題の適切な処理を図った。	1,848,000	1,848,000
4. 人事管理経費 【人事】 人事給与等関係に必要な事務経費を執行し、公正かつ能率的な人事行政を推進した。	90,350,000	77,673,495
5. 職員採用等試験経費 【人事】 職員の採用・昇任試験を実施し、人材の確保、職員の適正かつ公正な任用を図った。	8,545,000	5,853,454
6. 人事評価経費 【人事】 職員の能力や実績を客観的に把握し、一人ひとりの能力を向上させるため、人事評価制度の定着を図った。	1,282,000	702,322
7. 会計年度任用職員経費 【人事】 臨時的な業務等に対して会計年度任用職員を任用することにより、効率的な行政の維持・運営を図った。	953,928,000	813,217,513
8. 職員貸与被服経費 【人事・契約・資管理・斎苑管・月地域・都地域・東出張・保育総・母子保・保環境・保衛生・廃対策・都市計・交通バ・新駅・駅周辺・公園緑・開発指・建築指・住宅・土管理・道保全・道維持・道建設・河川耕・建築デ】 職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与した。	25,408,000	23,799,527
9. 法令遵守推進経費 【法ガバ】 職員が服務規律及び法令を遵守する体制を整えた。	417,000	396,000
10. 研修事務経費 【人事】 研修関係の図書・資材の購入等の執行により、職員研修全体の円滑な実施を図った。	398,000	172,289
11. 基本研修経費 【人事】 研修を実施することにより、職員に一般的な知識・技能等を習得させた。	7,506,000	6,842,754
12. 専門研修経費 【人事】 研修を実施することにより、職員に専門的な知識・技能等を習得させた。	2,217,000	2,099,180
13. 派遣研修経費 【人事】 本市以外の研修機関・団体等に職員を派遣し、高度な知識・技能等を習得させた。	11,712,000	9,061,682

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
14. 自主研修経費 【人事】 職員が積極的に自己研鑽できるように自己啓発の機会の提供や支援を行った。	1,435,000	732,342
15. 職員福利厚生経費 【人事】 職員に人間ドック等の受診費用の一部を助成し、職員の健康増進及び元氣回復を図った。	19,862,000	15,883,452
16. 職員安全衛生管理経費 【人事】 職員のための相談体制を整備し、職員の職場における安全衛生の確保及び健康の保持増進を図った。	9,317,000	6,596,763
17. 職員健康診断経費 【人事】 定期健康診断・特定業務健康診断等各種健康診断を実施し、職員の健康の保持増進を図った。	17,000,000	14,444,744
18. 職員予防接種経費 【人事】 予防接種を行うことにより、職員のB型肝炎等感染症の予防を図った。	2,405,000	1,881,244
19. 表彰経費 【秘書広】 市政の発展、文化の向上、産業の振興など各般にわたって功績及び善行のあった人を表彰し、その功績を讃えた。 有功特別表彰 1人 有功表彰 16人 功労表彰 84人 善行表彰 2人 15団体	2,416,000	2,098,350
20. 顕彰経費 【秘書広】 特別名誉市民に該当する賓客の来訪がなかったため、支出が不要となった。	186,000	0
21. 契約事務経費 【契約】 業務の効率化及び質の向上のため、電子契約システムと契約書審査システムを導入した。また、下記のとおり、入札を執行した。 入札件数 物品 241件 工事 442件 委託 98件 計 781件	8,314,000	7,415,827
22. 国内都市交流経費 【月地域・観光戦】 (1)友好姉妹都市からの親善訪問団等の受け入れや市内でのパネル展を開催し、交流を行った。 (2)月ヶ瀬地域と交流のある松原市と親交を深め、地域の活性化に寄与した。	4,000,000	1,858,728
23. 外部監査経費 【法ガバ】 包括外部監査の実施に伴い、選定テーマ（令和6年度は「基金に係る事務及び基金に関連する事業の執行について」）の監査を実施し、自己チェック体制の整備・監査機能の強化に努めた。	12,000,000	12,000,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額																															
24. 行政管理経費 【財政】 外郭団体の経営改革の一環として、適正な人員配置による外郭団体の経営の自立促進を図るため、奈良市外郭団体職員の早期退職に要する経費の補助を行った。 また、行財政改革支援業務委託によって、仕様変更や入札条件の変更を検討し、実施することで後年度の委託料の削減を図った。		35,120,000	28,180,668																															
25. 税外債権管理経費 【滞納整】 地方自治法施行令第173条の2の規定により、債権回収業務の委託が可能とされる債権の一部を対象に、弁護士法人へ回収等の業務を委託するため、プロポーザル方式による事業者選定を行い、委託契約を締結した。		5,491,000	61,920																															
26. ガバナンス推進経費 【法ガバ】 本市のガバナンス構築に向けて、リスクマネジメントなどの取組を行った。		491,000	200,705																															
27. 行政不服審査業務経費 【法ガバ】 行政不服審査会への諮問案件がなかったため、審査会の開催がなかった。		160,000	0																															
28. 物品調達事務経費 【契約】 庁内各課が使用する常用物品や事務用消耗品等の調達を行った。		803,000	790,658																															
29. 技術監理事務経費 【契約】 品質を確保した工事施工と業務履行について、適正かつ的確な検査を実施した。 適正で公正性のある設計金額の算出を積算システムにより行い、設計業務の効率化が図れた。		5,044,000	4,638,661																															
30. 政治倫理審査会経費 【法ガバ】 政治倫理審査会への諮問案件がなかったため、審査会の開催がなかった。		132,000	0																															
目 2. 文書費																																		
<table><tr><td>当初予算額</td><td>20,323,000</td></tr><tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr><tr><td>流 用 等</td><td>0</td></tr><tr><td>現計予算額</td><td>20,323,000</td></tr></table>		当初予算額	20,323,000	補正予算額	0	流 用 等	0	現計予算額	20,323,000	<table><tr><td colspan="2">決 算 額</td><td colspan="3">19,393,752</td></tr><tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>諸</td><td>211,794</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>一</td><td>19,181,958</td></tr></table>			決 算 額		19,393,752			財源内訳	諸	211,794													一	19,181,958
当初予算額	20,323,000																																	
補正予算額	0																																	
流 用 等	0																																	
現計予算額	20,323,000																																	
決 算 額		19,393,752																																
財源内訳	諸	211,794																																
			一	19,181,958																														
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額																															
1. 文書管理経費 【総務】 文書管理業務の効率性の向上及び可能な限りのペーパーレス化を推進するとともに、電子決裁機能を利用した在宅ワークに対応するため、文書管理システムの運用を行った。 また、行政文書等の収受及び発送の適正処理を実施した。		10,614,000	10,437,890																															
2. マイクロ・ファイリング経費 【総務】 保存文書の適正管理を目的に、保存文書の整理を図った。		1,819,000	1,811,761																															

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 浄書事務経費 【総務】 デジタル印刷機等の活用により、庁内の印刷事務の効率化と各課の印刷経費の縮減に努めた。	1,494,000	1,448,766
4. 法制事務経費 【法ガバ】 奈良市例規集のデータベースの内容を定期的に更新するとともに、R P Aにより奈良市公報を編集し、奈良市公報定刊号を24回、号外を10回市ホームページに掲載するなど円滑な法制事務の執行を図った。	4,399,000	4,397,905
5. 情報公開経費 【総務】 開示決定等に対する審査請求や奈良市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づく諮問事項について、奈良市情報公開審査会及び奈良市個人情報保護審議会に諮問し、調査審議を行った。	1,752,000	1,297,430
6. 特定個人情報保護評価事務経費 【総務】 全項目評価の再実施に伴う第三者点検の実施はなかったが、特定個人情報保護評価を適切に実施するため、評価実施機関に対して情報提供や助言等を行うとともに、特定個人情報の取扱い状況について監査を実施した。	245,000	0

目 3. 広報費

当初予算額	223,324,000
補正予算額	489,000
流 用 等	0
現計予算額	223,813,000

決 算 額		216,273,357		
財源内訳	県	26,092,202	諸	22,339,858
			一	167,841,297

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 広報事務経費 【秘書広】 報道機関への資料提供等連絡調整を図ることにより市政の広報に努めた。また、昨年度に引き続き広報板の修繕に努め、事務の円滑な執行を図った。	8,231,000	8,193,955
2. しみんだより発行等経費 【秘書広】 「奈良しみんだより」を毎月発行することにより市政や本市の魅力の発信に努めた。 また、市内全域への配布を事業者へ委託するとともに、大宮・大安寺西・左京・済美・明治・朱雀地区については地域自治協議会が地区内の配布を行い、地域と協働して幅広く市政情報の発信に努めた。	111,593,000	106,949,113
3. 視聴覚広報経費 【秘書広】 イベント情報だけでなく、力を入れている取組等を含め、ラジオ放送・奈良テレビでの放送に加え、駅デジタルサイネージやSNSなどのツールや動画を活用し、タイムリーな情報発信に努めた。	6,012,000	5,968,751

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. インターネット広報経費 【秘書広】 市公式ホームページが利用者にとっても作成する職員にとっても使いやすいものとなるよう情報を精査し、運営を行った。 ホームページのトップページのリニューアルを行ったことにより、より利用者が知りたい情報にたどり着きやすく、また、奈良市の事業やイベントがより効果的な方法で広報できるように努めた。 SNSにおいては、LINEのシステムやニュースリリース配信の活用を行い、情報を届けたいターゲットを絞るなど効果を分析しながら、効率的な広報を行った。	10,971,000	10,967,000
5. 広聴事務経費 【総務】 市民の市政に対する意見や提言を市政に反映させるため、専用封筒を市内公共施設に配置した。	16,000	4,808
6. 庁舎案内経費 【人事】 市民サービスの向上のため、庁舎総合受付の案内業務を行った。	4,727,000	4,464,560
7. コールセンター経費 【総務】 市民からの市役所への問合せを一元化し、市民満足度の向上や職員の業務の効率化を図るため、市役所コールセンターの運営を行った。	77,763,000	75,225,170
8. 法律相談経費 【総務】 市民サービスの一環として法律相談等を実施した。	4,500,000	4,500,000

目 4. 財政管理費

当初予算額	1,874,000
補正予算額	5,558,000
流 用 等	0
現計予算額	7,432,000

決 算 額		7,093,874		
財源内訳				
			—	7,093,874

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 財政事務経費 【財政】 市の財政運営を円滑に遂行するために、必要な事務を行った。	7,432,000	7,093,874

目 5. 会計管理費

当初予算額	85,869,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	85,869,000

決 算 額		72,267,730		
財源内訳	財	1,879,135	諸	58,000
			—	70,330,595

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 会計事務経費 【会計】		81,676,000	68,941,814
(1)審査・支払・収納・決算事務	41,561,119		
(2)財務会計システムの運用	27,380,695		
2. 物品調達管理経費 【会計】		4,193,000	3,325,916
(1)物品の出納・保管	2,838,157		
(2)物品の処分	487,759		

目 6. 財産管理費

当初予算額	527,739,000
補正予算額	0
流 用 等	5,000,000
現計予算額	532,739,000

決 算 額		483,340,553		
財源内訳	使	42,681,352	財	79,602,025
	寄	5,000,000	諸	9,147,663
			一	346,909,513

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 庁舎等管理経費 【資管理・子相談】		319,272,000	289,842,924
庁舎等管理及び公有財産の売却等を行った。			
2. 共用自動車等管理経費 【資管理】		53,034,000	50,806,636
(1)共用自動車の整備及び運営管理を行った。			
集中管理車両 117台			
(2)不要になった公用車をインターネットオークションを利用し売却した。			
売却台数 20台			
3. 保健所・教育総合センター管理経費 【総務】		150,649,000	136,428,923
センターの管理運営を行った。			
4. 資産経営推進経費 【財政】		308,000	124,688
市有財産の有効活用のため、公募型プロポーザルを実施し未利用地の売却を行った。			
5. 庁舎等維持補修経費 【資管理・建築デ・議総務】		9,476,000	6,137,382
施設維持修繕等			
庁舎（屋上広場等含む）及びその他施設			

目 7. 財産区有財産管理費

当初予算額	291,564,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	291,564,000

決 算 額		48,527,007		
財源内訳	繰入	20,340,748		
			一	28,186,259

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 財産区有財産管理経費 【資管理】 鑑定手数料 外		55,578,000	8,983,580	
2. 地元還元事業経費 【資管理】 棕谷集会所屋上防水工事 外 19件		72,128,000	20,340,748	
3. 水利権等補償経費 【資管理・新駅】 押熊町共有地 水利権等権利補償		163,858,000	19,202,679	
目 8. 自治振興及び出張所並びに連絡所費				
当初予算額	348,836,000	決 算 額 (0) 321,623,214		
補正予算額	1,077,000	財源内訳	国	351,000 使 9,904,500
流 用 等	0		財	4,375,260 繰入 20,627,000
現計予算額	(3,000,000) 352,913,000		繰越	(3,000,000) 3,000,000 諸 13,844,132
				一 (△3,000,000) 269,521,322
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 自治振興事務経費 【地域づ】		656,000	612,221	
2. 自治会等活動推進経費 【危機管・斎苑管・地域づ】 (繰越分) 地域集会所の新築にあたり、建築場所を検討していたが選定には至らず執行を見送った。 (現年分) 安全安心に暮らせる近隣コミュニティづくりを推進するため、行政事務遂行の協力を得ている単位自治会、地区自治連合会、各地区自主防災防犯組織と相互の連絡調整を図った。また、地域集会所の新築又は改修に係る経費の一部を助成することにより、地域における自治会活動等の振興を図った。 補助実績 改修 3 館 既存解体 1 館		(3,000,000)	(0)	
3. 市民団体助成経費 【地域づ】 人道・博愛の奉仕精神のもと赤十字活動を使命とする奈良市地区赤十字奉仕団の運営補助と連絡調整を行った。		131,867,000	115,739,742	
4. 自衛官募集事務経費 【地域づ】 自衛官募集の応募数の向上を図るために、募集活動を行った。		300,000	300,000	
5. まちづくり振興事業経費 【月地域・都地域】 月ヶ瀬地域振興協議会及び都祁まちづくり協議会に補助金を支出し、地域振興に寄与した。 また、月ヶ瀬地域の産業の育成・振興及び地域経済の活力ある発展を目的として、各地域団体に補助を行った。		375,000	351,000	
6. 西部出張所管理経費 【人事・西総務】		6,357,000	5,633,093	
		79,123,000	77,017,448	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
7. 東部出張所管理経費 【東出張】	4,212,000	3,824,685
8. 北部出張所管理経費 【北出張】	44,630,000	43,101,156
9. 連絡所管理経費 【地域づ】	3,679,000	2,506,394
10. 月ヶ瀬行政センター管理経費 【人事・月総住・月地域】	7,912,000	7,598,811
11. 都祁行政センター管理経費 【人事・都総住・都地域】	36,730,000	34,811,180
12. 地域ふれあい会館運営管理経費 【地域づ】 全ての市民が地域のふれあいの中で、日常生活を送ることができるよう、地域の交流活動及び福祉活動の拠点としての場を提供した。 利用者数 済 美 13,388人 朱 雀 15,635人 とみの里 39,082人 左 京 6,308人 帯 解 3,177人 佐 保 川 14,277人 東 市 6,773人 月 瀬 20人 青 和 11,433人 佐 保 台 6,585人 辰 市 2,777人 大安寺西 5,010人 西大寺北 13,476人 東 里 1,843人 都 跡 12,975人 佐 保 11,387人 柳 生 661人 伏 見 6,245人 右 京 15,072人 明 治 5,327人	34,072,000	30,127,484
		(翌年度繰越額) 14,000,000

目 9. 市民生活対策費

当初予算額	41,435,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	41,435,000

決 算 額	39,446,985			
財源内訳				
			—	39,446,985

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 地域防犯活動推進経費 【危機管・人事】 (1)奈良市安全安心まちづくり基本計画に基づき、防犯教室を開催するなど、防犯思想の普及啓発活動を行うとともに、青色回転灯を公用車に設置することにより、青色防犯パトロールの定着を図った。 (2)犯罪の抑止に効果的な場所に設置した防犯カメラを維持管理及び新規に設置することで、防犯力の向上を図った。 設置台数 573台（地域活性化対策事業分23台を含む523台のうち、70台をリースに切り替え、50台を新規設置） (3)地域の防犯力を向上し、街頭犯罪を未然に防ぐため、自治会等に防犯カメラ設置費用の一部を補助した。 補助件数 14件	41,435,000	39,446,985

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
(4)高齢者を狙う悪質電話による特殊詐欺の犯罪被害を未然に防止するため、特殊詐欺等防止対策機器購入費用の一部を補助した。 補助件数 213件					

目 10. 公平委員会費

当初予算額	1,120,000	決 算 額				768,139
補正予算額	0	財源内訳				
流 用 等	0					
現計予算額	1,120,000					
				一	768,139	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 委員の報酬 【公平委】		546,000		539,000	
2. 公平委員会経費 【公平委】 公平委員会を10回開催し、公平委員会規則の改正、職員団体の登録、職員に対する不利益処分についての審査請求、勤務条件に関する措置の要求を処理するとともに、全国公平委員会連合会及び近畿支部並びに奈良県公平委員会連合会の事業を通じて情報収集等に努めた。		574,000		229,139	

目 11. 恩給及び退職年金

当初予算額	1,074,000	決 算 額				180,529
補正予算額	0	財源内訳				
流 用 等	0					
現計予算額	1,074,000					
				一	180,529	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 恩給及び退職年金 【人事】		1,074,000		180,529	

目 12. 情報管理費

当初予算額	1,200,116,000	決 算 額				1,091,927,737
補正予算額	0	財源内訳	国	170,492,325		
流 用 等	0					
現計予算額	1,200,116,000					
				一	921,435,412	

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 情報管理事務経費 【D X推】 社会保障・税番号制度対応において、庁内調整やシステムの管理、運用を行い、円滑な情報連携の実施に努めた。また、データ標準レイアウト改版対応等の整備を行った。	58,142,000	57,077,142
2. 情報化推進事業経費 【人事・D X推・市民】 (1)行政に対する申請・届出等をパソコン・スマートフォンや携帯電話から手続きできる「電子申請汎用受付システム」を奈良県及び県内の市町村と共同運営した。さらなるオンライン化の促進のため、令和5年度に導入したオンライン申請ツールを活用し、いつでも、どこでも申請が可能になるように申請手続の電子化を進め、市民サービスの向上を図った。 (2)デジタル化基盤となる庁舎等情報通信網の安全かつ安定した運用を行い、市民サービスの向上や事務の効率化・迅速化を図った。 (3)業務システムが利用する共通機能及びデータ連携機能を提供する共通基盤システムの機器更改を行い、新しい共通基盤システムにおいても安全かつ安定した運用を行った。 (4)自治体情報セキュリティ強化策に基づき、セキュリティ水準の維持管理に努めた。 (5)単純な入力作業等の定型業務を自動化するR P Aや音声テキスト化ツール等を活用し、各課の業務効率化を進めた。 (6)スマートフォン等から生活に身近な手続等について集約したポータルサイト「奈良デジタル市役所」においてユーザー登録者に対するプッシュ配信を行い、市民への情報提供を行った。また、奈良デジタル市役所のポータルメニューやF A Qなどのコンテンツ拡充を行った。 (7)統合型G I Sと公開型G I Sの管理運用及び基盤地図の更新を行った。 (8)デジタル活用に不安のある市民向けに、基本的なスマートフォンの操作方法と便利な使い方を学べるスマートフォン講習会を実施した。 (9)「書かない窓口」を実現するための来庁者用オンライン申請機器や「迷わない窓口」を実現するためのA I &リモート総合案内を活用し、窓口D Xの継続と運用を行った。また、市役所本庁舎でオンライン申請を行えるオンライン申請ブースを設置し、来庁者が利用できる無料の公衆W i - F iを導入することで、窓口D Xとオンライン申請を推進した。 (10)人事異動に伴うスムーズな引き継ぎ、業務の属人化を解消するためのマニュアル作成ツールや、職員間の問い合わせ対応の効率化を図るための庁内F A Qシステムを活用し、各課の業務効率化を進めた。 (11)自治体情報システムの標準化・共通化事業において、コンサルティング支援を受けながら、対象20業務の本番稼働に向けての準備と検討を進め、住民記録・印鑑登録・健康管理の3業務を本番稼働した。 (12)窓口の混雑状況や待ち時間をスマートフォン等で確認できる「窓口案内システム」の運用を行った。 (13)各出張所や出先機関と本庁をW e b会議でオンライン接続することにより、本庁と同じ水準の行政サービスの提供を行うためのオンライン相談受付システムの運用を行った。	1,141,974,000	1,034,850,595

目 13. 国際交流費

当初予算額	7,591,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	7,591,000

決 算 額		2,077,523		
財源内訳				
			一	2,077,523

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 西安市交流経費 【観光戦】 友好都市提携50周年を記念し、奈良市の高校生が西安市を訪問し親睦を深めたほか、西安市からの親善使節団の受け入れを行った。	4,100,000	1,380,218
2. 国際友好姉妹都市交流経費 【観光戦】 友好姉妹都市からの親善訪問団等を受け入れ、これらの都市との相互理解と友好親善の増進に努めた。	2,191,000	91,570
3. 国際交流経費 【観光戦】 国外都市から来賓者を迎え、交流に努めた。	1,300,000	605,735

目 14. 住居表示費

当初予算額	619,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	619,000

決 算 額		323,943		
財源内訳				
			一	323,943

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 住居表示整備経費 【市民】 昭和42年から実施してきた住居表示町236町、町界町名整備町135町の維持管理を行った。	619,000	323,943

目 15. スポーツ振興費

当初予算額	53,223,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	53,223,000

決 算 額		50,697,853		
財源内訳	寄	1,235,300	繰入	10,796,000
			一	38,666,553

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. スポーツ推進審議会経費 【スポ振】 本市のスポーツ推進に関する諸政策についての調査・審議を行った。	166,000	56,900
2. スポーツ推進委員経費 【スポ振】 研修等に参加し資質の向上に努めるとともに、地域スポーツ教室の実施等、市民スポーツの普及・振興に努めた。	1,466,000	1,328,859
3. スポーツ振興事務経費 【スポ振】 スポーツ振興に必要な事務を執行した。 また、スポーツ少年団等を対象とした熱中症講演会を開催し、熱中症予防に努めた。	699,000	545,522
4. スポーツ大会開催経費 【スポ振】 (1)市民スポーツ大会、スポーツ体験フェスティバルを開催し、市民へのスポーツ参加機会の提供や生涯スポーツの普及・振興に努めた。「バスケしようぜ！バスケの日2024 i n 奈良市」は台風接近のため中止となった。 (2)奈良マラソンを共催することにより、市民へのスポーツ参加機会の提供や生涯スポーツの普及・振興に努めた。	28,990,000	27,625,230
5. 選手派遣経費 【スポ振】 県民体育大会への選手派遣を行い市民の競技力向上に努めたほか、パリオリンピックといった世界的規模の大会に出場するなど優れた選手・団体の支援を行った。	900,000	669,970
6. 青少年スポーツ活動育成経費 【スポ振】 市町村対抗子ども駅伝大会に選手を派遣し、児童の競技力の向上を図るとともに、同大会の普及・振興に努めた。	290,000	247,878
7. スポーツ団体の行事の実施奨励と助成経費 【スポ振】 各種体育・スポーツ団体の指導と育成及び団体が行うスポーツ行事の実施奨励に努め、団体の発展とスポーツ技術水準の向上に寄与した。	5,310,000	5,229,592
8. スポーツ産業推進経費 【スポ振】 (1)トップスポーツチームの支援を通じて、スポーツの振興やスポーツ産業の発展に寄与した。また、学校や園においてスポーツ巡回教室を実施し、地元チームへの愛着やスポーツへの興味・関心を持つことへのきっかけづくり等を行った。 (2)ふるさと納税を活用したトップスポーツチームの支援を通じて、スポーツの振興やスポーツ産業の発展に寄与した。	11,041,000	10,795,704
9. 生涯スポーツ推進経費 【スポ振】 地域スポーツ教室やスポーツ講習会、健康スポーツポイント事業等を実施し、スポーツ活動の啓発・振興や市民スポーツの普及に努めた。	584,000	542,400
10. 学校体育施設開放事業経費 【スポ振】 小・中学校の体育施設の開放を行い、市民にスポーツ活動の場を提供することでスポーツの普及・振興に努めた。	3,137,000	3,135,798

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
11. 友好・姉妹都市スポーツ交流経費 【スポ振】 各種スポーツ交流を通じ、相互の友好親善関係の更なる進展とスポーツの振興に寄与した。		640,000		520,000	

目 16. スポーツ施設管理費					
当初予算額		564,461,000		決 算 額	
補正予算額		0		564,918,080	
流 用 等		12,295,000		財 使	
現計予算額		576,756,000		繰入 諸	
				一	
				440,180,539	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. スポーツ施設管理事務経費 【スポ振】		24,796,000		23,015,906	
2. 鴻ノ池陸上競技場等管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 延 919,454人		269,162,000		268,444,930	
3. 西部生涯スポーツセンター等管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 延 268,411人		234,791,000		226,683,790	
4. ならやま屋内温水プール管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 休館		922,780		921,979	
5. コミュニティスポーツ施設管理経費 【スポ振】 (施設利用状況) 延 79,594人		13,834,220		13,561,181	
6. 月ヶ瀬スポーツ施設管理経費 【人事・月地域】 (施設利用状況) 延 7,953人		2,273,000		1,600,153	
7. 都祁スポーツ施設管理経費 【都地域】 (施設利用状況) 延 33,408人		19,527,000		19,422,978	
8. スポーツ施設備品整備経費 【スポ振】		650,000		612,664	
9. 施設維持補修経費 【スポ振】		10,800,000		10,654,499	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
(各施設利用状況)					
施 設 名	利用者数	施 設 名	利用者数		
	(人)				
陸上競技場	350,762	柏木コート	5,963		
補助競技場	67,637	黒谷コート	12,966		
スケートボードパーク	4,468	平城第一コート	3,961		
ランニングステーション	435	平城第二コート	7,189		
投てき練習場	6,553	西部生涯スポーツセンターコート	10,675		
多目的広場	9,076	南部生涯スポーツセンターコート	3,549		
鴻ノ池球場	29,451	南部生涯スポーツセンター多目的コート	953		
緑ヶ丘球場	13,056	西部生涯スポーツセンターゲートボール場	0		
中央体育館	196,879	西部生涯スポーツセンタークラブハウス	359		
中央第二体育館	39,675	青山プール	8,663		
南部生涯スポーツセンター体育館	30,546	西部生涯スポーツセンター屋内温水プール	29,313		
西部生涯スポーツセンター体育館	95,224	ならやま屋内温水プール	0		
柏木球技場	20,892	中央武道場	44,645		
黒谷球技場	10,621	中央第二武道場	43,325		
平城第一球技場	5,950	弓道場	21,234		
平城第二球技場	20,215	鴻ノ池相撲場	573		
奈良阪球技場	8,411	都祁体育館	7,145		
登美ヶ丘球技場	10,660	月ヶ瀬体育館	4,392		
西部生涯スポーツセンター球技場	20,722	月ヶ瀬健民運動場	3,561		
南部生涯スポーツセンター球技場	14,903	都祁生涯スポーツセンターコート	4,252		
鴻ノ池コート	27,935	都祁生涯スポーツセンター多目的コート	722		
青山コート	6,956	都祁生涯スポーツセンタークラブハウス	220		
佐保山コート	3,470	都祁生涯スポーツセンター球技場	21,069		
(コミュニティスポーツ施設の利用状況)					
施 設 名	利用者数	施 設 名	利用者数		
七条コミュニティスポーツ会館	15,299	邑地コミュニティスポーツ広場	186		
南紀寺コミュニティスポーツ会館	11,230	狭川コミュニティスポーツ広場	532		
東市コミュニティスポーツ会館	8,120	田原コミュニティスポーツ広場	3,941		
ならやまコミュニティスポーツ会館	20,628	八条コミュニティスポーツ広場	744		
高の原コミュニティスポーツ会館	18,914	右京コミュニティスポーツ会館	0		

目 17. 男女共同参画施策推進費

当初予算額	28,072,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	28,072,000

決 算 額		24,176,402		
財源内訳	国	3,361,000	使	27,750
			一	20,787,652

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 男女共同参画施策事務経費 【共社推】 フードバンクやくらしと仕事のサポートセンターを通じて生理用品を配布し、困難を抱える女性へきめ細やかな支援を行った。		1,850,000	1,835,244	
2. ジェンダー平等推進啓発経費 【共社推】 女性のエンパワーメントにつなげるセミナーやワーク・ライフ・バランスの推進のための講座、家事・育児と仕事の両立支援、女性の意識啓発のため、大学でのライフキャリア講座、女子中高生向けの理系講座を実施した。また、情報誌やハンドブックを発行し、ジェンダー平等の啓発、男女共同参画社会づくりの機運の醸成を図った。		4,521,000	2,834,089	
3. 男女共同参画推進審議会経費 【共社推】 奈良市男女共同参画推進審議会を開催し、「奈良市男女共同参画計画（第3次）」の令和5年度の進捗等について審議を行った。また、男女共同参画推進庁内会議で提案された26事業について諮問し現計画に追加した。		207,000	104,360	
4. ジェンダー問題相談経費 【人事・共社推】 女性問題を理解した女性相談員による女性問題相談や女性弁護士による女性法律相談を実施し、相談者の問題解決を図った。		6,354,000	5,796,915	
5. 女性団体助成経費 【共社推】 奈良市女性ボランティア協会、奈良市国際女性交流協会に補助金を交付し、活動を支援した。		135,000	135,000	
6. 男女共同参画センター運営管理経費 【共社推】 （公財）奈良市生涯学習財団の指定管理によりセンターの運営を行った。男女共同参画を目的とする講座の広報、男女共同参画に関する情報の収集、提供、活動団体への学習支援及び交流の場の提供を行い、男女共同参画社会への意識向上を図った。		8,102,000	8,101,650	
7. 配偶者暴力相談支援事業経費 【人事・共社推】 配偶者暴力相談支援センターにおいて、DV相談や被害者支援を行い、DV防止施策の一環としてリーフレット等を作成し啓発を図った。また、一条高等学校で授業の一環として「デートDV」について動画を視聴してもらい、若年層からDVについて考えるきっかけづくりを行った。		6,903,000	5,369,144	

目 18. 庁舎等施設整備事業費

当初予算額	689,560,000	決 算 額				(248,470,700)	
補正予算額	1,240,000	財源内訳	繰越		債	830,200,446	
流 用 等	△5,000,000					(21,917,000)	(202,600,000)
現計予算額	(377,800,000)					21,917,000	765,400,000
	1,063,600,000						
					一	(23,953,700)	
						42,883,446	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 職員の人件費 【人事】		16,170,000	15,174,446	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 庁舎等施設整備事業 【資管理・地域づ・月地域・東出張・北出張・環境政】 (繰越分) 本庁舎北棟外壁改修その他工事 本庁舎南側広場整備事業 本庁舎ZEB化改修設計業務について、基本設計の結果、費用対効果等を考慮して中止することとした。 (現年度分) 本庁舎北棟外壁改修その他工事 とみの里地域ふれあい会館改修工事 大安寺西地域ふれあい会館改修工事 旧興東中学校体育館トイレ、スロープ設置設計・工事 北部会館屋上防水改修工事	(377,800,000) 488,063,000	(248,470,700) 443,484,800
3. 自転車駐車場整備事業 【環境政】 利用者の安全性・利便性向上を図るため、経年劣化により老朽化が見られる高の原第二自転車駐車場の屋外階段の改修設計、高の原第三自転車駐車場の照明設備のLED化・給水設備の改修を実施した。 高の原第一自転車駐車場の解体については、翌年度へ繰越を行った。	87,410,000	35,875,700
4. 仮称奈良帝塚山地域ふれあい会館整備事業 【地域づ】 仮称奈良帝塚山地域ふれあい会館改修工事	94,157,000	87,194,800
		(翌年度繰越額) 41,000,000

目 19. スポーツ施設整備事業費

当初予算額	766,919,000
補正予算額	5,000,000
流 用 等	△12,295,000
現計予算額	(422,900,000) 1,182,524,000

決 算 額		(364,282,100) 750,846,465		
財源内訳	寄	4,499,000	諸	38,400,000
	債	(364,100,000) 703,900,000		
			一	(182,100) 4,047,465

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 西部生涯スポーツセンター屋内施設改修事業 【スポ振】 トップライト改修工事 空調機器更新 内部改修工事	178,823,000	152,199,300
2. 西部生涯スポーツセンター屋外施設改修事業 【スポ振】 (繰越分) 屋上防水工事	(72,000,000)	(65,606,200)
3. 鴻ノ池球場改修事業 【スポ振】 鴻ノ池球場改修設計業務委託	14,149,000	12,120,900

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. コミュニティスポーツ会館整備改修事業 【スポ振】 トイレ改修工事（七条）	12,000,000	9,330,200
5. コミュニティスポーツ施設整備費償還金 【スポ振】 都市再生機構償還金（高の原コミュニティスポーツ会館）	1,819,000	1,818,465
6. 仮称右京コミュニティスポーツ会館整備事業 【スポ振】 （繰越分） （1）管理棟新築工事 （2）体育館改修工事 （現年度分） （1）体育館屋根改修及び外構工事	(147,800,000) 130,300,000	(124,007,900) 89,389,300
7. 鴻ノ池陸上競技場改修事業 【スポ振】 （繰越分・現年度分） 陸上競技場（補助競技場）改修工事	(7,100,000) 100,000,000	(7,090,300) 98,424,700
8. 中央体育館改修事業 【スポ振】 （繰越分） （1）トイレ改修 （2）エントランス（外壁・階段等）改修 （3）消防設備改修 （現年度分） シャワー室改修工事（翌年度へ繰越）	(83,800,000) 50,153,000	(65,703,000) 9,326,900
9. 中央第二体育館改修事業 【スポ振】 トイレ改修設計業務委託	117,000,000	6,270,000
10. 青山コート改修事業 【スポ振】 （繰越分） コート改修工事	(36,000,000)	(34,527,900)
11. 柏木球技場改修事業 【スポ振】 （繰越分） （1）審判控室等改築工事 （2）球技場及びテニスコートフェンス改修工事	(43,200,000)	(36,622,300)
12. 中央武道場改修事業 【スポ振】 空調設備改修	11,680,000	1,266,100
13. 中央第二武道場改修事業 【スポ振】 トイレ改修設計業務委託	73,000,000	2,120,800

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
14. 学校体育施設開放事業施設整備事業 【スポ振】 (繰越分) トイレ改築工事（三碓小、六条小、鳥見小） (現年度分) トイレ改築工事（大安寺西小、富雄南中、朱雀小）	(33,000,000) 70,700,000	(30,724,500) 4,297,700 (翌年度繰越額) 240,200,000

目 20. 地域づくり推進基金費

当初予算額	1,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	1,000

決 算 額		8		
財源内訳	財	8		
			一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 地域づくり推進基金経費 【地域づ】	1,000	8

目 21. 心のふるさと応援基金費

当初予算額	931,500,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	931,500,000

決 算 額		876,207,086		
財源内訳	財	579,638	寄	146,828,190
			一	728,799,258

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 心のふるさと応援基金経費 【納税】	931,500,000	876,207,086

款 2. 総務費 項 2. 企画費

目 1. 企画総務費

当初予算額	890,024,000
補正予算額	0
流 用 等	△10,084,000
現計予算額	879,940,000

決 算 額		785,383,459		
財源内訳	県	38,700,000	使	134,400
	寄	36,740,000	繰入	47,901,000
	諸	3,501,500		
			一	658,406,559

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 企画調整事務経費 【総合政・観光戦】 (1)地方行財政調査資料等の購読により全国都市の統計資料、その他の情報を収集・分析し、行政運営に資した。 (2)リニア中央新幹線中間駅の設置及び早期全線開業の実現に向けて、関係機関や市民に対して誘致啓発活動を展開した。 (3)リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会負担金	10,135,000	6,640,631
2. 市民参画事務経費 【地域づ】 協働に関する意識向上のための研修を実施し、全庁的な協働の意識醸成の推進を図った。	169,000	119,528
3. 公益活動推進経費 【地域づ】 奈良市市民参画及び協働によるまちづくり審議会を開催し、「奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画」の進捗管理に係る審議を実施した。	338,000	65,651
4. ボランティアセンター運営管理経費 【地域づ】 ボランティアやNPO活動に対する市民の関心・参加意識を高めるとともに、多様化している様々な活動を支援する拠点であるボランティアセンターの運営管理を、指定管理者制度により奈良市社会福祉協議会が行った。 利用人数 延 10,915人 相談件数 909件	29,546,000	29,525,088
5. アダプトプログラム推進経費 【地域づ】 (1)地域のボランティアによる身近な公共空間である道路・河川等の美化活動に対し、報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。 令和6年度登録数 103団体 (2)地域の団体が、グリーンサポート制度に登録し、公園の美化・維持活動等を行うことに対し報奨金の交付やごみの回収等の支援を実施した。また、既存の登録団体の継続的な活動の維持を図るため、高齢者でも利用しやすい自走式草刈機の貸出しを実施した。 令和6年度登録数 146団体 (3)清潔で四季の花々を目にすることができる公園づくりを目的とし、自主的に活動している団体に、花苗代の支給やごみの回収等の支援を実施した。 令和6年度登録数 21団体、3個人	22,124,000	20,557,452
6. 万博連携事業経費 【総合政】 (1)2025年開催の大阪・関西万博を契機とした関係人口創出のためのシンポジウム等を行った。 (2)万博のコンセプト「共創」による地域課題の解決や経済活性化に資する新事業の創出を目指す3か年プロジェクトの2年目の取組として「第2期奈良市みらい価値共創プロジェクト研究」を実施した。	59,316,000	53,093,100
7. 中核市事務経費 【総合政】 中核市市長で構成される中核市市長会の顧問として運営に関わるとともに、総会・市長会議・プロジェクト会議等に参加し、中核市市長間の協議や中核市共通の課題に関する調査研究に取り組んだ。	1,261,000	423,290

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
8. 定住促進経費 【秘書広】 移住希望者、特に子育て世帯に対して広報するため、移住ポータルサイトトップページを改修し、奈良の魅力や移住者インタビュー記事を新たに掲載した。また、不動産事業者を中心とした民間事業者と連携し、写真素材の無償提供や情報発信に努めた。子育て家族の写真等を撮りため、子育て世帯に選ばれる街としての魅力をSNS・LINE等で積極的に発信した。	4,304,000	4,185,831
9. 東部地域振興経費 【月地域・東出張】 (1)東部地域の地域課題や解決策を自分ごととして捉えて議論する自分ごと化会議を東部、都祁、月ヶ瀬地域で各4回開催したほか、月ヶ瀬地域においては、再生資源収集運搬業務及びコミュニティバス運行業務等の共助をベースとした新たなサービスを実装するとともに、月ヶ瀬温泉の活性化に向けた調査や地域内の困りごとを住民同士で解決する仕組みの検証を行った。また、推進を担う地域おこし協力隊の雇用も整い、月ヶ瀬ワーケーションルームONONOを中核とした地域住民の交流及び関係人口の創出に取り組んだ。 (2)農村資源・歴史資源といった地域固有の資源を活用したマルシェやツアー、誘客キャンペーンを実施したほか、大阪・関西万博を見据え、広報媒体の刷新と増刷も行った。	74,394,000	53,425,300
10. まち・ひと・しごと創生総合戦略経費 【総合政】 地方版総合戦略に基づく地方創生事業に対して、企業版ふるさと納税を活用した寄附の募集を行った。 また、同戦略に係る事業の令和5年度実績における評価を実施し、第2期地方版総合戦略の推進を図った。	6,140,000	656,000
11. 心のふるさと応援寄附促進経費 【人事・納税】 奈良市心のふるさと応援寄附制度について広く周知するため、インターネットによる広告の実施や各種イベントにおいてパンフレット配布や返礼品の試食・試飲の場を提供するなどのPR活動や、部局を横断した庁内プロジェクトチームを組織し寄附額拡大を図ったほか、宿泊や観光で利用できる電子クーポン等の返礼品の種類を充実させ、更なる市の魅力発信やお礼の記念品の拡充を行った。	480,640,000	476,307,220
12. 地域おこし協力隊経費 【人事・月地域・都地域・東出張・農政】 地域おこし協力隊が活動を行った。	52,247,000	24,290,267
13. 産地学官連携事業経費 【総合政】 (1)学生の地域での活動を支援するため、「地域に飛び出す学生支援事業」を実施し、12の学生団体の活動に対し補助を行った。 (2)県内の産業界、地域、高等教育機関、地方公共団体等が連携・協働し、新産業の創出や地域の課題解決・活性化に取り組む「なら産地学官連携プラットフォーム」の活動に対し補助を行った。	12,229,000	8,297,300
14. 奈良市ポイント制度経費 【地域づ】 市の指定するポイント対象事業への参加や、指定する加盟店で買い物をすることで、「ななまるカード」や交通系ICカードにポイントを貯められ、貯まったポイントは市の特産品や奈良交通バスのチャージ券との交換、また、加盟店での買い物をする際の割引などに利用することができる「奈良市ポイント制度」を実施し、外出機会の創出や健康への意識づけによる健康寿命の延伸、社会貢献活動への参加による市民参画意識の向上を図った。	24,738,000	24,590,358

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
15. ボランティアインフォメーションセンター運営管理経費 【人事・地域づ】 奈良市ボランティアインフォメーションセンターにおいて、ボランティア活動を始めようとする人々に、必要な情報の提供や助言等を行った。 利用人数 延 54,837人 相談件数 207件	18,269,000	18,110,320
16. 地籍管理事業経費 【月総住】 月ヶ瀬地区の地籍管理情報を保全した。	572,000	572,000
17. 地籍調査経費 【人事・都地域・土管理】 都祁地区及び市街地地区の地籍調査の実施により地籍の明確化を図った。	65,013,000	55,929,589
18. 交通政策経費 【人事・交通バ】 (1) J R 奈良線複線化促進協議会分担金、関西本線整備・利用促進連盟負担金 (2) 妊産婦の外出支援のためのタクシー利用券を配付し、妊産婦の外出支援・タクシーの利用促進を図った。	18,505,000	8,594,534
		(翌年度繰越額) 6,200,000

目 2. 交通安全対策費

当初予算額	300,400,000
補正予算額	208,000
流 用 等	0
現計予算額	(120,745,000) 421,353,000

決 算 額		(109,200,000) 393,770,747	
財源内訳	使	48,429,030	繰入 72,293,000
	繰越	(120,745,000) 120,745,000	諸 302,400
			一 (△11,545,000) 152,001,317

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 交通安全運動経費 【危機管・人事】 春秋2回の交通安全県民運動及び交通安全教室・講習会（延96回・9,035人）、交通安全指導員による交通安全啓発活動や交通環境の巡視を実施した。	5,674,000	5,477,428

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 交通環境整備経費 【交通バ】 (繰越分) 鉄道駅における高齢者や障害者等の移動等の円滑化を図るため、バリアフリー整備等に対し補助を行った。 (現年度分)	(120,745,000)	(109,200,000)
(1)地域住民の重要な交通手段である路線バスを存続するため、バスの運行に係る費用を負担した（都祁榛原線、天理都祁線）。 (2)旧月ヶ瀬村との合併に伴い、ＪＲ奈良駅から邑地中村まで運行されていた路線バスを月ヶ瀬の石打まで延伸運行した。 (3)中心市街地での交通渋滞の緩和策として、奈良県とともに行楽期の土・日・祝日にパークアンドサイクルライドを実施した。 (4)地域住民の重要な交通手段であるバスを存続するため、コミュニティバスを運行した（米谷町～南福祉センター）。 (5)鉄道駅における高齢者や障害者等の移動等の円滑化を図るため、バリアフリー整備等に対し補助を行った。 (6)近鉄菖蒲池駅利用者及び周辺の通行者の利便性向上のため、駅南口エレベーターの運行管理を行った。 (7)公共交通空白地域・不便地域対策を検討するため、東部山間～市街地地域でコミュニティバスの実証運行を行った。 (8)東部山間～市街地地域のバス路線を維持するため、バスの運行に係る費用を負担した。 (9)路線バス利用者の移動等円滑化を促進し、並びに路線バスの利用促進を図るため、路線バスのバリアフリー対応車両導入に対し補助を行った。 (10)既存の路線バスの継続運行が厳しい地域において、地域に車両を無償で貸与し、地域主体型の路線バスに代わる地域交通の実証運行の支援を行った。 (11)ＪＲ平城山駅の構内・構外のバリアフリー化整備について、今後の実施手法を具体的に決定していくために必要な設計業務を委託した。 (12)鉄道事業者が行う踏切道内の障害物検知装置の高度化整備事業に係る設備投資に対し、国と協調して整備費用の一部を補助した。	239,328,000	227,649,696
3. 放置自転車対策経費 【環境政】 自転車等放置禁止区域内の放置自転車等の移動・保管・返還及び駐輪指導等を実施した。 移動台数　延　399台	10,396,000	10,132,234
4. 自転車駐車場運営管理経費 【環境政】 駐輪台数 中筋自転車駐車場　　　延　150,807台 高の原第二自転車駐車場　延　158,746台 高の原第三自転車駐車場　延　161,172台 高の原第四自転車駐車場　延　42,852台	45,210,000	41,311,389

目 3. 環境対策費

当初予算額	540,758,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(167,418,000) 708,176,000

決 算 額		(162,047,500) 353,964,961		
財源内訳	国	(133,960,000) 220,724,000	県	1,500,000
	使	779,000	財	368,500
	寄	1,000,000	繰越	(28,088,000) 28,088,000
	諸	3,020,283	一	(△500) 98,485,178

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 環境保全対策経費 【廃対策・環境政】 市内各所でもったいない食器市の開催を通じて、食器類のリユース・リサイクルやごみ減量の啓発を推進した。 食器類回収量：約21 t	1,670,000	1,498,604
2. 環境政策経費 【環境政】 市民や学生を対象として、市民環境講座、環境出前講座を実施し、次世代の省エネルギー、エコライフスタイルを推進するため、市立小学校3年生全クラスを対象に、「ECOキッズ！ならの子ども」事業を実施した。	1,576,000	1,365,711
3. 地球温暖化対策経費 【環境政】 地球温暖化対策として、国民運動「デコ活」の普及啓発の一環として「エコアイデアコンテスト」事業を実施した。	3,578,000	3,501,613
4. エネルギー政策経費 【環境政】 (繰越分) 民間事業者による再エネ・省エネ設備の導入に対して補助金を交付し、脱炭素の取組を支援したほか、公共施設8施設において太陽光発電設備等を民間PPA事業者により導入した。 令和5年9月に策定した「奈良市ゼロカーボン戦略」に基づき、市民、事業者、市が一体となって取り組む具体的な指針を定めた「奈良市ゼロカーボン戦略アクションプラン」を策定した。	(167,418,000)	(162,047,500)
(現年度分) 地球温暖化対策として電気自動車用の充電設備の維持管理を行った。 民間事業者による再エネ・省エネ設備の導入に対して補助金を交付し、脱炭素の取組を支援したほか、公共施設4施設において太陽光発電設備等を民間PPA事業者により導入した。加えて、それぞれ設置工事に日数を要するため、一部の民間施設及び公共施設について翌年度へ繰越を行った。 CO2排出実質ゼロの先行的な実現に向けて取り組む「脱炭素先行地域」として選定されることを目指し、計画策定を行った。	522,980,000	176,192,899
5. 環境審議会経費 【環境政】 環境審議会を開催した。	738,000	231,873
6. 環境美化対策経費 【環境政】 ポイ捨て防止に関する条例に基づき、国際文化観光都市及び世界遺産を有する都市としてふさわしいまちの美観の維持・増進に努めた。 また、「おもてなしの心の醸成」の一環として、路上喫煙禁止地域を設け、路上喫煙の防止を図るとともに安全で快適な生活環境の確保に努めた。	4,332,000	4,125,924

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
7. 産業廃棄物等対策経費 【廃対策】 産業廃棄物処理業許可・届出の事務を行うとともに、事業者への廃棄物処理に関する法令等の周知により、産業廃棄物の適正処理を推進した。	366,000	310,009
8. 自動車リサイクル等対策経費 【廃対策】 自動車リサイクル法に係る業者登録・許可事務を行うとともに、使用済自動車の適正処理を推進した。	450,000	369,127
9. 産業廃棄物適正処理推進経費 【廃対策】 産業廃棄物の排出事業者・処理業者を指導・啓発・育成することにより、適正処理の推進を図るとともに、パトロールの実施等により、不法投棄・野焼きなど不適正処理の早期発見、未然防止に努めた。	5,063,000	4,321,701
10. PCB廃棄物処理経費 【廃対策】 所有者不明物件等に残置された電気機器がPCB廃棄物であるかを調査する経費であったが、対象となる機器は発見されなかった。	5,000	0
		(翌年度繰越額) 293,603,000

目 4. 防災対策費

当初予算額	140,541,000
補正予算額	115,000,000
流 用 等	0
現計予算額	(10,229,000) 265,770,000

決 算 額		(9,656,900) 153,442,990		
財源内訳	国	(2,935,000) 2,935,000	県	700,000
	繰越	(4,294,000) 4,294,000	諸	35,302,225
	債	(2,500,000) 28,700,000		
			一	(△72,100) 81,511,765

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 防災会議経費 【危機管】 地域防災計画の修正に係る意見照会や、市や関係機関の防災への取組に関する情報交換等のための防災会議を開催した。	271,000	82,831
2. 地域防災計画経費 【危機管】 防災体制を強化するため、関連計画等の改定内容や市の体制を反映し、地域防災計画の見直しを実施した。	771,000	695,695

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 防災対策経費 【危機管】 (繰越分) (1)大規模災害に備えた計画的備蓄のための防災備蓄倉庫の整備 (2)避難情報発令の検討資料とするための水位情報収集システムの整備 (現年度分) (1)非常用食糧など災害対応のための備蓄の充実 (2)災害時の情報収集・共有の迅速化や適切な対応を実現するための災害情報共有システムの整備 (3)災害が発生した際に職員相互の意思疎通やその対応が円滑にできるようにするための統一された機動的な防災服の整備 (4)気象警報等発表区域の分割に伴う同報系システム改修 (5)視覚障害者（１級、２級）への防災情報等の伝達手段としての緊急告知ラジオの配付 (6)停電時の避難所等における電力確保のためのポータブル蓄電池の購入	(10,229,000) 246,853,000	(9,656,900) 138,880,266
4. 防災訓練経費 【危機管】 市全体の防災力向上のため、市職員や住民、防災関係機関等の参加のもと、奈良県と共催で防災総合訓練を開催した。	3,870,000	3,130,375
5. 国民保護対策経費 【危機管】 国民保護計画の変更のため、奈良県への正式協議を実施した。	219,000	0
6. 被災地支援対策経費 【危機管】 令和６年１月１日に発生した能登半島地震の被災地支援のため、職員を派遣した。	3,557,000	996,923
		(翌年度繰越額) 103,000,000

目 ５．文化振興費

当初予算額	1,068,039,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	1,068,039,000

決 算 額		1,043,589,020		
財源内訳	国	12,514,000	使	97,147,790
	財	1,248,240	繰入	31,652,000
	諸	9,125,039		
			一	891,901,951

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 文化振興事務経費 【文化振】	3,049,000	1,885,295

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 文化振興事業経費 【人事・文化振】 (1)「第六回入江泰吉記念写真賞」、「第六回ならPHOTO CONTEST」の開催にあたり、入江泰吉記念写真賞実行委員会に負担金を支出した。 (2)「古都祝奈良2024-2025」の開催にあたり、奈良市アートプロジェクト実行委員会に負担金を支出した。演劇と美術を主軸としたアートプロジェクトを開催し、文化を通した新たな価値の創造を図った。 参加者数 延 11,064人	16,172,000	15,682,430
3. 写真美術館管理経費 【文化振】 入江泰吉記念奈良市写真美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた美術を鑑賞し、創造活動を行う機会を充実させるとともに施設の効率的な運営管理を行い、芸術文化の振興を図った。 観覧者数 延 15,699人	121,048,000	121,047,744
4. 名勝大乗院庭園文化館管理経費 【文化振】 名勝大乗院庭園文化館の指定管理者に(株)奈良ホテルを指定し、由緒ある歴史的環境の中で、市民・観光客に安らぎの場を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 31,126人	12,360,000	12,360,000
5. 文化振興補助経費 【文化振・都地域】 文化団体が実施する事業への補助を行い、市民文化の向上を図った。	53,829,000	37,378,896
6. 彫刻のあるまちづくり経費 【文化振】 彫刻等11基の維持管理を行った。	554,000	474,906
7. 音声館運営管理経費 【文化振】 音声館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、わらべうたをキーワードに世代を超えて市民が参加し、交流する文化活動の拠点としての役割を充実させるとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 29,097人	43,370,000	40,552,020
8. なら100年会館運営管理経費 【文化振】 なら100年会館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団、地下駐車場の指定管理者に日本パーキング(株)を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞したり、自ら文化活動に取り組むことができる場や機会の拡充を図るとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 210,609人	461,399,000	460,324,141
9. ならまちセンター管理経費 【文化振】 ならまちセンターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、ならま치의中心的な施設として、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会づくりに寄与し、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 112,480人	122,635,000	121,721,136
10. 旧最勝院文化施設管理経費 【文化振】 旧最勝院の維持管理を行った。	796,000	793,319

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
11. 西部会館市民ホール管理経費 【文化振】 西部会館市民ホールの指定管理者に（公財）奈良市生涯学習財団を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 31,604人	55,589,000	55,179,700
12. 北部会館市民文化ホール管理経費 【文化振】 北部会館市民文化ホールの指定管理者に奈良市社会福祉協議会を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 48,761人	22,370,000	22,369,108
13. 奈良市杉岡華邨書道美術館管理経費 【文化振】 奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、質の高い芸術に接する機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、書道文化の振興を図った。 観覧者数 延 7,254人	38,480,000	38,480,000
14. 奈良市美術館運営管理経費 【文化振】 奈良市美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市展ならや企画展などの開催のほか、市民ギャラリーとして展示室の貸出しを行うなど、施設の効率的な運営管理を行い、美術文化の振興を図った。 利用者数 延 41,156人	57,051,000	57,050,740
15. 都祁交流センター運営管理経費 【都地域】 都祁交流センターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞できる機会の提供や地域間交流の促進など、都祁地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用者数 延 11,698人 （ホール等 10,512人、図書室 1,186人）	29,013,000	28,945,858
16. 入江泰吉旧居管理経費 【文化振】 入江泰吉旧居の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、入江氏の仕事ぶりや暮らし、美意識に触れる機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 入館者数 6,876人	10,317,000	10,317,000
17. 東アジア文化都市事業経費 【人事・文化振】 「東アジア文化都市2016奈良市」の成果を未来へとつなげるため、中国や韓国のパートナー都市等と文化交流プログラムを行い、大学生や高校生等を対象とした青少年交流を行った。 日本人参加者 延 102人 中韓参加者 延 68人	10,351,000	9,632,320
18. 文化振興施設維持補修経費 【文化振】 文化施設の維持補修を行った。	9,656,000	9,394,407

目 6. 文化振興施設整備事業費

当初予算額	129,140,000
補正予算額	9,800,000
流 用 等	10,084,000
現計予算額	(259,096,000) 408,120,000

決 算 額		(259,016,900) 276,503,900		
財源内訳	繰越	(12,696,000) 12,696,000	債	(246,400,000) 261,000,000
			一	(△79,100) 2,807,900

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 文化振興施設整備事業 【文化振】 （繰越分） ならまちセンター 壁面改修工事、エレベーター改修工事、エントランスロビー改修工事 なら100年会館 井水ポンプ更新工事 外構改修工事設計業務委託	(259,096,000)	(259,016,900)
（現年度分） 名勝大乘院庭園文化館 空調設備改修工事 ならまちセンター ファンコイルユニット改修工事 入江泰吉記念奈良市写真美術館 内部及び外構改修工事（翌年度へ繰越） なら100年会館 駐車場舗装工事（翌年度へ繰越） 外構改修工事（翌年度へ繰越） 深井戸ポンプ改修工事（翌年度へ繰越）	149,024,000	17,487,000
		(翌年度繰越額) 119,600,000

目 7. 市民文化振興基金費

当初予算額	4,141,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	4,141,000

決 算 額		412		
財源内訳	財	412		
			一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 市民文化振興基金経費 【文化振】	4,141,000	412

目 8. まち・ひと・しごと創生基金費

当初予算額	204,090,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	204,090,000

決 算 額		53,310		
財源内訳	財	53,310		
			一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. まち・ひと・しごと創生基金経費 【総合政】	204,090,000	53,310

款 2. 総務費 項 3. 徴税费

目 1. 税務総務費

当初予算額	566,045,000	決 算 額				574,791,621	
補正予算額	27,500,000	財源内訳	県	524,058,000	使	7,758,780	
流 用 等	0		諸	167,200			
現計予算額	593,545,000						
					一	42,807,641	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	573,462,000	566,983,497
2. 税務事務経費 【市民税・資産税・納税】	19,474,000	7,555,224
(1)各種税務協議会との連携を密にして税務情報等の収集調整を行い、税務職員 の資質向上を図り、市民に信頼される税務行政の推進に努めた。		
(2)各種税務協議会に参加し、円滑な税務事務の運営を図った。		
3. 固定資産評価審査委員会経費 【市民税】	609,000	252,900
中立的かつ専門的な立場から固定資産評価に対する審査申出の対応及びそ の他の事務を行うため委員会の運営を行った。		

目 2. 賦課徴収費

当初予算額	1,072,417,000
補正予算額	21,697,000
流 用 等	0
現計予算額	(6,000,000) 1,100,114,000

決 算 額		(5,999,400) 884,440,457		
財源内訳	国	264,000,000	県	70,785,789
	使	3,345,750	繰越	(6,000,000) 6,000,000
	諸	65,259,518		
			一	(△600) 475,049,400

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 賦課事務経費 【人事・市民税・資産税】 (繰越分) 令和6年度の森林環境税導入に対応するよう総合税システムを改修した。 (現年度分) (1)課税客体の正確な把握と適正かつ公平な課税事務の推進に努め、電子計算処理システムやアウトソーシングによる課税事務の合理化で、行政事務の処理量の増大に対処した。また、税務事務のシステム標準化に対応するため、BPR検討を実施し、ガバメントクラウド上への移行作業、必要な関連システムの開発などを実施した。 (2)総合税システム標準化について、当初、令和7年1月より運用開始を予定していたが、令和6年度税制改正等の影響により令和7年9月に延期することになったことから、移行費用の一部について翌年度へ繰越を行った。	(6,000,000) 720,845,000	(5,999,400) 540,730,535
2. 自主納税促進経費 【人事・納税】 市税の収納率向上を図るため、奈良しみんだより等による自主納税意識の啓発を行うとともに、口座振替納付の普及・拡大に努めた。また、納税者の利便性と収納環境の整備のため、金融機関・市窓口・コンビニエンスストアに収納窓口を設置するほか、スマートフォン決済アプリや地方税共通納税システムの運用により、市民サービスの向上を図った。	295,759,000	275,710,032
3. 滞納整理経費 【人事・納税・滞納整】 市税の滞納整理を進めるため、文書催告や納税指導を行い、なお納税に応じない滞納者に対して、給与・預貯金・不動産等の差押え及び公売等の滞納処分を実施し、徴収強化を図った。また、滞納早期から催告等の納税勧奨を行い、新規滞納の発生並びに滞納の長期化及び高額化の抑制を図り、徴収率向上に努めた。	77,510,000	62,000,490
		(翌年度繰越額) 53,471,000

款 2. 総務費 項 4. 戸籍住民基本台帳費

目 1. 戸籍住民基本台帳費					
当初予算額	1,060,797,000	決 算 額			
補正予算額	10,560,000	(21,982,400) 965,234,626			
流 用 等	550,000	財源内訳	国	(21,982,000) 430,575,000	使 79,220,650
現計予算額	(25,828,000) 1,097,735,000		諸	34,992	
					(400) 455,403,984
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 職員の人件費 【人事】		202,989,000		194,025,623	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 戸籍住民基本台帳事務経費 【人事・DX推・市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】 （繰越分） 住民記録システムや戸籍附票システム、コンビニ交付システムを改修し、振り仮名法制化へ対応した。 （現年度分） (1)戸籍事務及び住民基本台帳事務について、かんたん窓口システムの運用や市民課窓口業務の民間委託に加えて、住民票及び戸籍の証明書等のオンライン申請を実施し、市民サービスの向上に努めた。 (2)社会保障・税番号制度に基づき、マイナンバーカード等の発行を行った。 (3)各種証明書のコンビニ交付を行った。また奈良市施設内に2カ所設置していたキオスク端末を7カ所へ増設した。 (4)振り仮名通知書出力が行えるよう戸籍情報システムを改修した。	(25,828,000) 867,972,000	(21,982,400) 748,590,716
3. 印鑑登録事務経費 【市民・地域づ・西住民・月総住・都総住・東出張・北出張】 印鑑登録及び印鑑証明の発行を行った。	889,000	587,293
4. 中長期在留者住居地届出等事務経費 【市民】	57,000	48,594

款 2. 総務費 項 5. 選挙費

目 1. 選挙管理委員会費				
当初予算額	67,991,000	決 算 額		
補正予算額	△2,050,000	62,194,802		
流 用 等	0	財源内訳	国	6,006,000
現計予算額	65,941,000		県	50,661
			一	56,138,141
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額		
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・選挙管】	56,954,000	53,828,883		
2. 選挙管理委員会経費 【選挙管】 委員会の運営、選挙人名簿の調製を行った。 選挙人名簿管理システム等の標準化・共通化事業において、ガバメントクラウドへの移行に向けて環境構築などを行った。	8,726,000	8,219,052		
3. 選挙啓発経費 【選挙管】 明るい選挙の啓発のため、市内高校等を対象とした出前授業の実施やポスターコンクールの応募作品の募集など選挙の常時啓発を行った。	111,000	96,206		
4. 在外選挙人名簿登録事務経費 【選挙管】 在外選挙人名簿への登録を行った。	150,000	50,661		

目 2. 衆議院議員選挙費		
当初予算額	0	決 算 額
補正予算額	180,000,000	142,797,568
流 用 等	0	財源内訳
現計予算額	180,000,000	県
		142,791,100
		一
		6,468
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 衆議院議員選挙経費 【人事・選挙管】		180,000,000
令和6年10月27日執行		決 算 額
		142,797,568

款 2. 総務費 項 6. 統計調査費

目 1. 統計調査総務費		
当初予算額	10,506,000	決 算 額
補正予算額	4,950,000	15,071,135
流 用 等	0	財源内訳
現計予算額	15,456,000	県
		748,289
		一
		14,322,846
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 職員の人件費 【人事】		15,341,000
2. 統計調査事務経費 【総務】		115,000
各種統計情報の収集・提供を行った。		決 算 額
		14,995,619
		75,516
目 2. 統計費		
当初予算額	19,339,000	決 算 額
補正予算額	0	14,156,417
流 用 等	0	財源内訳
現計予算額	19,339,000	県
		14,156,417
		一
		0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 国勢調査試験調査経費 【人事・総務】		1,255,000
令和7年国勢調査第3次試験調査を実施した。		決 算 額
2. 国勢調査調査区設定事務経費 【人事・総務】		2,160,000
令和7年国勢調査の調査区設定に係る事務を実施した。		897,465
		2,015,456

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	901,628,000	887,885,354
2. 社会福祉事務経費 【福政策・障福祉・長寿福・福祉医・介護福】 (繰越分) 医療費助成の現物給付を高校生まで年齢拡大することに伴うシステム改修を行った。 (現年度分)	(1,650,000) 497,058,000	(1,650,000) 494,696,272
(1)各種福祉事業の実施、地域福祉推進会議開催 (2)国県支出金精算に伴う返還金 (3)奈良市権利擁護センター運営委託 (4)奈良市若者サポートセンター運営委託 (5)「避難行動要支援者名簿」作成		
3. 再犯防止等推進経費 【福政策】 再犯防止推進に係る事業を実施し、関係団体との連携を取りながら、啓発活動などに協力した。	217,000	17,780
4. 社会福祉協議会経費 【福政策】 各種福祉事業を行っている奈良市社会福祉協議会に対し、運営活動補助を行った。	118,149,000	118,149,000
5. 社会福祉法人利子補給経費 【福政策】 社会福祉法人に対し、その社会福祉施設建設のための借入金に係る利子を助成し負担を軽減した。	1,745,000	1,744,504
6. 福祉団体助成経費 【都地域・福政策】 地域福祉行政推進の一翼を担う各関係福祉団体の育成のため、その事業実施及び運営に係る経費を助成した。	1,145,000	1,145,000
7. 生活保護事務経費 【人事・保護】 生活保護施行事務を行った。	43,983,000	34,611,769
8. 国民生活基礎調査経費 【保護】 国民生活基礎調査を行った。	498,000	171,973
9. 住民税非課税世帯支援給付金事業経費 【福政策】 (繰越分) 令和5年度住民税均等割非課税世帯へ1世帯あたり7万円の給付金支給を行った。	(125,707,000)	(118,856,200)
10. 指導監査事務経費 【法ガバ】 社会福祉法人・施設の円滑な運営、高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など福祉サービスの質の確保を図るため、関係法令に基づき指導監査等を行った。	333,000	302,521

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
11. 低所得者支援・定額減税補足給付金事業経費 【福政策】 (繰越分) 令和5年度住民税均等割のみ課税世帯へ1世帯あたり10万円、非課税世帯及び均等割のみ課税世帯のうち、18歳以下の子どもがいる世帯に対し子ども1人につき5万円の給付金支給を行った。 (現年度分) 令和6年度住民税均等割非課税化世帯及び住民税均等割のみ課税化世帯へ1世帯あたり10万円、うち18歳以下の子どもがいる世帯に対し子ども1人につき5万円、定額減税において減税しきれないと見込まれる方に対し給付金支給を行った。 さらに、令和6年度における住民税均等割非課税世帯へ1世帯あたり3万円、うち18歳以下の子どもがいる世帯に対し子ども1人につき2万円の給付金支給を行った。事業の実施期間に合わせて翌年度へ繰越を行った。	(760,000,000) 4,972,432,000	(481,800,000) 4,633,863,491
12. 行旅死亡人取扱経費 【保護】 行旅死亡人の納骨及び安置供養を行った。	5,356,000	5,086,260
13. 健康管理支援事業経費 【人事・保護】 被保護者の健康管理支援を行った。	5,944,000	5,768,378
14. 社会福祉審議会経費 【福政策・子政策・子相談】 各部会において社会福祉に関する事項について、調査及び審議を行った。 また、児童相談所業務について、調査及び審議を行った。	1,191,000	450,436
15. 福祉避難所機能強化事業経費 【障福祉】 総合福祉センター、東西南北福祉センターに非常用発電機等を設置した。	1,416,000	919,600
16. 中国残留邦人等地域生活支援経費 【長寿福】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律の施行に要する経費を執行した。	2,367,000	844,976
17. 民生金庫貸付金 【保護】 奈良市民生児童委員協議会連合会が運営する民生金庫に対し、運営資金の貸付を行った。	500,000	500,000
18. 行旅人援護経費 【保護】 旅費等に困窮する行旅者に対し、一時援護金を給付した。	100,000	10,500
19. 住居確保給付金経費 【福政策】 離職、廃業又は休業等での減収により経済的に困窮し、住居を喪失するおそれのある者に対して住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。	5,434,000	593,700
20. 自立相談支援事業経費 【福政策】 生活困窮者が困窮状態から早期に脱却するための、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な伴走型の自立支援事業を実施した。また、就労支援事業ではカウンセリング、研修等で就労意欲を喚起し、就労に必要な知識や技能取得のための訓練も行ったうえで、対象者の状況に応じた雇用先を開拓することで就労につなげ、再び困窮状態に陥ることなく最終的に安定的な自立生活を営めるように支援を行った。	57,511,000	57,501,370

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
21. 都祁福祉センター管理運営経費 【長寿福】 都祁福祉センターの管理運営を行った。	40,082,000	39,789,348
22. 月ヶ瀬福祉センター管理運営経費 【長寿福】 月ヶ瀬福祉センターの管理運営を行った。	33,483,000	33,477,658
23. 介護保険社会福祉法人利用料減額助成経費 【介護福】 減免実施法人 18法人 助成対象法人 3法人	1,655,000	498,000
24. 福祉医療費資金貸付金経費 【福祉医・子育成】 福祉医療受給資格該当者の医療費貸付金制度の利用がなかった。	1,200,000	0
		(翌年度繰越額) 214,792,000

目 2. 民生委員費

当初予算額	67,510,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	67,510,000

決 算 額		66,452,396		
財源内訳	国	1,240,000	諸	111,600
			一	65,100,796

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 民生委員事務経費 【福政策】 民生委員・児童委員の専門知識の習得のための会議・研修を行った。また、民生委員・児童委員の委嘱・解嘱の事務を行った。	3,757,000	3,712,430
2. 民生委員活動経費 【福政策】 各民生委員・児童委員、地区会長、地区民生委員・児童委員協議会に対する活動費用の支給及び奈良市民生児童委員協議会連合会の事業実施に対する助成を行った。また、民生委員協力員の試行的運用を継続し、活動費用の支給を行った。 民生委員・児童委員 778人 46地区 民生委員協力員 26人	63,526,000	62,661,600
3. 民生委員推薦会経費 【福政策】 民生委員・児童委員候補者の推薦決定の推薦会を随時書面開催した。 また令和7年3月には、令和7年度一斉改選の一般方針決定のため、対面で民生推薦会を開催した。	227,000	78,366

目 3. 障害者福祉費

当初予算額	16,340,683,000
補正予算額	750,560,000
流用等	10,780,000
現計予算額	17,102,023,000

決 算 額		16,850,205,317		
財源内訳	国	7,605,818,412	県	4,144,543,886
	使	1,500	諸	85,998,507
			一	5,013,843,012

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 心身障害者福祉事務経費 【人事・障福祉】 心身障害者の福祉を推進していくための各種事業実施に係る事務を行った。	103,934,000	84,794,651
2. 障害福祉サービス事業者指定等事務経費 【障福祉】 指定障害福祉サービス事業者等の指定及び指導・監督等の業務を行った。	1,433,000	1,421,660
3. 障害福祉サービス等事業所指導事業経費 【障福祉】 訪問員が障害児通所支援事業所を訪問、適切な支援が実施されているかどうかを確認した。 実施箇所 12事業所	1,188,000	336,000
4. 心身障害者広報等発行経費 【障福祉】 視覚障害者に必要な行政情報等を提供するため、奈良しみんだよりなどの広報誌の点字版及び音声版をボランティア団体と協働で制作し、希望者に配布した。	892,000	843,240
5. 心身障害者医療費助成経費 【福祉医】 身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数 延 106,581件	545,905,000	541,839,806
6. 障害者支援施設等安全対策事業経費 【障福祉】 子ども・若者が安心して過ごせるよう、障害児通所支援事業所に対して、性被害防止対策に係る設備等の購入や更新を促進した。	975,000	501,000
7. 障害者虐待防止対策支援事業経費 【人事・障福祉】 障害者に対する虐待の防止等を行うため、地域における連携体制の整備や支援体制の強化を行った。	6,841,000	6,367,559
8. 重度心身障害者老人等医療費助成経費 【福祉医】 後期高齢者医療制度による医療を受けている人で、身体障害者手帳1・2級または療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額の一部を助成し、高齢の心身障害者の健康増進に努めた。 助成件数 延 79,569件	300,099,000	266,908,237

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
9. 特別障害者手当等給付経費 【障福祉】 20歳以上の在宅重度重複障害者で、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対する特別障害者手当、20歳未満の日常生活において常時介護を必要とする障害者に対する障害児福祉手当、障害基礎年金に移行できない重度障害者に対する福祉手当を支給した。 特別障害者手当支給人数 延 5,064人 障害児福祉手当支給人数 延 2,707人 福祉手当支給人数 延 57人	188,470,000	188,469,630
10. 福祉タクシー助成経費 【障福祉】 重度心身障害者（児）の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシーの利用料金を一部助成した。	10,000,000	7,468,800
11. 友愛バス優遇措置事業経費 【障福祉】 身体・知的・精神の障害者手帳を受けた障害者に対し、奈良交通バス市内路線の優待乗車を実施した。	143,500,000	143,500,000
12. 障害者訪問理美容サービス事業経費 【障福祉】 在宅の重度心身障害者に対し、理容師が訪問して行う理髪について助成した。 利用回数 34回	85,000	85,000
13. 障害者等位置情報サービス事業経費 【障福祉】 障害の特性上、行方不明になる可能性のある人に対し、早期発見による事故等防止のためGPS情報端末貸出を補助する事業を実施し相談対応を行ったが申請には至らなかった。	469,000	0
14. 福祉団体助成経費 【障福祉】 障害者の自立活動を促進し、福祉を増進することを目的に障害者団体の運営を補助した。	2,180,000	1,859,006
15. 身体障害者自動車改造助成経費 【障福祉】 身体障害者に対し、自動車の改造に要した経費の一部を助成した。 助成件数 3件	500,000	300,000
16. 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成経費 【障福祉】 身体障害者手帳の交付対象外である軽度・中等度の難聴児の言語、コミュニケーション能力の習得及び学習機会の確保を図り、健全な発達を支援するため補聴器の購入費用の一部を助成した。	1,300,000	752,000
17. 精神障害者医療費助成経費 【障福祉】 精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者に対し、医療費の一部を助成し健康の保持及び増進を図った。	293,500,000	285,323,423
18. 自立支援給付事務経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、各種事業の給付事務を行った。	21,768,000	18,237,845
19. 障害者介護給付費等支給審査会経費 【人事・障福祉】 障害者総合支援法に基づき、市町村審査会を運営した。 認定審査会開催 57回	19,517,000	17,211,329

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
20. 介護給付費等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで介護の支援を受ける場合（居宅介護等）に費用を支給した。	7,189,688,000	7,118,609,869
21. 訓練等給付費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービスで訓練等の支援を受ける場合（自立訓練等）の費用を支給した。	3,653,591,000	3,653,590,848
22. 地域相談支援経費 【障福祉】 新型コロナウイルス感染拡大を機に、感染防止のために院内での対面支援の制限等が徹底されるようになり、利用者がいなかった。	2,511,000	0
23. 計画相談支援経費 【障福祉】 障害福祉サービス又は地域相談支援を利用する全ての障害者を対象に、サービス支給決定時のサービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しについて、計画相談支援給付費を支給した。	157,077,000	157,076,997
24. 高額障害福祉サービス等支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、同一世帯に障害福祉サービスを利用する者が複数いる場合等に、世帯の負担を軽減する観点から、償還払い方式により、世帯における利用者負担の軽減を図った。	12,000,000	6,211,100
25. 自立支援医療費支給経費 【障福祉】 (1)更生医療 障害者総合支援法に基づき、18歳以上で身体に障害があって、手術などにより障害の程度を軽くしたり、除去したり、障害の進行を防ぐことが可能な治療をする人に、保険診療の自己負担分（入院の食事代を除く）を助成した。 (2)精神通院医療 精神障害を持ち、継続的に入院によらない精神医療を受ける人の医療費を助成した。	639,357,000	593,091,268
26. 療養介護医療費支給経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、医療を必要とし、常時介護を必要とする人が医療施設で受ける医療費を助成した。	59,313,000	58,891,736
27. 補装具給付経費 【障福祉】 障害者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等（義肢、装具、車椅子等）の購入又は修理に要した費用を支給した。 交付・修理件数 延 785件	93,731,000	91,112,571
28. 相談支援事業経費 【障福祉】 障害者等、障害児の保護者又は障害者等の介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行った。 また、自立支援協議会を設置し、地域の相談支援体制やネットワークの構築を行った。	175,950,000	165,535,177

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
29. 意思疎通支援事業経費 【人事・障福祉】 障害者総合支援法に基づき、聴覚障害者及びその者とのコミュニケーションを必要とする者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者等を派遣する事業を実施することにより、聴覚障害者の自立と社会参加を促進し、福祉の増進を図った。 手話通訳件数 572件	21,848,000	18,815,721
30. 日常生活用具等給付経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、在宅の障害者（児）に対し、自立生活支援用具等を給付することにより、日常生活の便宜を図り、福祉の増進を図った。 給付件数 延 9,057件	98,000,000	95,408,468
31. 移動支援経費 【障福祉】 屋外での移動が困難な障害のある人について、外出のための支援を行った。	290,000,000	285,018,336
32. 地域活動支援センター事業経費 【障福祉】 創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することで、障害者等の地域生活支援の促進を図った。	22,533,000	14,882,665
33. 福祉ホーム運営等事業経費 【障福祉】 利用者が無かったため、補助の該当がなかった。	110,000	0
34. 訪問入浴サービス事業経費 【障福祉】 障害者総合支援法に基づき、入浴の機会に乏しい在宅の重度障害者（児）に対し、居宅に移動式の入浴セットを持ち込み入浴サービスを行うことにより当該障害者等の健康の増進と衛生の保持を図った。 利用回数 延 1,046回	12,812,000	12,811,250
35. 日中一時支援事業経費 【障福祉】 障害者に対し、活動の場の提供、社会適応訓練、入浴サービス及び給食サービスを提供することにより、日中における活動の場の確保及び障害者を日常的に介護している家族の就労支援と一時的な休息のために日中一時支援事業を実施した。	7,050,000	4,999,360
36. 成年後見制度利用支援事業経費 【障福祉】 判断能力が不十分な障害者の保護のため、成年後見制度の申立て等を実施した。 申立て件数 4件	3,028,000	2,424,400
37. 理解促進研修・啓発事業経費 【障福祉】 改正障害者差別解消法施行による合理的配慮の義務化について、事業者の会報等やしみんだより特集記事で啓発した。また、パネル展示（障害者週間〔12月3日～9日〕）やオンデマンドセミナーの配信も実施した。	136,000	118,016
38. 障害者等自発的地域活動支援事業経費 【障福祉】 障害者等やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援（地域生活支援事業の必須事業）を行った。	100,000	100,000
39. 重度障害者就労支援事業経費 【障福祉】 要件を満たした利用者がなかった。	5,142,000	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
40. 障害児支援給付事務経費 【障福祉】 障害児相談支援を行うに当たり必要となる事務を行った。	13,000,000	12,373,770
41. 障害児相談支援事業経費 【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児支援のうち、障害児相談支援（障害児支援利用援助及び継続障害児支援利用援助）に要した費用を支給した。	85,220,000	85,219,868
42. 障害児通所支援経費 【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児通所支援等を受けた場合の費用を支給した。	2,792,424,000	2,783,256,373
43. 高額障害児通所給付費支給経費 【障福祉】 障害児通所支援に要した費用の合計額から、支給された障害児通所給付費及び特例障害児通所給付費の合計額を控除して得た額が著しく高額であるときに、高額障害児通所給付費を支給した。	1,200,000	891,472
44. 総合福祉センター運営管理経費 【障福祉】 社会福祉事業の総合的な推進及び社会福祉活動の育成を図り、市民の福祉の増進に資する総合福祉センターの運営管理を行った。	123,646,000	123,546,866

目 4. 老人福祉費

当初予算額	1,796,245,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	(2,000,000) 1,798,245,000

決 算 額		(1,426,796) 1,725,177,285	
財源内訳	国	(2,000,000) 217,666,000	県 107,785,000
	分	37,353,322	使 4,033,900
	繰入	814,000	諸 196,938,067
			一 (△573,204) 1,160,586,996

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 老人福祉事務経費 【長寿福・介護福】	44,768,000	44,766,401
2. 軽費老人ホーム運営費補助事業経費 【介護福】 市内の軽費老人ホームを設置する事業者に、運営に要する経費について補助金を交付し、福祉の増進を図った。 対象 13施設	316,018,000	305,478,667
3. 老人保護施設措置経費 【長寿福】 養護老人ホーム12施設に、延90人を入所措置した。	198,182,000	195,998,404
4. 老人福祉施設整備指導監督事務経費 【介護福】 介護保険サービス事業者の適正な運営のための指導を行った。	2,916,000	1,871,279
5. 万年青年クラブ活動経費 【長寿福】 市内万年青年クラブの活動に対し補助し、高齢者福祉の向上に努めた。 クラブ数 161クラブ 市連合会 1クラブ 地区連合会 22クラブ	13,871,000	12,730,464

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
6. 後期高齢者健康診査経費 【医政策・福祉医】 (1)奈良県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、健康診査を実施した。 対象者数 61,874人 受診者数 16,591人 受診率 26.8% (2)糖尿病性腎症重症化予防事業を実施した。 参加者 16人	217,863,000	198,832,842
7. 長寿お祝い事業経費 【長寿福】 高齢者が生きがいを感じ、希望を持って健康で明るい生活を送っていただくため、満100歳の誕生日にお祝い品を贈り、長寿をお祝いした。	810,000	775,465
8. ななまるカード優遇措置事業経費 【長寿福】 70歳以上の高齢者に「ななまるカード」を交付し、市内奈良交通バスの優待乗車、社寺拝観料などの優遇措置を行い、高齢者福祉の増進に努めた。また、長寿健康ポイント事業の実施により、健康寿命の延伸を図った。	353,513,000	352,691,709
9. 訪問理美容サービス事業経費 【長寿福】 利用回数 延 1,463回	3,713,000	3,706,090
10. 医療機関送迎サービス事業経費 【長寿福】 月々瀬地域の在宅で概ね65歳以上で、老衰、心身の障害や傷病等のために、一般の公共交通機関の利用が困難な人に医療機関への送迎を実施した。 利用者 28人	841,000	754,898
11. 認知症施策推進事業経費 【人事・福政策】 (繰越分) 認知症施策推進計画の策定に向け、「認知症に関する市民意識調査」の実施や、VR体験を含む認知症講座等を実施した。	(2,000,000)	(1,426,796)
12. 南福祉センター路線バス運行経費 【長寿福】 南福祉センターへのアクセスとしてセンター利用者用の無料シャトルバスを運行した。	3,336,000	3,335,640
13. 包括的支援事業経費 【福政策】 市内13カ所の地域包括支援センターについて、その運営業務を委託し実施した。	310,919,000	282,130,201
14. 地域介護予防活動支援事業経費 【人事・福政策】 体操指導を行う専門職を地域へ派遣するとともに、元気ならエクササイズのボランティアポイントの付与を行い、地域における介護予防活動の実践を促進した。	6,771,000	1,359,546
15. 生活支援体制整備事業経費 【福政策】 生活支援コーディネーターを配置し、また協議体を設置し、各地域における支援ニーズを拾い上げるとともに、サービス提供主体の活動のマッチングを行った。	166,600,000	166,000,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
16. 高齢者虐待防止事業経費 【長寿福】 関係機関と連携し、高齢者虐待及び高齢者虐待疑い事象への対応や養護者に対する支援を行った。		158,000	23,576	
17. 老人福祉センター運営管理経費 【長寿福】 老人福祉センター「東福祉センター」「西福祉センター」「北福祉センター」「南福祉センター」を運営し、生きがい対策に努めた。		146,873,000	144,420,842	
18. 老人憩の家運営管理経費 【長寿福】 老人憩の家18カ所を運営し、老人に憩いの場を提供することにより生きがい対策に努めた。		8,979,000	8,760,465	
19. 老人軽作業場運営管理経費 【長寿福】 郷土民芸品等の製作等により、生きがい対策に努めた。		114,000	114,000	

目 5. 後期高齢者医療費

当初予算額	4,430,818,000	決 算 額			
補正予算額	0	4,430,817,200			
流 用 等	0	財源内訳			
現計予算額	4,430,818,000				
				一	4,430,817,200

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 後期高齢者医療費負担経費 【福祉医】 後期高齢者医療制度の医療費に対して支払われる公費負担分（定率1/12）を負担した。		4,430,818,000	4,430,817,200	

目 6. 遺族等援護対策費

当初予算額	4,930,000	決 算 額			
補正予算額	0	3,741,011			
流 用 等	0	財源内訳			
現計予算額	4,930,000				
				一	3,741,011

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 遺族援護事務経費 【長寿福】 慰霊塔公園において、戦没者追悼式を挙行し、戦没者の方々の冥福を祈り、永遠の平和を祈念した。また、奈良市遺族会等の団体の運営及び活動に対し補助を行った。		4,212,000	3,101,675	
2. 慰霊塔公園管理経費 【長寿福】 慰霊塔公園の維持管理を行った。		718,000	639,336	

目 7. 人権施策費

当初予算額	31,245,000
補正予算額	1,056,000
流用等	0
現計予算額	32,301,000

決 算 額		22,296,498		
財源内訳	県	466,000		
			一	21,830,498

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 人権施策事務経費 【人事・共社推】 人権が尊重されるふれあいのある社会の実現のため、人権啓発集会や研修会への派遣による職員の資質向上を図り、また、あらゆる人権侵害をなくすため、法務局や人権擁護委員、関係機関及び団体と連携を進め、差別のないまちづくりの推進を図った。 また、犯罪被害者等に対する支援を行った。	12,136,000	11,312,426
2. 人権施策協議会経費 【共社推】 人権施策についての重要事項で調査審議を要する案件が生じた場合に協議会を開催するが、該当案件がなかった。	173,000	0
3. 非核平和都市経費 【共社推】 原爆投下日時に市庁舎塔屋の「平和の鐘」を撞鐘し黙祷及び献花を行い、市内の寺院での撞鐘には、小・中学校児童・生徒151人の申込があった。併せて、非核平和啓発パネルの展示等、各種非核平和啓発事業を行い、世界の恒久平和の実現と市民意識の向上を図った。	742,000	726,674
4. 環境改善施設管理経費 【共社推】 環境改善施設の維持管理を行った。	9,418,000	8,610,561
5. 環境改善施設維持補修経費 【共社推】 環境改善施設の維持補修を行った。	8,815,000	1,146,977
6. 人権啓発事業経費 【共社推】 市民一人ひとりが人権尊重の理念に対する理解を深めるため、各種講演会、映画上映会、庁内啓発、人権啓発パネルの展示等啓発事業を行い市民の人権意識の高揚を図った。	1,017,000	499,860

目 8. 環境改善施設整備事業費

当初予算額	25,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	25,000,000

決 算 額		17,988,300		
財源内訳				
			一	17,988,300

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 環境改善施設整備事業 【共社推】 東之阪共同浴場煙突撤去工事		25,000,000		17,988,300	

目 9. 人権文化センター費

当初予算額	86,129,000	決 算 額		88,917,110	
補正予算額	9,600,000	財源内訳	国	14,829,000	諸 1,499,959
流 用 等	0				
現計予算額	95,729,000				
				一	72,588,151

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 職員の人件費 【人事】		56,363,000		53,993,805	
2. 人権文化センター管理経費 【共社推】 北人権文化センター、中人権文化センター、東人権文化センター、南人権文化センターの各施設等の維持管理を行った。また、職員については、研修会に参加し資質を高めた。		36,913,000		33,086,615	
3. 人権文化センター事業経費 【共社推】 各種セミナーや講座等を開催し、生涯学習の推進、地域住民の福祉の向上、住民交流の促進及び市民に対する人権啓発の推進を図った。		2,453,000		1,836,690	

目 10. 高齢者福祉施設整備事業費

当初予算額	81,881,000	決 算 額		87,580,700	
補正予算額	89,011,000	財源内訳	国	23,185,000	県 51,969,000
流 用 等	0		債	12,700,000	
現計予算額	170,892,000				
				一	△273,300

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 高齢者福祉施設整備事業 【長寿福】 東福祉センターの受水槽の改修工事を行った。		26,142,000		12,426,700	
2. 老人福祉施設等整備費補助事業 【介護福】 介護関連施設の改修・新設費用等に対して補助金を交付した。 改修 3施設 新設 1施設		144,750,000		75,154,000	

目11. 社会福祉施設整備事業費

当初予算額	7,780,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	7,780,000

決算額		3,911,600		
財源内訳	債	3,900,000		
			一	11,600

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 社会福祉施設整備事業【長寿福】 都祁福祉センターの加圧給水ポンプの更新及び月ヶ瀬福祉センターのガス抜き管の改修工事を行った。	7,780,000	3,911,600

目12. 福祉基金費

当初予算額	265,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	265,000

決算額		39,992		
財源内訳	財	39,992		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 福祉基金経費【福政策】	265,000	39,992

目13. 国民健康保険会計繰出金

当初予算額	2,452,687,000
補正予算額	584,246,000
流用等	0
現計予算額	3,036,933,000

決算額		2,898,926,381		
財源内訳	国	351,786,857	県	1,137,068,715
			一	1,410,070,809

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険特別会計繰出経費【財政】	3,036,933,000	2,898,926,381

目 14. 介護保険会計繰出金

当初予算額	5,422,961,000
補正予算額	108,500,000
流用等	0
現計予算額	5,531,461,000

決 算 額		5,509,667,702		
財源内訳	国	204,009,550	県	110,182,375
			一	5,195,475,777

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 介護保険特別会計繰出経費 【財政】	5,531,461,000	5,509,667,702

目 15. 後期高齢者医療会計繰出金

当初予算額	1,392,605,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,392,605,000

決 算 額		1,364,282,809		
財源内訳	県	815,926,799		
			一	548,356,010

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 後期高齢者医療特別会計繰出経費 【財政】	1,392,605,000	1,364,282,809

款 3. 民生費 項 2. 児童福祉費

目 1. 児童福祉総務費

当初予算額	2,730,993,000
補正予算額	746,949,000
流用等	0
現計予算額	(8,450,000) 3,486,392,000

決 算 額		(8,395,332) 3,269,573,821		
財源内訳	国	277,764,745	県	612,299,496
	分	8,617,700	使	600
	寄	6,500,000	繰入	14,247,000
	繰越	(8,450,000) 8,450,000	諸	13,233,994
			一	(△54,668) 2,328,460,286

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	784,326,000	770,168,573

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 児童福祉事務経費 【人事・子政策・保育総・保育幼・子育成・子相談・教職員・地域教】 (1)国県支出金精算に伴う返還金 (2)各施設建設の必要性や待機児童解消に向けて有効な施設の検討を行った。 (3)子どもにやさしいまちづくり条例関連事業を行った。 (4)子育て世代支援P R事業を行った。	812,423,000	799,849,873
3. 家庭児童相談員運営経費 【人事・子相談】 様々な子育て家庭から相談を受け、適切な指導助言・情報提供等により児童福祉の向上に努めた。	6,725,000	6,448,585
4. 支援対象児童等見守り強化事業経費 【子育成】 地域で自主的に子どもに対し、食事の提供・学習支援又は、生活指導支援等の支援活動を行っている民間団体に対して、当該団体が支援活動を通じて実施する子ども等の状況把握や見守りに係る活動費等を補助することにより、子どもの見守り体制の強化を図ることに努めた。	25,000,000	18,135,000
5. 子どもの貧困対策事務経費 【子育成】 (繰越分) 子どもの体験支援事業を実施した。	(5,700,000)	(5,645,332)
(現年度分) 第2期奈良市子どもの豊かな未来応援プラン（奈良市子どもの貧困対策計画）に基づき施策を推進した。また、ひとり親世帯等に学習支援事業及び子どもの体験支援事業を委託により実施した。 加えて、物価高騰に際し、ひとり親家庭等経済的に影響が大きい世帯に対し、子どもの食の支援を行った。	147,723,000	144,959,042
6. 子ども医療費助成経費 【人事・子育成】 (繰越分) 医療費助成の現物給付を高校生（18歳年度末）まで年齢拡大することに伴うシステム改修を行った。	(2,750,000)	(2,750,000)
(現年度分) 保険診療の自己負担額の一部を助成し、乳幼児から高校生年代までの健康増進に努めた。 延 516,485件	1,153,353,000	1,026,486,124
7. 児童手当事務経費 【子育成】 児童手当の認定・支払事務の一部を委託により実施した。	71,298,000	66,781,210
8. 児童扶養手当事務経費 【子育成】 児童扶養手当の受付認定・支払事務及び特別児童扶養手当の受付事務を行った。	4,123,000	3,013,004
9. 利用者支援事業経費 【人事】 庁内に子育てナビゲーターを配置し、地域子育て支援拠点事業、子育てスポット事業及び関係各課の担当者と連携をとり、相談業務を実施するとともに、子育て支援に関わるスタッフ向けの研修を企画し、実施した。	4,751,000	4,455,004

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
10. 地域子育て支援拠点事業経費 【子育て成】 (1)地域子育て支援拠点事業 市が実施主体となり、法人格を有する団体に委託して、地域の子育て親子の交流促進及び育児相談等を実施し、子育ての孤立感・負担感の解消を図り、全ての子育て家庭を地域で支える取組を行った。加えて、地域の実情に応じ、地域に根ざした運営を行い、関係機関及び子育て支援活動を実施する団体等と連携を図った。 (2)利用者支援事業 地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、利用者の個別ニーズに基づいた情報提供、相談援助、関係機関との連携及び第1子を出産した母親向けの親子の絆づくりプログラム等を行った。 (3)子育て支援アドバイザー事業（子育ておうえん隊） 地域子育て支援拠点事業の実施団体に委託して、地域の子育て経験豊かな市民を「子育ておうえん隊」として登録し、乳幼児とその保護者が集う場所などに派遣し、子育ての相談、助言、情報提供、絵本の読み聞かせ、遊びの伝授等を行った。	123,728,000	123,173,013
11. 福祉団体助成経費 【子育て成】 地域の子育てサークルや民間の児童館の運営活動に対して助成を行い、児童の健全育成や子育て支援に努めた。	2,950,000	2,740,000
12. 保育環境改善事業経費 【保育幼】 教育・保育サービスが安定的かつ継続的に提供されるよう、市内民間保育所等に対し、高騰する食材費の費用を支援した。	25,500,000	22,399,000
13. 多様な事業者の参入促進・能力活用経費 【保育幼】 小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業を利用する幼児に係る利用料に関する支援を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減を図った。 利用者 延 82人	2,411,000	1,616,200
14. 子育て短期支援事業経費 【子相談】 保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で養育保護することにより子育てを支援した。	2,908,000	2,385,763
15. 子育てスポット事業経費 【子育て成】 地域の身近な公共施設の空きスペースを利用し、月に1～2回程度、親子が集える場を提供した。子育てスポットでは相談・援助、情報提供及び講習会を行い、子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	3,874,000	3,604,054
16. 子育て支援施設等利用給付経費 【保育幼】 幼児教育・保育の無償化に伴い、認可外保育施設等を利用する保育の必要性がある保護者に対して、限度額まで給付を行い、保護者負担の軽減を図った。 預かり保育利用 延 3,209人 認可外保育施設利用 延 1,087人 病児保育事業利用 延 10人 一時預かり事業利用 延 25人 子育て援助活動事業利用 延 0人	54,429,000	54,428,642

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
17. 少子化対策推進事業経費 【人事・子政策・保育総・保育幼】 (1)子ども・子育て会議の開催 (2)市立こども園一時預かり事業（17園で実施） (3)市立幼稚園一時預かり事業（8園で実施） (4)私立幼稚園預かり保育事業（夏休み等長期休業期間中） (5)私立幼稚園2歳児受入推進事業 (6)保育士資格取得支援事業 (7)子どもにやさしいまちづくりプラン（子ども・子育て支援事業計画／こども計画）の策定 (8)出会い・結婚支援事業 (9)こども誰でも通園事業（公立園1園で試行的実施）	142,605,000	126,945,839
18. 子育て家庭支援事業経費 【人事・子相談】 多胎児を出産された家庭及び10代で妊娠届を提出された家庭等、子育てに不安のある家庭に対し、保育士等の専門職が乳児に必要な育児用品等を宅配することにより、子育て家庭の見守りを実施し、保護者の悩みや心配事の軽減を図った。	3,508,000	3,212,594
19. 保育士等職員研修経費 【保育総】 就学前教育・保育内容の充実を図るため、幼稚園・保育所・こども園の職員に対する合同研修を行った。	2,221,000	1,210,115
20. 幼保施設民間移管補助経費 【子政策】 市立幼保施設の民間移管において、移管先法人との引継ぎを円滑に行うため、引継ぎ及び共同保育に係る経費の補助を行った。	3,381,000	3,305,740
21. 児童福祉調査経費 【子政策】 国から予算執行を伴う調査依頼がなかった。	24,000	0
22. 乳児家庭全戸訪問事業経費 【子相談】 生後4か月未満の乳児のいる全ての家庭（ただし、母子保健課が行う新生児・未熟児訪問、妊婦・産婦訪問の対象者を除く。）を助産師・看護師・保育士等の訪問員（委託）が訪問し、体重測定等を行い乳児の成長を確認するとともに保護者の悩みを傾聴し、子育てに関する情報提供を行うほか、必要に応じて支援機関につなぎ、子育ての孤立化を防ぎ子育ての不安の軽減を図った。 また、子育て応援給付金の申請案内を実施した。 面接件数 1,181件	4,541,000	4,297,223
23. ファミリーサポートセンター事業経費 【子育て成】 「育児の援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」を会員登録し、会員相互による有償の援助活動の連絡調整を行い子育てを支援した。また、非課税世帯、多子世帯等の利用者に対して、利用料の一部助成を行った。	8,851,000	8,371,758
24. 次世代育成事業経費 【子育て成】 地域子育て支援拠点スタッフ向けの研修会を実施し、地域子育て支援拠点の質の向上とスタッフのスキルアップを図った。	780,000	541,367
25. 要保護児童対策経費 【人事・子支援】 児童虐待の予防・早期発見・再発防止のため、地域の関係する各機関が連携して、虐待から子どもたちを守る取組を進めた。	36,388,000	29,091,835

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
26. 養育支援訪問事業経費 【人事・子相談】 乳児家庭全戸訪問事業等により把握した、保護者の養育を支援することが特に必要であると判断した家庭に対し、訪問支援員（保育士等）が家庭を訪問し、養育に関する相談・助言・指導等を行った。令和6年度は継続支援の判断基準を拡大して対応し、保護者と一緒にサポートプランを作成・手交する等に取り組む、保護者の育児不安の軽減を図った。 訪問回数 延 386回		2,966,000	2,932,934	
27. 医療的ケア児支援事業経費 【人事・保育総】 公立園において医療的ケア児を受け入れ、看護師等を確保・配置するとともに、必要な施設改修、備品・消耗品の購入を行った。		26,550,000	13,150,121	
28. 子育て世帯訪問支援事業経費 【人事・子相談・子支援】 児童福祉法の改正に伴い、エンゼルサポート事業と子どもケアラーサポート事業を子育て世帯訪問支援事業として実施した。エンゼルサポート事業については、サポーター派遣事業所を1事業所増やし、利便性の向上に繋げた。 また、子どもケアラーサポート事業は、ヘルパー等が訪問して家事育児支援を実施することで、ヤングケアラーの負担を軽減し包括的な支援に繋げた。 加えて、ヤングケアラー支援として、コーディネーターを配置し、関係機関を対象とした会議や研修会を実施し、ヤングケアラーの早期発見、早期支援につなげられるように啓発活動に取り組むとともに連携強化を図った。		19,386,000	16,720,562	
29. 権利擁護事業経費 【子政策】 子どもの権利に係る講演会の開催や、子ども向けパンフレットの作成等による周知啓発を行った。		619,000	450,314	
30. 児童福祉施設等支援事業経費 【子相談】 物価高騰による児童福祉施設等の負担軽減及び入所者の処遇の質の維持を図るため、児童福祉施設等の設置者に対し、食料費の物価高騰に係る経費を補助した。		600,000	305,000	

目 2. 児童措置費

当初予算額	10,388,756,000	決 算 額				9,626,857,610	
補正予算額	111,000,000	財源内訳	国	5,859,369,142	県	1,412,927,132	
流 用 等	0		分	228,771,892	財	4,250,180	
現計予算額	10,499,756,000		諸	94,800			
					一	2,121,444,464	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 児童保護事務経費 【保育幼】 児童福祉法及び子ども・子育て支援法の規定に基づき、事務費を合理的に執行し、保育所入所の促進に努めた。		32,229,000	28,613,123	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 民間保育所措置経費 【保育幼】 市内私立保育所及び市外保育所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立保育所（市外委託を含む。） 30カ所 延 30,221人 市外公立保育所 5カ所 延 18人	3,474,890,000	3,454,795,580
3. 母子生活支援施設措置経費 【子相談】 児童の福祉に欠ける母子を施設に入所保護した。 措置世帯数 2世帯 措置人数 6人	15,606,000	10,081,289
4. 助産施設措置経費 【子相談】 保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊婦の入所を実施した。 2カ所 8人	9,003,000	4,427,967
5. 民間保育所運営補助経費 【保育幼】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、病児・病後児保育、賃借料補助等を実施している私立保育所等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	391,260,000	344,480,803
6. 児童手当支給経費 【子育成】 次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、高校修了までの児童を対象に児童手当を支給した。	5,480,000,000	4,772,585,000
7. 小規模保育事業経費 【保育幼】 小規模保育事業所に対し入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立小規模保育事業所 7カ所 延 1,374人 なお、令和5年度に開始した第2子目以降の保育料の無償化分を上乗せして小規模保育事業所に支給した。	337,231,000	307,022,873
8. 事業所内保育事業経費 【保育幼】 市外の事業所内保育事業所に対し、入所児童の保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立小規模保育事業所 1カ所 延 12人 なお、令和5年度に開始した第2子目以降の保育料の無償化分を上乗せして市外の事業所内保育事業所に支給した。	7,000,000	1,828,890
9. 児童養護施設等措置経費 【子相談】 児童福祉法に基づく措置により、児童養護施設等に入所した児童の保護または里親等へ委託した児童の養育に必要な経費を支弁した。	635,226,000	612,339,937
10. 障害児施設等給付経費 【子相談】 療育や医療を必要とする児童の保護者が、指定障害児入所施設に入所申請を行い、児童が受けた支援サービスに要した経費を給付した。	58,956,000	53,319,462

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
11. 一時保護委託経費 【子相談】 児童福祉施設等に委託して一時保護を行った児童の養育に必要な経費を支弁した。	28,000,000	7,581,768
12. 児童自立支援施設運営委託経費 【子相談】 地方自治法に基づき、奈良県へ事務委託している児童自立支援施設の運営に必要な経費及び当該施設に入所する児童の養育に必要な経費を支弁した。	30,355,000	29,780,918

目 3. 認定こども園費

当初予算額	7,626,933,000
補正予算額	59,944,000
流 用 等	0
現計予算額	7,686,877,000

決 算 額		7,161,311,731		
財源内訳	国	2,205,813,852	県	1,084,159,399
	分	32,827,900	諸	66,089,778
			一	3,772,420,802

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	1,596,137,000	1,563,337,175
2. 認定こども園運営管理経費 【保育総】 市立こども園の諸設備等の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。 こども園数 17園 入園者数 延 21,810人	441,503,000	410,345,411
3. 認定こども園業務管理経費 【人事・保育総】 市立こども園の環境整備を行い、園運営の円滑化に努めた。	41,991,000	38,732,133
4. 認定こども園等運営補助経費 【保育幼】 保育内容の充実を図るため、職員給与改善、保育士宿舍借り上げ補助及び障害児保育、延長保育、一時預かり、病後児保育等を実施している私立認定こども園等に対し補助を行い、職員の処遇改善及び児童の健全育成に努めた。	465,939,000	329,335,944
5. 施設保守管理経費 【保育総】 市立こども園施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	29,112,000	28,373,164
6. 施設維持補修経費 【保育総】 市立こども園施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	8,700,000	8,088,900
7. 認定こども園等施設型給付経費 【保育幼】 市内私立認定こども園や市外私立幼稚園等に対し入所児童の教育・保育に係る経費を執行した。 入所実績 私立認定こども園（市外委託を含む。） 41園 延 38,329人 市外私立幼稚園 3園 延 614人 市外公立認定こども園 2園 延 7人 なお、令和5年度に開始した第2子目以降の保育料の無償化分を上乗せして私立認定こども園等に支給した。	4,411,383,000	4,119,463,606

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
8. 認定こども園施設利用給付経費 【保育幼】 幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども子育て支援新制度に移行していない国立大学法人附属幼保連携型認定こども園を利用する保護者に対して給付を行うことで、保護者負担の軽減を図った。 入所実績 国立大学法人附属幼保連携型認定こども園 1園 延 1,023人	15,839,000	15,318,190
9. 認定こども園保育教育士等会計年度任用職員経費 【人事・保育総】 市立こども園に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	558,471,000	543,817,442
10. 特別支援対応会計年度任用職員経費 【人事・保育総】 市立こども園において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。	117,802,000	104,499,766

目 4. 保育所費

当初予算額	814,059,000
補正予算額	22,875,000
流 用 等	0
現計予算額	836,934,000

決 算 額		791,027,851		
財源内訳	国	24,882,000	県	3,620,000
	分	24,545,890	諸	10,473,860
			一	727,506,101

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	471,210,000	459,364,156
2. 保育所運営管理経費 【保育総】 市立保育所の設備等の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。 保育所数 4園 入所者数 延 4,827人	65,490,000	60,126,893
3. 施設保守管理経費 【保育総】 市立保育所施設の保守管理を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	10,379,000	9,861,085
4. 施設維持補修経費 【保育総】 市立保育所施設の維持補修を行い、保育・教育環境の整備に努めた。	3,000,000	2,976,462
5. 保育所民間移管等準備経費 【保育総】 幼保再編計画に基づき、市立保育所の民間移管を進めるに当たり、施設の不良箇所の修繕と不要となった備品の廃棄等を行った。（三笠保育園）	3,031,000	2,931,720
6. 保育教育士等会計年度任用職員経費 【人事・保育総】 市立保育所に勤務する会計年度任用職員を任用し、園の円滑な職務執行に努めた。	241,465,000	227,356,881

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
7. 特別支援対応会計年度任用職員経費 【人事・保育総】 市立保育所において、特に個別に支援を要する幼児の対応を行うための支援員を配置し、個に応じた支援の充実を図り、学級の円滑な運営を推進した。		42,359,000		28,410,654	

目 5. 母子福祉費

当初予算額	1,499,317,000	決 算 額				1,420,244,590
補正予算額	495,000	財源内訳	国	439,011,446	県	84,146,000
流 用 等	0					
現計予算額	1,499,812,000					
				一		897,087,144

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 母子福祉事務経費 【人事・子育て】 母子家庭等の福祉を増進するため、母子・父子自立支援員がひとり親家庭等の自立に必要な情報提供や相談を行った。		6,225,000		5,980,113	
2. 養育費確保支援事業経費 【子育て】 養育費の確保に関する相談を、専門的な助言のできる弁護士の無料相談につないだ。また、養育費を受け取れていないひとり親が、養育費確保に必要な手続きで発生する手数料等の実費払い分や弁護士活動の着手金の一部を補助し、ひとり親家庭の生活の安定と児童の福祉の増進を図った。		3,058,000		1,380,860	
3. ひとり親家庭等医療費助成経費 【子育て】 保険診療の自己負担額の一部を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上と経済的負担の軽減に努めた。 延 82,240件		217,859,000		207,641,314	
4. 児童扶養手当支給経費 【子育て】 児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図った。		1,212,000,000		1,168,321,190	
5. 母子家庭等支援事業経費 【子育て】 ひとり親家庭の父母を対象に自立支援教育訓練給付金事業、高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。また、ひとり親家庭等日常生活支援事業、ひとり親家庭等生活支援事業を委託により実施し、ひとり親家庭の自立促進と福祉の増進を図った。		55,102,000		31,353,749	
6. 母子家庭等就業・自立支援センター事業経費 【子育て】 奈良県と共同で母子家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。		5,568,000		5,567,364	

目 6. 児童館費

当初予算額	114,912,000
補正予算額	146,000
流用等	0
現計予算額	115,058,000

決 算 額		114,913,668		
財源内訳	国	3,257,000	県	3,257,000
			一	108,399,668

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 児童館運営管理経費 【人事・子育て】 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館 遊びを通して多様な体験・経験を共有する中で「生きる力」を育むための事業の推進を図るとともに、児童が抱える様々な課題（不登校・いじめ・虐待等）についても、保護者・地域をはじめ各関係機関と連携しながら解決を図り、それらの基本となる「健全な遊び」と「子育て支援」を実施した。 また、就学前の児童とその保護者を対象とした「児童館の子育て広場」を開設し、親子の交流、子育て相談、情報提供や講座等を行い、地域における子育て支援の充実を図った。	115,058,000	114,913,668

目 7. 子どもセンター費

当初予算額	387,450,000
補正予算額	1,162,000
流用等	0
現計予算額	388,612,000

決 算 額		314,019,791		
財源内訳	国	87,803,000	県	13,406,000
	寄	100,000	繰入	510,801
	諸	2,235,662		
			一	209,964,328

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 子どもセンター管理経費 【人事・子相談】 子どもセンターの施設管理上必要な契約等を行い、子どもセンターの維持管理に取り組んだ。	46,567,000	41,591,026
2. 児童相談所管理経費 【子相談・子支援】 (1)改正児童福祉法の施行に対応するため、児童相談システムの改修を行った。 (2)児童相談所業務で行う心理判定や遊戯療法に必要な用具を購入するとともに、児童相談システムの運用及び保守等を行った。	11,577,000	10,539,873
3. 一時保護所管理経費 【一時保】 一時保護所で使用する被服、消耗品、遊具等を購入するとともに、食事提供業務の委託、寝具等の賃貸借を行った。	27,160,000	23,884,733

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. フォーラム開催経費 【子支援】 子どもセンターの周知や児童虐待の防止の啓発活動等を行ったが、フォーラムは開催しなかった。	282,000	0
5. 児童相談所事業経費 【人事・子相談・子支援】 (1)適正な養子縁組のあっせんの促進を図るため、養子縁組民間あっせん機関に対して必要な経費の補助を行った。 (2)児童相談所の安定的な運営を図るため、専門性や経験豊富な職員を雇った。 (3)専門的かつきめ細かな支援を行うための職員研修や24時間受付を行うための休日夜間電話対応業務等を行った。 (4)児童相談所として援助方針を決定するにあたり、必要に応じて学識経験者等から専門的な助言等を受けて、多角的なアセスメントを行った。 (5)里親委託の推進に向けて、啓発・里親研修・里親支援等に取り組んだ。 (6)社会的養護出身者が個々の事情に関わらず社会とのつながりの中で安定した生活ができるように、経験豊富な業者に委託し、就労や就学等の支援に取り組んだ。 (7)外部アドバイザーの助言を受け、親子関係の再構築に向けた支援の充実を図った。 (8)支援児童等に代わって未成年後見人に報酬の一部を助成することで、支援児童等の福祉の向上、並びに未成年後見人の負担軽減等を図った。 (9)社会的養育環境の充実を図るため、小規模住居型養育事業の開設支援を公募したが、対象者がおらず執行に至らなかった。 (10)社会的養育下にある高等学校在学中の児童の自立支援に要した経費について、措置費以上に支弁した経費の補助を行った。 (11)親子の関係性や子どもとの関わり方等に不安を抱えている家庭に対して、親子間における適切な関係性を構築するために、ペアレント・トレーニングに関する専門知識を有し、実施実績のある外部機関に業務委託を行った。	144,629,000	99,355,958
6. 一時保護所事業経費 【人事・子相談・一時保・子支援】 (1)子どもの権利擁護を推進するため、一時保護児童及び措置入所児童の意見表明支援事業を行った。 (2)会計年度任用職員を雇用するとともに、一時保護児童の学習・通学支援、及び一時保護児童の歯科検診・指導を行った。 (3)一時保護児が入院し、付添いが必要と医療機関により判断された場合に、職員に代わって有資格者、里親、児童養護施設職員等に付添いの依頼を行うことができるようにサポート体制を整備した。	96,117,000	81,606,756
7. 発達支援事業経費 【人事・子相談】 言語・情緒・行動に発達の課題を抱える就学前の幼児とその保護者に対して、心理士等が発達相談や園巡回相談を行い、関係機関と協力し一貫して支援する体制を整え、当該幼児の発達を支援した。 幼児（概ね2～3歳児）とその保護者が集い、遊びを通じて発達段階に応じた適切な関わりを体験する発達支援親子教室を実施した。	32,068,000	26,889,372
8. キッズスペース事業経費 【子育成】 子どもセンター内に子育て広場及びキッズスペースを開設し、子育てに関する情報提供、相談援助、遊び場でのサポートや親子向けのイベントを実施した。	30,212,000	30,152,073

目8. 学童保育費

当初予算額	1,229,282,000
補正予算額	35,500,000
流用等	0
現計予算額	(3,108,000) 1,267,890,000

決算額		(3,106,796) 1,228,454,674		
財源内訳	国	322,164,000	県	312,391,000
	使	253,868,660	繰越	(3,108,000) 3,108,000
	諸	81,340,070		
			一	(△1,204) 255,582,944

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 学童保育経費【人事・地域教】 (繰越分) Wi-Fi環境整備委託 (現年度分) バンビーホームの運営と設備等の充実を図り、夏休み等の給食のない平日には昼食提供事業を実施した。 また、市立バンビーホームで働く放課後児童支援員の不足を解消するための積極的な採用活動、放課後児童支援員の処遇改善及び民間の放課後児童育成事業者の職員の賃金改善に必要な経費の補助を行った。	(3,108,000) 1,260,646,000	(3,106,796) 1,221,717,184
2. 施設保守管理経費【教施設】	873,000	477,304
3. 施設維持補修経費【教施設】	3,263,000	3,153,390

目9. 児童福祉施設整備事業費

当初予算額	349,485,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(101,332,000) 450,817,000

決算額		(101,332,000) 181,347,777		
財源内訳	国	(56,604,000) 92,899,000	県	(14,150,000) 15,350,000
	繰越	(96,000) 96,000	債	(14,600,000) 54,600,000
			一	(15,882,000) 18,402,777

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 保育所整備事業【保育総】 市内の通園路等の交通安全を図るため、キッズ・ゾーンの整備を行った。	6,400,000	2,517,900
2. バンビーホーム整備事業【教施設】 通路舗装整備工事等	10,500,000	8,169,700
3. 児童福祉施設整備費補助事業【保育幼】 保育環境の整備及び多様化する保育ニーズへの対応を図るため、春日よつば保育園に対して施設整備助成を行った。	54,443,000	54,443,000
4. 児童自立支援施設整備事業【子相談】 地方自治法に基づき、奈良県へ事務委託している児童自立支援施設の体育館改修工事に必要な費用の一部を負担する予定であったが、改修工事は実施されなかった。	8,142,000	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
5. 子どもセンター改修事業 【子相談・一時保】 (1)子どもセンターの屋外広場について、排水設備の工事を行った。 (2)一時保護所における子どもたちの生活をより良くするために学習室の照明器具の追加や、幼児室のトイレの改修工事等を行った。		10,000,000	5,170,000	
6. 椿井バンビーホーム建設事業 【地域教】 入札不調により、工事着工が遅延したため翌年度へ繰越を行った。 委託料 4,653,000 事務費 379,132		140,000,000	5,032,132	
7. 富雄北バンビーホーム建設事業 【地域教】 (繰越分) 工事費 101,332,000		(101,332,000)	(101,332,000)	
8. 佐保台バンビーホーム建設事業 【地域教】 入札不調により、工事着工が遅延したため翌年度へ繰越を行った。 委託料 3,533,200 分担金 764,500 事務費 379,345 手数料 6,000		120,000,000	4,683,045	
			(翌年度繰越額) 221,435,000	

目 10. 認定こども園施設整備事業費

当初予算額	344,047,000	決 算 額				(29,439,669) 272,867,069	
補正予算額	42,231,000	財源内訳	国	(10,241,000) 166,099,000	繰越	(116,611,000) 116,611,000	
流 用 等	0		債	(15,900,000) 84,400,000			
現計予算額	(169,352,000) 555,630,000						
					一	(△113,312,331) △94,242,931	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 認定こども園施設整備事業 【子政策・保育総】 (繰越分) 仮称六条こども園の設置に向けて、建設予定地への進入路の用地買収に伴う不動産鑑定及び測量、境界を確定し、当該地の一部買収を完了した。 (現年度分) 園舎底塗装改修工事（都跡こども園）		(154,000,000)	(14,087,669)	
		41,000,000	9,640,400	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
2. 認定こども園施設整備費補助事業 【保育幼】 (繰越分) 3号認定子どもの受入体制整備・待機児童の解消等を図るため、親愛幼稚園及び極楽坊あすかこども園に対して施設整備助成を行った。 (現年度分) 3号認定子どもの受入体制整備・待機児童の解消や保育環境の整備を図るため、白藤学園おおみやこども園・明治わらべこども園・西大寺北こども園に対して施設整備助成を行った。		(15,352,000)	(15,352,000)	
		345,278,000	233,787,000	
			(翌年度繰越額) 169,352,000	

目 11. 児童相談所基金費				
当初予算額	20,191,000	決 算 額		
補正予算額	0	16,585,075		
流 用 等	0	財源内訳	財	35,575
現計予算額	20,191,000		寄	16,549,500
			一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 児童相談所基金経費 【子相談】		20,191,000	16,585,075	

目 12. 母子父子寡婦福祉資金貸付金会計繰出金				
当初予算額	27,262,000	決 算 額		
補正予算額	0	8,613,000		
流 用 等	0	財源内訳		
現計予算額	27,262,000			
			一	8,613,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出経費 【財政】		27,262,000	8,613,000	

款 3. 民生費 項 3. 生活保護費

目 1. 生活保護総務費

当初予算額	553,470,000
補正予算額	245,644,000
流用等	0
現計予算額	799,114,000

決算額		749,622,452		
財源内訳	国	62,753,854		
			一	686,868,598

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	422,962,000	416,180,022
2. 生活保護運営対策事業経費 【保護】 被保護世帯の処遇改善と自立更生のための訪問調査を行うとともに、保護費の支給事務を円滑に実施することにより、保護世帯の支援に努めた。	275,553,000	261,030,010
3. セーフティネット支援対策等事業経費 【人事・保護】 生活保護制度の安定運営を確保するため、職員の各種研修会への参加や家計改善支援委託を行い、生活保護業務の実施基盤の整備及び適正化を推進した。	72,413,000	61,950,783
4. 給付金経費 【保護】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付金を支給した。		
生活支援	5,000,000	4,622,850
住宅支援	1,400,000	1,004,000
介護支援	500,000	238,509
医療支援	19,000,000	3,601,768
葬祭支援	700,000	0
配偶者支援	1,586,000	994,510

目 2. 扶助費

当初予算額	12,597,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,597,000,000

決算額		12,109,457,678		
財源内訳	国	8,978,942,927	諸	119,842,701
			一	3,010,672,050

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 生活扶助経費 【保護】 延 70,879人	3,807,091,000	3,532,921,765
2. 教育扶助経費 【保護】 延 4,110人	45,000,000	38,924,496

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 住宅扶助経費 【保護】 延 71,538人	2,050,000,000	1,972,684,190
4. 介護扶助経費 【保護】 延 16,597人	300,000,000	295,785,878
5. 医療扶助経費 【保護】 延 65,845人	6,200,000,000	6,082,539,090
6. 出産扶助経費 【保護】 1 人	1,000,000	218,030
7. 生業扶助経費 【保護】 延 1,706人	31,000,000	27,254,246
8. 葬祭扶助経費 【保護】 延 150人	34,000,000	31,672,316
9. 保護施設事務経費 【保護】 年間収容・利用人員 延 599人	118,009,000	118,008,641
10. 就労自立給付金経費 【保護】 延 31人	2,000,000	1,349,026
11. 進学準備給付金経費 【保護】 延 41人	8,900,000	8,100,000

款 3. 民生費 項 4. 国民年金事務費

目 1. 国民年金事務取扱費				
当初予算額	251,812,000	決 算 額		
補正予算額	9,806,000	259,475,980		
流 用 等	0	財源内訳	国	諸
現計予算額	261,618,000		141,569,380	45,953
			一	117,860,647
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 職員の人件費 【人事】		13,273,000	12,250,978	
2. 国民年金事務経費 【人事・国年金】 無年金者の防止や年金制度の周知を図るため、年金相談業務や資格関係届・ 学生納付特例・免除申請・給付業務等に対応するための窓口サービスの強化 及び充実を図った。		248,345,000	247,225,002	

款 4. 衛生費 項 1. 保健衛生費

目 1. 保健衛生総務費

当初予算額	575,341,000
補正予算額	213,776,000
流用等	0
現計予算額	789,117,000

決算額		778,043,848		
財源内訳	国	1,289,000	諸	797,200
	債	6,100,000		
			一	769,857,648

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	500,130,000	493,230,320
2. 保健衛生事務経費 【医政策・健康増・母子保】 (1)産婦人科一次救急市町村負担金 (2)国庫補助金精算に伴う返還金	225,977,000	224,091,132
3. 救急搬送受入推進経費 【医政策】 増加する救急需要に対応するため市内の公立を除く公的・私的病院に対し助成を行い、救急医療の充実を図った。	44,200,000	44,018,892
4. たばこ対策促進事業経費 【医政策】 喫煙などの生活習慣が関与する生活習慣病の発症や重症化を予防するため、喫煙者の減少及び受動喫煙防止を推進する啓発活動を行った。	402,000	209,543
5. 健康危機管理経費 【医政策】 熱中症への注意喚起のほか、法改正に伴い指定暑熱避難施設を設置した。また、災害時の医療提供体制を構築するため、救護所の設置に必要な資器材を整備した。	18,408,000	16,493,961

目 2. 予防費

当初予算額	1,349,330,000
補正予算額	634,586,000
流用等	0
現計予算額	(16,137,000) 2,000,053,000

決算額		(8,557,144) 1,507,372,370		
財源内訳	国	(16,137,354) 374,544,854	県	9,307,525
	諸	2,606,095		
			一	(△7,580,210) 1,120,913,896

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
1. 予防接種経費 【人事・健康増】 (繰越分) 新型コロナワクチン接種事業の特例臨時接種に係る残務処理を行った。 (現年度分) 感染症予防のため、各種予防接種を実施し、接種率の維持向上に努めた。 法令改正に伴い、新型コロナウイルス感染症予防接種を定期接種として実施したほか、5種混合ワクチンを定期接種に導入した。 ヒトパピローマウイルスワクチンの積極的勧奨再開に伴うキャッチアップ接種が最終年度となることを受け、対象者への個別通知をはじめとする啓発を行った。 また、1歳児のおたふくかぜワクチン任意接種及び50歳以上の带状疱疹ワクチン任意接種に対し、接種費用の一部助成を行った。 被接種者数 5種混合 延 4,875人 4種混合 延 2,551人 2種混合 2,338人 麻しん又は風しん 延 3,943人 日本脳炎 延 9,196人 B C G 1,775人 インフルエンザ 51,413人 ヒブ 延 2,118人 小児用肺炎球菌 延 7,036人 ヒトパピローマウイルス 延 10,926人 水痘 延 3,542人 成人用23価肺炎球菌 506人 B型肝炎 延 5,197人 風しん（第5期） 86人 ロタウイルス 延 4,033人 新型コロナウイルス 22,785人 おたふくかぜ（任意） 1,587人 带状疱疹（任意） 延 5,214人			(16,137,000) 1,977,825,000	(8,557,144) 1,497,433,924
2. 感染症予防対策経費 【健康増】 風しんの抗体保有率が低い世代の男性を対象とする風しんの第5期定期接種の実施にあたり、ワクチンの有効利用のため、抗体検査を事前に行った。 風しん抗体検査実施者数 237人			6,091,000	1,381,302

目 3. 墓地火葬場費

当初予算額	304,393,000
補正予算額	23,270,000
流 用 等	332,000
現計予算額	327,995,000

決 算 額		315,465,387		
財源内訳	使	193,741,408	繰入	47,884,000
	諸	220		
			一	73,839,759

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	52,551,000	50,930,655
2. 墓地火葬場管理経費 【斎苑管】	275,444,000	264,534,732
(1)市営墓地内の清掃・ごみ処理等を行い、市民が利用しやすい環境づくりに努めた。		
(2)奈良市斎苑 旅立ちの杜の指定管理者に㈱まほろばの杜を指定し、維持管理・運営とサービス向上に向け施設見学会等を実施した。		
(3)関係自治会に対し、水質調査・点検等に対する助成、旧火葬場跡地を含む東山霊苑の美化活動を行った。		

目 4. 診療所費

当初予算額	586,417,000
補正予算額	
流 用 等	
現計予算額	586,417,000

決 算 額		414,387,983		
財源内訳	使	161,314,254		
			一	253,073,729

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 田原診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 1,043人	10,249,000	10,176,440
2. 柳生診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 4,144人	16,546,000	16,545,834
3. みどりの家歯科診療所運営経費 【障福祉】 歯科検診で治療を要するとされた障害児等に対し、みどりの家歯科診療所で歯科治療及び虫歯その他口腔内諸疾患の予防に関する指導を行った。 利用者数 延 177人	10,947,000	10,327,672
4. みどりの家鍼灸院運営経費 【障福祉】 はり・きゅう治療により、障害のある方々の症状の軽減と除去を図った。 利用者数 延 1,919人	13,655,000	13,477,466
5. 月ヶ瀬診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 5,369人	10,991,000	10,990,720
6. 都祁診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 14,245人	29,200,000	29,200,000
7. 興東診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 508人	10,000,000	10,000,000
8. 医療検査センター運営管理経費 【医政策】 検診・健診・検査・保健指導施設として、市民の健康の保持・増進・疾病の早期発見及び予防のための事業を行った。	3,617,000	3,016,928

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
9. 休日夜間応急診療所運営管理経費 【人事・医政策】 夜間や休日、年末年始において、急病患者に対して応急診療を行った。 利用者数 （休 日） 延 6,662人 （夜 間） 延 5,308人 （土曜日） 延 1,013人		459,109,000	290,315,946	
10. 休日歯科応急診療所運営管理経費 【医政策】 利用者数 延 509人		22,103,000	20,336,977	

目 5. 母子保健費

当初予算額	588,263,000	決 算 額				557,336,867	
補正予算額	0	財源内訳	国	183,806,605	県	35,929,321	
流 用 等	0		諸	2,218,411			
現計予算額	588,263,000						
					一	335,382,530	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 乳幼児及び妊産婦健康診査経費 【人事・母子保】 妊産婦及び乳幼児に対し、健康診査及び健康相談を実施し、母体及び乳幼児の健康の保持増進に努めた。 妊婦健康診査等補助券交付枚数 1,957人 受診者数 4 か月児健康診査 1,696人 10か月児健康診査 1,692人 1 歳 7 か月児健康診査 1,874人 3 歳 6 か月児健康診査 2,062人		296,084,000	269,431,983	
2. 母子健康教育及び相談経費 【人事・母子保】 (1)妊産婦及び乳幼児を対象に訪問、育児教室等を実施した。 訪問者数 妊婦訪問 延 35人 新生児産婦訪問 延 775人 乳幼児訪問（未熟児・低体重児を除く） 延 830人 参加組数 5 か月児離乳食教室 延 329組 1 歳 0 か月児むし歯予防育児教室 延 206組 相談者数 妊産婦・乳幼児健康相談 延 1,420人 産後ケア事業（奈良市すまいるm a m a サポート） 利用日数 産後ショートステイ 延 401日 産後デイケア 延 263日 産後アウトリーチ 延 67日		45,450,000	44,584,033	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. フッ化物塗布経費 【人事・母子保】 乳児の早期う蝕予防、かかりつけ歯科医を持つきっかけづくり及び3歳児のう蝕罹患率の低下につなげるため、フッ化物塗布を実施した。 令和6年度受診児数 441人	874,000	838,566
4. 未熟児・低体重児支援経費 【人事・母子保】 未熟児・低体重児の訪問指導 訪問者数 延 121人	1,103,000	728,345
5. 不妊治療費助成経費 【母子保】 不妊治療を行っている夫婦に対し、経済的負担の軽減を図るため、不妊治療等に要する費用を10万円を上限に助成した。 助成組数 469組	44,975,000	44,969,047
6. 不育症治療費等助成経費 【母子保】 (1)不育検査費助成 不育症検査に係る費用に対する助成は行わなかった。 助成組数 0組 (2)不育症治療費等助成 不育症検査や治療に係る費用に対し上限30万円の助成を行った。 助成組数 19組	3,206,000	2,901,075
7. 出産・子育て応援経費 【人事・母子保】 出産・子育て応援給付金を支給し、妊婦及び子育て家庭の経済的負担の軽減を図った。 出産応援給付金 1,853件 子育て応援給付金 1,801件	196,571,000	193,883,818
		(翌年度繰越額) 1,540,000

目 6. 保健センター運営費

当初予算額	10,204,000	決 算 額				9,333,171
補正予算額	0	財源内訳	国	631,000	県	157,679
流 用 等	0					
現計予算額	10,204,000					
					一	8,544,492

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 保健センター管理経費 【母子保】 東部山間地域在住の市民を対象とする健康保持増進事業の拠点である都祁保健センターの維持管理を行った。	6,539,000	5,784,693

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
2. 保健センター事業経費 【母子保】 (1)東部山間地域の妊産婦及び乳幼児を対象に健康相談や健康教育等を実施し、母子の健康づくりを推進した。 (2)都祁・月ヶ瀬地域を中心とした40歳以上の市民を対象に健康教育・集団での特定健診を実施し、生活習慣病の予防を図った。また、大腸がん・子宮頸がん・乳がんの集団検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に努めるとともに、がん予防のための正しい知識の普及を図った。 受診者数 大腸がん検診 357人 子宮頸がん検診 127人 乳がん検診 152人 肝炎ウイルス検診 0人		3,665,000		3,548,478	

目 7. 成人保健費					
当初予算額		285,080,000		決 算 額	
補正予算額		0		257,538,815	
流 用 等		0		財源内訳	
現計予算額		285,080,000		国	
				6,415,077	
				県	
				15,835,000	
				諸	
				2,943,765	
				一	
				232,344,973	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 健康教育経費 【人事・健康増】 市民を対象に、生活習慣病の予防及び健康の保持増進等に関する正しい知識の普及・実践を図るため、各種の健康講座及びウォーキング事業を実施した。 参加者数 健康講座 延 728人 歩数計アプリ事業登録者 2,386人		5,170,000		4,515,586	
2. 健康相談経費 【人事・健康増】 (1)生活習慣病予防を目的に、運動習慣づくりや食生活改善に継続して取り組む健康プロジェクトを実施した。 6か月チャレンジ登録者数 203人 (2)家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に個別の相談に応じ、心身の健康に関し必要な指導及び助言を行った。 相談者数 延 706人		3,735,000		2,245,342	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
3. 健康診査経費 【健康増】 疾病の早期発見及び早期治療を目的として健康診査及び各種がん検診等を実施した。 受診者数 健康診査 480人 胃がん検診 1,658人 胃がん内視鏡検診 1,608人 肺がん検診 2,790人 子宮頸がん検診 10,728人 乳がん・マンモグラフィ検診 8,221人 大腸がん検診 27,919人 骨粗しょう症検診 1,566人 歯周疾患検診 522人 肝炎ウイルス検診 524人 胃がんリスク検診 1,820人 肺がん低線量C T検診 660人		274,790,000	249,989,791	
4. 健康づくり啓発経費 【健康増】 奈良市21健康づくり＜第3次＞計画を広く市民に周知する機会として、健康フォーラムを開催した。 また、関係団体・関係課との懇話会、世界糖尿病デーや健康増進普及月間等に合わせた啓発を行った。		1,385,000	788,096	

目 8. 保健衛生施設整備事業費				
当初予算額	333,979,000	決 算 額 (62,631,000) 233,985,436		
補正予算額	△50,000	財源内訳	国	繰入 17,420,000
流 用 等	0		繰越	(11,000,000) 11,000,000 債 (53,100,000) 185,400,000
現計予算額	(71,900,000) 405,829,000			
				一 (△1,469,000) 11,165,436

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 職員の人件費 【人事】		7,489,000	6,227,996	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
2. 保健衛生施設整備事業 【斎苑管・医政策・保衛生】				
(繰越分)			(71,900,000)	(62,631,000)
寺山霊苑整備				
	委託料	19,888,000		
	工事費	9,820,800		
東山霊苑整備				
	工事費	32,922,200		
(現年度分)			326,440,000	165,126,440
寺山霊苑整備（翌年度へ繰越）				
	工事費	45,819,200		
	委託料	484,000		
東山霊苑整備				
	工事費	11,745,500		
	委託料	2,042,040		
その他整備				
	工事費	1,276,000		
	委託料	473,000		
総合医療検査センター 建物外壁改修工事、高圧機器取替改修工事				
	工事費	76,563,300		
保健所・教育総合センター 地下犬舎改修工事				
	工事費	24,039,400		
	委託料	2,684,000		
				(翌年度繰越額)
				82,400,000

目 9. 病院費

当初予算額	551,735,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	551,735,000

決 算 額		535,372,868		
財源内訳				
			一	535,372,868

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
1. 病院事業会計繰出経費 【財政】			551,735,000	535,372,868

款 4. 衛生費 項 2. 保健所費

目 1. 保健所総務費

当初予算額	530,211,000
補正予算額	51,294,000
流用等	0
現計予算額	581,505,000

決算額		566,433,386		
財源内訳	国	9,390,601	県	3,031,917
	使	10,568,660	諸	480,960
			一	542,961,248

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	463,369,000	451,959,456
2. 保健所事務経費 【保衛生・保予防】	55,457,000	54,996,747
3. 保健衛生団体助成経費 【保衛生・保予防】 各関係団体への助成を行い、公衆衛生及び保健衛生行政の向上と充実を図った。 補助件数 3件	390,000	390,000
4. 衛生統計調査経費 【保衛生】 国の委託事業である人口動態等の統計調査を実施した。	1,977,000	804,351
5. 医事業事指導経費 【保衛生】 薬局、医薬品、毒物劇物販売業及び医療機器販売業・貸与業並びに医療施設への立入検査を行った。 薬局・医薬品店舗販売業立入件数 64件 毒物劇物販売業立入件数 10件 病院、診療所等立入件数 59件	1,147,000	876,497
6. 衛生検査経費 【保環境】 食中毒や感染症発生時の微生物検査、食品等の理化学検査を実施した。 微生物検査 529検体 理化学検査 53検体	28,741,000	28,447,069
7. 環境検査経費 【保環境】 大気汚染、水質汚濁、悪臭防止法等に基づく調査を実施した。 (大気・悪臭関係) 常時監視 市内4局 有害大気汚染物質調査 3地点 アスベスト調査 2地点 酸性雨調査 1地点 事業場のばい煙・悪臭等調査 1事業場 (水質関係) 市内主要河川等 28地点 地下水 6地点 ゴルフ場 13カ所 特定施設 延 38事業場 廃棄物処理施設排水・河川水等 71検体	20,662,000	20,530,674

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
8. 水質検査経費 【保環境】 水道法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、公衆浴場法などに基づき飲料水・プール水・浴場水及び災害時生活用水協力井戸の水質検査を実施した。 飲料水 84検体 プール水 48検体 浴場水 17検体 災害時生活用水協力井戸 6 検体	1,048,000	1,007,841
9. 環境保全対策経費 【保環境】 大気・水質・ダイオキシン類・騒音等の実態調査及び大気汚染防止法・水質汚濁防止法等に基づく特定事業場への立入調査を実施した。	6,540,000	6,410,258
10. 国民健康栄養調査経費 【保衛生】 国の委任事業として健康増進法に基づき、国民の健康の総合的な推進を図る基礎資料とするため、国民の身体の状態、栄養摂取量及び生活習慣の状態を明らかにするための調査を実施した。	1,922,000	948,725
11. 栄養指導対策推進経費 【保衛生】 特定かつ多数の者に継続的に食事を提供する施設である特定給食施設に対し、給食の栄養及び衛生管理体制の意識向上を目的とした施設状況調査及び巡回指導を実施することにより、市民の健康増進を図った。 調査施設数 214施設 巡回指導 26施設	116,000	57,148
12. 防疫経費 【保衛生】 消毒依頼が1件あった。	136,000	4,620

目 2. 保健予防費

当初予算額	72,850,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	72,850,000

決 算 額		42,329,157		
財源内訳	国	18,165,091	県	22,064,128
	諸	2,099,938		
			一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 感染症予防対策経費 【人事・保予防】 (1)感染症予防対策 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、就業制限及び入院勧告又は措置、消毒、啓発事業等を実施することにより感染症の予防及びまん延防止を図った。 患者発生 二類感染症（結核等） 38人 三類感染症（O157等） 11人 (2)風しん抗体検査 妊娠を希望する女性及び抗体を保有しない妊婦の家族等で罹患歴や予防接種歴が明らかでない者に風しん抗体検査を実施することにより効率的な予防接種につなげ、風しんのまん延防止及び先天性風しん症候群の発生防止を図った。 風しん抗体検査実施者数 30人 (3)エイズ対策 H I V 感染予防の啓発・教育を通して、エイズのまん延予防を図った。 H I V 検査案内ちらしの配布 42校 (4)特定感染症予防対策 エイズや他の性感染症対策として、即日 H I V 検査や H I V 検査と同時に梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査を行うことで、感染不安の軽減や感染者の早期発見につなげた。 即日 H I V 抗原抗体検査 25件 H I V ・梅毒・B型肝炎・C型肝炎検査 93件 エイズ・性感染症 電話・来所相談 169件	25,080,000	5,910,732
2. 結核医療費公費負担経費 【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院患者の医療（第37条）及び一般の結核患者の医療（第37条の2）に要する費用を負担した。 第37条 承認件数 39件 第37条の2 承認件数 63件	14,327,000	5,670,499
3. 結核予防対策経費 【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、家庭訪問指導、就業制限、入院勧告、接触者健診の実施、私立学校等に対する健康診断の補助及び結核予防啓発事業等により、結核の予防及びまん延防止を図った。 年末結核登録者 72人（うち潜在性結核感染症 5人） 新登録患者 38人（うち潜在性結核感染症 9人）	7,501,000	5,631,937

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
4. 難病対策経費 【人事・保予防】 (1)難病対策事業 在宅の難病患者に対する保健福祉の向上を図ることを目的に、訪問・相談を実施した。 訪問・相談件数 延 360件 ケア会議 16回 その他、指定難病特定医療費助成事業の医療受給者証の申請受付及び同医療受給者証所持者の療養の現状を把握し、患者とその家族を支える体制の構築を図った。 指定難病特定医療受給者証所持者数 3,986人 (2)原爆被爆者対策事業 市内在住の原爆被爆者に対し、県実施の健康診断の通知連絡、各種手当及び医療費償還請求等の受付業務を通じて、被爆者福祉行政の増進を図った。 市内被爆者 135人 (3)長期療養児等支援事業 長期にわたり療養を必要とする児及びその保護者に対し、在宅生活における看護サービスの調整や家庭訪問により適切な指導を行い、日常生活における健康の保持増進及び育児不安の軽減を図った。 対象者数 81人 支援回数 延 372回	23,753,000	23,504,040
5. 精神保健対策経費 【保予防】 精神障害者が地域で暮らすための正しい知識の普及啓発を行い、社会参加と自立の促進を図った。 精神保健福祉相談・訪問指導 延 1,376件	712,000	667,039
6. 地域自殺対策強化事業経費 【保予防】 「いのちを支える奈良市自殺対策計画」に基づき、自殺対策に関わる多様な分野に携わる人材の養成や周囲の人々が自殺予防のために行動できるよう知識の普及を目的として、市民、福祉サービスの事業所職員、市職員等を対象に研修会を実施した。さらに相談窓口の充実を図るため、こころの健康相談等を実施した。 研修会等 5回 こころの健康相談 面接等39件	1,477,000	944,910

目 3. 母子保健費

当初予算額	163,756,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	163,756,000

決 算 額		135,214,295		
財源内訳	国	77,698,260	県	5,787,050
	分	5,190,450		
			一	46,538,535

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 未熟児・低体重児支援経費 【保予防】 未熟児養育医療費助成 助成人数 102人	29,059,000	26,931,833

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額																															
2. 身体障害児及び結核児童支援経費【保予防】 身体障害児育成医療費助成 助成人数 33人		5,335,000		1,211,339																															
3. 小児慢性特定疾病医療費助成経費【保予防】 助成人数 373人		129,362,000		107,071,123																															
目 4. 生活衛生費																																			
<table><tr><td>当初予算額</td><td>56,933,000</td></tr><tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr><tr><td>流 用 等</td><td>0</td></tr><tr><td>現計予算額</td><td>56,933,000</td></tr></table>		当初予算額	56,933,000	補正予算額	0	流 用 等	0	現計予算額	56,933,000	<table><tr><td colspan="2">決 算 額</td><td colspan="3">39,508,392</td></tr><tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>使</td><td>22,609,200</td><td>寄</td><td>3,000</td></tr><tr><td>繰入</td><td>11,183,222</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>一</td><td>5,712,970</td></tr></table>				決 算 額		39,508,392			財源内訳	使	22,609,200	寄	3,000	繰入	11,183,222									一	5,712,970
当初予算額	56,933,000																																		
補正予算額	0																																		
流 用 等	0																																		
現計予算額	56,933,000																																		
決 算 額		39,508,392																																	
財源内訳	使	22,609,200	寄	3,000																															
	繰入	11,183,222																																	
			一	5,712,970																															
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額																															
1. 食品衛生等指導経費【保衛生】 (1)食品関係営業施設の許可及び監視指導 食品衛生法及び食品表示法に基づき、飲食店等の営業許可及び監視指導を行った。食品の安全性を確保するため、奈良市食品衛生監視指導計画に基づき食品等の収去検査を行い、ホテル・旅館の監視、夏期及び年末の重点監視等の指導を行った。また、乳幼児や患者などの食中毒のハイリスクグループが利用している病院、保育所、学校等の給食施設などの大量調理施設を中心に監視指導を行った。 食品関係営業施設立入検査 2,035件、収去検査 145件 (2)食中毒防止対策 年間を通じて食品関係営業施設等の関係者に対して衛生講習会を実施した。 衛生講習会 8回 (3)食の安全相談窓口 食の安全を脅かす様々な問題が発生していることから、相談窓口を設置し、市民が抱える食に関する疑問及び不安に応えた。 食品関係苦情・相談件数 159件 (4)食鳥処理事業 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、立入検査を行い、食鳥肉の衛生的な取扱いについて指導を行った。 食鳥処理施設立入検査 5件		513,000		407,907																															

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 生活衛生営業等指導経費 【保衛生】 (1)旅館業、興行場、公衆浴場の許可及び監視指導を行った。 (2)住宅宿泊事業の届出受理及び監視指導を行った。 (3)理容所、美容所、クリーニング所の開設検査及び監視指導を行った。 (4)専用水道、簡易専用水道、遊泳用プールの設置届出検査及び監視指導を行った。 (5)温泉利用施設の利用許可及び監視指導を行った。 (6)特定建築物の届出検査及び監視指導を行った。 (7)墓地等の経営許可及び監視指導を行った。 (8)化製場等の許可及び監視指導を行った。 (9)衛生害虫及びシックハウスの相談に対応した。	117,000	101,713
3. 狂犬病予防対策経費 【保衛生】 狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票の交付を行った。 また、狂犬病予防法及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、犬の収容（捕獲）を行い、人への危害防止に努めた。	4,063,000	3,669,474
4. 動物管理指導対策経費 【人事・保衛生】 (1)動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、犬・猫の引取りや負傷動物の救護を行った。 (2)動物の愛護及び管理に関する法律及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養の許可及び収容した犬・猫の譲渡を行った。また、譲渡ボランティア協力者に対し謝礼を支払った。 (3)人と動物が共生する社会を形成するため、動物愛護の理念についての理解と関心を深めることに努めた。 (4)市広報等を通じて動物の適正飼育の普及啓発を行った。 (5)犬猫預かりボランティアに協力を求めるなど、市において保護された犬・猫を譲渡可能な状態とし、譲渡した犬・猫の適正飼養のために必要な不妊去勢手術に対する一部助成及び飼い主のいない猫（野良猫）の繁殖抑制のために必要な不妊去勢手術支援事業を行い、殺処分ゼロの継続に向けた取組を行った。 (6)殺処分数の削減のため、犬猫等販売業者の協力を得て、動物の適正飼養の推進及び犬・猫の譲渡事業の周知を図った。	52,240,000	35,329,298

款 4. 衛生費 項 3. 清掃費

目 1. 清掃総務費

当初予算額	1,415,528,000
補正予算額	41,719,000
流 用 等	0
現計予算額	1,457,247,000

決 算 額		1,391,587,511		
財源内訳	使	767,600	諸	103,822,609
			一	1,286,997,302

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
ごみ減量の啓発を図るとともに、資源のリサイクル促進のため、ペットボトル、空き缶、ガラスびん、飲料用紙パックなどの分別収集を行った。 収集実績 定期収集分 2,216,402 t 公共施設拠点回収 91,305 t 環境清美センター回収 240,726 t		
1. 職員の人件費 【人事】	759,362,000	741,841,127
2. 清掃事務経費 【人事・廃対策】	116,869,000	115,888,155
3. 再生資源化事務経費 【廃対策】	9,972,000	9,160,302
循環型社会を形成するため、収集した再生資源の再商品化に係る機器のメンテナンスを行った。 また、ごみの減量化の促進を図るため、次のとおり購入助成を行った。 助成件数 電気式生ごみ処理機 86件 生ごみ堆肥化容器 29件		
4. 再生資源化処理経費 【廃対策・まち美】	478,085,000	461,088,292
(1)再生資源処分委託等 212,749,659		
(2)再生資源収集委託 198,063,382		
(3)再生資源回収選別作業等委託 38,689,992		
(4)再生資源回収用用具（網袋・コンテナ） 3,319,800		
(5)その他処理等 8,265,459		
5. 再生資源収集車両等管理経費 【廃対策・まち美】	4,596,000	4,273,119
トラック5台、軽ダンプ1台		
フォークリフト2台、ショベルローダー2台 計10台		
6. 清掃業務審議会等経費 【廃対策】	338,000	152,170
令和6年度開催回数 2回		
7. クリーンセンター建設計画策定経費 【ク推進】	1,669,000	1,185,097
住民に事業概要の説明を行う等、クリーンセンター建設事業の理解を深めるための取組を行った。		
また、奈良市クリーンセンター建設計画策定委員会を開催し、建設用地の審議等を行い、事業の推進を図った。		
8. 循環型社会形成推進広報経費 【廃対策】	41,208,000	17,861,085
(1)市民に対する広報としてのごみカレンダーやごみ事典等の作成・配布 2,328,987		
(2)ごみ分別アプリ運営 990,000		
(3)ごみ減量キャラバン開催 14,000		
(4)再資源化事業（たい肥化事業、小型家電） 14,442,200		
(5)その他事務 85,898		
9. 環境清美施設管理経費 【収集】	45,148,000	40,138,164
環境清美センター事務厚生棟及び駐車場棟の維持管理を行った。		

目 2. 塵芥処理費

当初予算額	1,766,309,000
補正予算額	28,487,000
流用等	0
現計予算額	1,794,796,000

決 算 額		1,762,525,650		
財源内訳	使	101,000		
			一	1,762,424,650

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
一般家庭から排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、プラスチック製容器包装、大型ごみ、有害ごみを分別収集した。 処理区域（全市） 世帯数 167,787世帯 人口 348,285人 ごみ収集量 燃やせるごみ 40,558.53 t 燃やせないごみ 2,694.40 t プラスチック製容器包装 3,239.74 t 大型ごみ 2,055.77 t 有害ごみ 41.20 t		
1. 職員の人件費 【人事】	1,148,835,000	1,120,111,613
2. 塵芥処理事務経費 【人事・収集・まち美】	46,981,000	45,871,385
家庭ごみ収集運搬業務に必要な消耗品の購入等を行った。		
大型ごみ・持込ごみの予約について、電話受付及びインターネット受付により市民の利便性向上を図った。		
3. ごみ収集車両管理経費 【収集・まち美】	49,904,000	47,561,610
パッカー車37台、ダンプ11台、軽ダンプ10台、連絡車2台 計60台		
4. ごみ収集委託経費 【収集・まち美・環境政】	549,076,000	548,981,042
市内の中高層住宅、東部地域、月ヶ瀬・都祁地域及び市街地のごみ収集運搬を民間事業者に委託した。		

目 3. 最終処分地管理費

当初予算額	312,142,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	312,142,000

決 算 額		301,338,071		
財源内訳				
			一	301,338,071

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 最終処分地事務経費 【土改清】	43,643,000	37,137,384
2. 事業地利用計画策定協議会経費 【土改清】 事業地の跡地利用は農地での返還が基本であったが、時代の変化に伴い、地元の意向が変化しているため、その意向を調査中である。	20,000	0
3. 南部埋立処分地施設管理経費 【土改清】 環境清美工場から搬出された焼却灰・破碎不燃物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	195,358,000	192,844,820
4. 奈良阪埋立処分地施設管理経費 【土改清】 市内の不法投棄ごみ及び環境清美工場からの搬入物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	34,607,000	34,125,855
5. 最終処分地施設維持補修経費 【土改清】 最終処分場からの浸出水を安全な水に処理して河川に放流するため、浸出水処理施設等の維持補修を実施した。	27,900,000	27,077,050
6. 防災・環境保全対策委員会経費 【土改清】 第2工区の浸出水塩化物イオン濃度調査解析業務の委託を行い、流入原水の調査を実施した。	1,031,000	851,570
7. 検査測定経費 【土改清】 最終処分場の浸出水処理施設の下流域において、地域環境保全・安全確保のため水稻調査等を実施するとともに、事業地内における浸出水及び処理水の水質検査等を実施した。	9,583,000	9,301,392

目 4. 環境清美工場維持管理費

当初予算額	1,656,374,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	(117,700,000) 1,774,074,000

決 算 額		(117,700,000) 1,493,225,248		
財源内訳	使	480,545,740	諸	32,745,162
	債	(117,700,000) 139,000,000		
			一	(0) 840,934,346

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 工場事務経費 【人事・環工場】 令和6年10月より粗大ごみ及び不燃性廃棄物を民間事業者処理に委託した。 処理量 2,533.66 t	242,718,000	145,203,499
2. 焼却炉管理経費 【環工場】 環境清美工場へ搬入される可燃性廃棄物を焼却処理した。 処理量 70,762.24 t	582,522,000	510,061,060

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 破砕機管理経費 【環工場】 破砕棟の維持管理を行い、粗大ごみ及び不燃性廃棄物を受入した。 (破砕機は令和6年10月まで稼働) 受入量 7,622.86 t	40,171,000	38,041,010
4. 有害ごみ等処分経費 【環工場】 処理量 スチール 322.75 t アルミスクラップ 20.64 t 大型鉄類 137.56 t 廃自転車 46.86 t 水銀含有廃棄物 49.97 t 雑線スクラップ 9.12 t	77,838,000	66,927,458
5. 工場維持補修経費 【環工場】 焼却処理施設及び破砕処理施設の点検整備及び維持補修を実施した。 焼却炉定期点検補修 (繰越分) 4号炉ガス冷却塔下シュート緊急工事 (現年度分) 1号炉バグフィルタバイパスダンパ取替工事	(117,700,000) 697,326,000	(117,700,000) 599,497,321
6. 検査測定経費 【環工場】 環境清美工場の各種測定分析及びダイオキシン類測定検査を実施した。	15,799,000	15,794,900

目 5. し尿処理費																															
<table><tr><td>当初予算額</td><td>466,508,000</td></tr><tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr><tr><td>流 用 等</td><td>0</td></tr><tr><td>現計予算額</td><td>466,508,000</td></tr></table>	当初予算額	466,508,000	補正予算額	0	流 用 等	0	現計予算額	466,508,000	<table><tr><td colspan="2">決 算 額</td><td colspan="3">450,702,271</td></tr><tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>使</td><td>16,991,390</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>一</td><td>433,710,881</td></tr></table>	決 算 額		450,702,271			財源内訳	使	16,991,390													一	433,710,881
当初予算額	466,508,000																														
補正予算額	0																														
流 用 等	0																														
現計予算額	466,508,000																														
決 算 額		450,702,271																													
財源内訳	使	16,991,390																													
			一	433,710,881																											

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. し尿収集運搬経費 【廃対策】 (株)奈良市清美公社及び山辺環境衛生組合において、し尿収集運搬等を行った。 (1)し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託 153,999,912 (株)奈良市清美公社 し尿年間汲取件数及び汲取量 人頭制及び一般従量制 10,357件 1,838.15kℓ 事業所従量制 2,594件 690.95kℓ (2)山辺環境衛生組合負担金 51,408,300 山辺環境衛生組合 し尿年間汲取件数及び汲取量 1,407件 611.20kℓ 山辺環境衛生組合 浄化槽汚泥年間汲取件数及び汲取量 1,677件 5,211.80kℓ	209,085,000	205,408,212

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 衛生浄化センター管理経費 【廃対策】 し尿処理量 2,529.10kℓ 浄化槽汚泥処理量 11,346.43kℓ	197,423,000	185,307,231
3. 衛生浄化センター維持補修経費 【廃対策】 (1)汚泥再生処理施設点検補修 29,810,000 (2)監視制御システム点検補修 2,648,580 (3)その他の維持補修等 27,528,248	60,000,000	59,986,828

目 6. 清美費

当初予算額	16,417,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	16,417,000

決 算 額	15,185,298			
財源内訳				
			—	15,185,298

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 清美事務経費 【まち美】 「清潔で快適なまちづくり」の実現のため、町内清掃等美化運動に努めるとともに、廃棄物の処理を行った。 実績 町内自主清掃によるごみ及び雑草の搬出 2,045件 588.33 t 不法投棄処理搬出ごみ 30.96 t 空き地の草刈調査指導件数 73件	686,000	604,118
2. 美化推進経費 【まち美】 (1)美化推進及び空き地の適正管理 187,274 (2)不法投棄防止 355,034	740,000	542,308
3. 公衆便所管理経費 【まち美】 公衆便所4カ所の維持管理に努めた。	6,576,000	5,993,233
4. 清美車両管理経費 【まち美】 パッカー車8台、トラック1台、クレーン車3台、ダンプ3台、連絡車1台計16台	8,415,000	8,045,639

目 7. 清掃施設整備事業費

当初予算額	2,375,905,000
補正予算額	41,870,000
流 用 等	0
現計予算額	(32,890,000) 2,450,665,000

決 算 額	(32,890,000) 1,168,680,723			
財源内訳	繰越	(32,890,000) 32,890,000	債	996,400,000
			—	(0) 139,390,723

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	12,006,000	10,731,323
2. 清掃施設整備事業 【廃対策・収集・環工場】 (1)環境清美センター多目的ヤード整備工事 (2)ペットボトル圧縮機に必要な部品調達に時間を要したため、翌年度へ繰越を行った。 (3)電気設備改修、空調設備更新（全館空調から個別空調）	86,800,000	30,691,100
3. 大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業 【廃対策】 建設委託	4,969,000	4,969,000
4. ごみ収集車両整備事業 【収集・まち美】 3 tワイドトラック 1台 納期的大幅な延長及び業者選定に時間を要したことにより、パッカー車1台、軽ダンプ1台とも翌年度へ繰越を行った。	22,200,000	9,735,000
5. 清美車両整備事業 【まち美】 (繰越分) パッカー車1台、3 tダンプトラック1台	(15,400,000)	(15,400,000)
6. 焼却灰等運搬車両整備事業 【環工場】 粗大ごみ及び不燃性廃棄物の民間事業者への処理委託を実施したことにより、破砕機の運転を停止したため、ごみの下処理に使用していた作業用重機の更新を中止した。	11,000,000	0
7. 最終処分地車両整備事業 【土改清】 (繰越分・現年度分) 埋立作業用バックホウの更新を行った。	(17,490,000) 26,000,000	(17,490,000) 19,800,000
8. 焼却処理施設整備事業 【環工場】 環境清美工場大規模改修工事 1号炉冷却塔下シュート取替工事 1号炉煙道サイレンサー更新工事	2,239,400,000	1,054,570,000
9. 南部埋立処分地整備事業 【土改清】 西谷地区埋立計画に伴う測量設計・土量調査等を行った。	14,900,000	4,810,300
10. 奈良阪埋立処分地整備事業 【土改清】 奈良阪処分地管理事務所の照明LED化工事を行った。	500,000	484,000
		(翌年度繰越額) 1,206,699,000

款 4. 衛生費 項 4. 上水道費

目1. 上水道整備費

当初予算額	231,492,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	231,492,000

決算額		224,989,332		
財源内訳	繰入	189,661,000		
			一	35,328,332

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 東部地域整備事業企業債元利補給経費【財政】	104,609,000	104,608,005
2. 水道事業繰出経費【財政】	41,829,000	35,328,235
3. 都祁水道事業繰出経費【財政】	85,054,000	85,053,092

目2. 簡易水道整備費

当初予算額	18,594,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	18,594,000

決算額		14,495,436		
財源内訳	繰入	14,495,000		
			一	436

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 月ヶ瀬簡易水道事業繰出経費【財政】	18,594,000	14,495,436

款 5. 労働費 項 1. 労働諸費

目 1. 労働諸費				
当初予算額	102,289,000	決算額		
補正予算額	2,290,000	102,723,694		
流用等	0	財源内訳	国	5,869,000
現計予算額	104,579,000			
				一
				96,854,694
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 職員の人件費 【人事】		15,489,000		14,710,348

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 勤労者福祉事務経費 【産業政】 労働関係団体に補助金を交付し活動を支援した。また、障害者の雇用機会の創出を目指し企業への周知・啓発・コンサルティングを行い、職場体験実習の導入を促した。	6,458,000	6,312,193
3. シルバー人材センター経費 【産業政】 高齢者が年齢に関わりなく、地域で働くことを通じて活力ある地域社会づくりに貢献し、生きがいの充実を図るシルバー人材センターの運営支援に努めた。	14,880,000	14,880,000
4. 奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費 【産業政】 （一財）奈良市総合財団の指定管理により奈良市勤労者総合福祉センターを運営し、勤労者をはじめ市民の文化の向上、福祉の増進及び余暇活用の充実を図った。	27,448,000	27,329,454
5. 中小企業勤労者福利厚生事業経費 【産業政】 中小企業勤労者の総合的福祉事業等を実施するため（一財）奈良市総合財団に対し事業補助を行った。	26,002,000	26,002,000
6. 女性就労推進経費 【産業政】 (1)子育て中など時間に制約のある女性でも持てる能力を発揮できる働き方を提案するためのキャリアアップセミナーや個別就職相談会を開催した。企業向けには個別コンサルティングを実施し、就業意欲の高い女性とのマッチングを実現するため、合同企業説明会を開催した。 (2)企業の女性活躍推進の機運醸成とワークライフバランスの推進を図るため、経営者向け座談会を開催した。 (3)女性を対象にD X人材養成講座を実施し、I Tスキルの習得から就職支援まで一貫して支援した。	14,302,000	13,489,699

目 2. 労働福祉施設整備事業費					
当初予算額	0	決 算 額 (12,811,700) 12,811,700			
補正予算額	0	財源内訳	債	(12,800,000) 12,800,000	
流 用 等	0				
現計予算額	(16,000,000) 16,000,000				
				一	(11,700) 11,700

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 労働福祉施設整備事業 【産業政】 （繰越分） 奈良市勤労者総合福祉センターの受水槽の設備更新を行った。	(16,000,000)	(12,811,700)

款 6. 農林水産業費 項 1. 農林費

目 1. 農業委員会費

当初予算額	72,363,000
補正予算額	20,972,000
流用等	0
現計予算額	93,335,000

決 算 額		88,069,264		
財源内訳	国	1,818,000	県	8,780,000
	使	462,150	諸	496,600
			一	76,512,514

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 委員の報酬及び職員の人件費 【人事・農業委】	87,370,000	82,817,730
2. 農業委員会事務経費 【農業委】 農業委員会等に関する法律に基づき、農業委員会総会、推進委員会を開催し、農業・農村の維持発展に努めた。また、農家台帳システムにおいて多種多様な事務処理を簡素化し、事務の効率化を図った。	3,448,000	3,338,468
3. 農業者年金業務受託経費 【人事・農業委】 農業者の老後生活の安定と福祉の向上及び経営主の若返りや経営の近代化を推進するため、農業者年金制度の普及に努めた。	648,000	489,342
4. 機構集積支援事業事務経費 【人事・農業委】 優良農地を確保し、農地の有効利用を図るため、農地利用状況調査を行い、遊休農地の解消に努めた。	1,869,000	1,423,724

目 2. 農業総務費

当初予算額	60,816,000
補正予算額	22,740,000
流用等	0
現計予算額	83,556,000

決 算 額		79,486,817		
財源内訳				
			一	79,486,817

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	75,026,000	71,279,258
2. 農業事務経費 【月地域・都地域・農政・河川耕】	8,530,000	8,207,559

目 3. 農業振興費

当初予算額	330,060,000
補正予算額	187,000
流用等	0
現計予算額	(89,774,000) 420,021,000

決 算 額		(81,356,000) 308,386,265		
財源内訳	国	26,726,609	県	(81,356,000) 168,183,639
	使	300	寄	100,000
	諸	360,622		
			一	(0) 113,015,095

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 交流体験事業経費 【農政】 (1)都市部と農村地域の住民間のふれあいを深める場として、また「農」と「食」の理解と関心を高める場として、ふれあい交流ファームを運営した。 (2)生産緑地における市民農園の開設者等に対し、開設に係る整備費用の補助を行った。	2,610,000	1,222,000
2. 環境保全型農業推進経費 【農政】 有機農業等を行う農業者団体に対する支援として、環境保全型農業直接支払交付金事業を行った。	2,389,000	1,924,760
3. 食育・地産地消推進計画啓発経費 【農政】 食育フェスタの実施等、食育を推進する団体を支援した。	161,000	63,940
4. 営農指導・後継者育成推進経費 【農政】 持続的な農業経営が可能となる環境を整備するため、農業共済事業や営農指導を行う団体及び若手農業者団体を支援した。	2,955,000	2,905,000
5. 水田農業構造改革対策推進事務経費 【人事・農政】 担い手農家の経営の安定に資するよう、諸外国との生産条件の格差から生じる不利を補正する交付金事業、農業経営のセーフティネット対策、水田活用の直接支払交付金事業など農業者の経営安定に係る事務を行った。 生産数量の目安 5,324.800 t 経営所得安定対策加入申請件数 59件	4,449,000	4,000,591
6. 特産団地育成経費 【農政】 (繰越分) 国の産地生産基盤パワーアップ事業について交付事務を行った。 (現年度分) (1)苺等に係る事業への補助を行った。 (2)梅の郷づくり事業への補助を行った。	(89,774,000)	(81,356,000)
7. 茶振興事業推進経費 【農政】 茶振興推進のため茶苗木の補助を行った。	920,000	920,000
	621,000	600,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
8. 奈良の食プロジェクト事業経費 【農政】 (1)市民の市産農産物への認知度の向上及び購買意欲を高めるため、市産農産物の産地、食べ方、購入場所を紹介するショート動画を作成し、イベント及びツアーを実施した。 (2)「担い手確保」「耕作放棄地削減」「農業所得向上」を目標とし、耕作放棄地等における付加価値の高い果実の生産やIT技術の導入、担い手を育成するアカデミーの開設等、令和4～6年度のデジタル田園都市国家構想交付金（旧地方創生推進交付金）を活用した事業を実施した。	60,201,000	60,018,002
9. 大和平野土地改良経費 【農政】 大和平野土地改良事業の地元負担金に対する補助を行った。	600,000	600,000
10. 鳥獣対策経費 【農政】 有害鳥獣に対する駆除事業、防除施設設置事業及び鹿害防止柵設置に補助を行った。 防止柵 L=2,532m 門扉20基	28,332,000	27,229,942
11. 畜産対策経費 【農政】 高病原性鳥インフルエンザの発生防止のため、養鶏農家が行う消毒等の経費に補助を行った。	450,000	450,000
12. 農村地域整備開発促進経費 【農政】 農業経営基盤強化資金利子補給の交付等を行った。	547,000	499,732
13. 人・農地問題解決推進経費 【農政】 (1)新規就農者の育成のため新規就農者育成総合対策事業（経営開始資金）等を行った。 (2)農地の集約化に向けて経営改善を行う担い手等に対し、機械・施設等の購入経費の一部を補助する農地利用効率化等支援事業について、採択された事業の年度内の事業完了が見込めないため、翌年度へ繰越を行った。 (3)農業経営の改善のため、市内農業者に対してスマート農業機器等の導入経費の一部を補助するスマート農業推進事業を行った。 (4)就農を検討する者を対象に、生産者の元を訪れ農業の具体的なイメージを掴んでもらう就農促進ツアーを実施した。	100,457,000	18,556,259
14. 中山間地域等直接支払経費 【農政】 農業の生産条件に対する不利を補正するための支援として、中山間地域等直接支払交付金事業を行った。	38,383,000	36,505,315
15. ため池管理経費 【農政】 肘塚南池の管理と用地測量を行った。	8,328,000	4,353,294
16. 大和高原国営農用地開発事業経費 【農政】 大和高原国営農用地開発事業の完了に伴う負担金及び基幹水利施設と付属施設の管理事業を行った。	9,522,000	9,522,000
委託料 4,740,000 補助金 2,869,000 負担金 1,913,000		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
17. 多面的機能支払交付金経費 【農政】 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る地域共同の取組を支援し、 地域資源の適切な保全管理を推進するとともに、農業用施設の長寿命化を図 った。	69,322,000	57,659,430
交付金 56,711,430 委託料 500,000 事務費 448,000		(翌年度繰越額) 5,590,000

目 4. 土地基盤整備事業費

当初予算額	140,696,000
補正予算額	20,868,000
流用等	0
現計予算額	(72,645,000) 234,209,000

決 算 額		(72,644,100) 164,092,495		
財源内訳	県	(21,350,000) 30,379,800	分	2,240,000
	繰越	(51,295,000) 51,295,000	債	22,300,000
			一	(△900) 57,877,695

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
１．職員の人件費 【人事】	32,103,000	31,194,024
２．県営ほ場整備事業 【河川耕】 北村地区 負担金 22,155,871	23,007,000	22,155,871
３．県営農業用河川工作物応急対策事業 【河川耕】 尼ヶ辻地区 負担金 4,704,000	4,704,000	4,704,000
４．排水路整備事業 【河川耕】 八条四丁目 測量設計業務委託 １カ所	3,800,000	480,700
５．農道整備事業 【河川耕】 地元調整が不調に終わったため、執行しなかった。	2,000,000	0
６．市単独土地改良整備補助事業 【河川耕】 (繰越分) 農道整備 １件 補助金 51,294,100 用排水路整備 ２件 その他 １件 (現年度分) 農道整備 １件 ため池整備 ４件 補助金 23,884,000 用排水路整備 ６件 頭首工整備 ６件 機械揚水 ２件 その他 ４件 関係機関との調整に不測の日数を要したため、以下については翌年度へ繰 越を行った。 農道整備 １件 用排水路整備 ３件 機械揚水 １件	(51,295,000)	(51,294,100)
	83,300,000	23,884,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
7. ため池防災対策調査計画事業 【河川耕】 (繰越分)				(21,350,000)	(21,350,000)
ため池劣化状況調査	10カ所	委託料	21,350,000		
ため池豪雨調査	13カ所				
(現年度分)				12,650,000	9,029,800
ため池現地パトロール	20カ所	委託料	8,438,000		
ため池豪雨調査	11カ所	工事費	591,800		
ため池簡易補修工事	1カ所				
補助指令が年度末であったため、以下については翌年度へ繰越を行った。					
ため池豪雨調査	3カ所				(翌年度繰越額) 58,667,000

目 5. 林業振興費

当初予算額	99,404,000	決 算 額			(9,218,000) 83,842,856	
補正予算額	0	財源内訳	国	2,310,000	県	3,103,000
流 用 等	0		財	190,466	繰入	7,594,234
現計予算額	(9,218,000) 108,622,000		繰越	(9,218,000) 9,218,000		
					一	(0) 61,427,156

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
1. 林業振興事務経費 【農政】 林業団体負担金 1 件、補助金 2 件				5,110,000	5,093,452
2. 森林保全・緑化推進経費 【農政】 本市の巨樹等の保存及び緑化の推進を図っている。令和 6 年度は奈良市保存樹等指定の更新に係る審議会を開催した。				196,000	74,000
3. 元気な森林づくり経費 【農政】 (繰越分) 森林環境譲与税を活用し、市立一条高等学校附属中学校への本市産木材の活用を図った。				(9,218,000)	(9,218,000)
(現年度分) 森林環境譲与税を活用し、森林所有者への意向調査等を行い、手入れが行き届いていない人工林の間伐の実施により森林環境の保全を図った。また、公共施設への本市産木材の活用や、林業の担い手の確保と育成に取り組んだ。このうち、市立一条高等学校附属中学校への木材の活用について、工事の工期から年度内の事業完了が見込めないため、翌年度へ繰越を行った。				86,395,000	64,044,404
4. ナラ枯れ被害対策経費 【農政】 ナラ枯れ等による申し出はなかったため、執行しなかった。				450,000	0
5. 美しい森林づくり基盤整備交付金事業経費 【農政】 森林の多面的機能の維持増進のため造林や間伐等の森林施策に対し支援した。				2,310,000	2,310,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
6. 混交林誘導整備事業経費 【農政】 防災機能の高い森林とされる針葉樹と広葉樹の組み合わせだった「混交林」への誘導整備に係る事業を実施した。	3,362,000	3,103,000
7. 林業施設維持補修経費 【農政】 対象となる補修工事はなかった。	1,581,000	0
		(翌年度繰越額) 17,432,000

目 6. 林業施設整備事業費

当初予算額	20,429,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	(1,535,000) 21,964,000

決 算 額		(1,534,500) 9,012,000		
財源内訳	県	(537,000) 1,647,000	繰入	750,000
	繰越	(98,000) 98,000	債	(900,000) 900,000
			一	(△500) 5,617,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 林道整備事業 【農政】 (繰越分) J R 新駅周辺の市道と林道の一体的な整備として、林道の改良工事に係る詳細設計業務を行った。	(1,535,000)	(1,534,500)
(現年度分) 前年度に実施した詳細設計業務が遅れたため、執行しなかった。	9,350,000	0
2. 森林組合活性化事業 【農政】 林内で未利用になっている間伐材の搬出支援を目的として、県産材による間伐材生産 (555m³) に対し補助金を交付した。	2,829,000	1,942,500
3. 森林総合保育事業 【農政】 森林の保育施業の支援を目的として、ミニ作業道 (L = 375.0m) の設置及び保育間伐 (31.9ha) に対し補助金を交付した。	8,250,000	5,535,000

目 7. 治山費

当初予算額	2,000,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	2,000,000

決 算 額		1,762,000		
財源内訳	県	643,000	分	325,000
			一	794,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額			
1. 市町村治山事業 【河川耕】 米谷町 1カ所		2,000,000	1,762,000			
目 8. 森林活性化推進基金費						
当初予算額	78,000,000	決 算 額 28,479				
補正予算額	0	財源内訳	財	28,479		
流 用 等	0					
現計予算額	78,000,000					
					一	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額			
1. 森林活性化推進基金経費 【農政】 森林活性化推進基金に係る預入利息について基金へ積立を行った。		78,000,000	28,479			

款 7. 商工費 項 1. 商工費

目 1. 商工総務費

当初予算額	109,196,000
補正予算額	21,160,000
流用等	0
現計予算額	130,356,000

決 算 額		126,272,595		
財源内訳				
			一	126,272,595

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	129,950,000	125,881,038
2. 商工事務経費 【産業政】	406,000	391,557

目 2. 商工振興費

当初予算額	651,408,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(20,000,000) 671,408,000

決 算 額		(633,600) 623,788,593		
財源内訳	国	516,618,000	県	12,900,000
	財	13,875,618	寄	1,508,000
	繰越	(20,000,000) 20,000,000	諸	2,458,462
			一	(△19,366,400) 56,428,513

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 商工振興事務経費 【産業政】 創業支援施設の維持管理等、市内商工業の振興に努めた。	7,483,000	7,010,333
2. 中小企業振興対策経費 【産業政】 (1)経営基盤・競争力の強化や地域イメージ・ブランド向上のために新たな挑戦を行う事業者や新たに定番化を目指すイベントを実施する団体に補助金を交付した。 (2)市内企業の高付加価値化を図るため、デザインの力を活用する経営手法「デザイン経営」による伴走支援を実施した。 (3)海外展開に意欲ある企業に対し、その足掛かりとしてオーストラリアでのテストマーケティング、現地販売及び商談会への参加を支援した。	28,446,000	27,902,034
3. プレミアム付商品券発行事業経費 【産業政】 物価高騰に直面する市民の家計支援と消費喚起を目的として、プレミアム付商品券を発行した。	535,000,000	519,076,462
4. 企業誘致推進経費 【産業政】 IT・クリエイティブ企業のサテライトオフィス誘致に向けては、「働くまち」としての観点から本市の魅力を伝えるためのコンテンツを新たに制作し各種メディアやSNSを用いて広報した。また、本市のビジネス環境を紹介する交流イベントを東京で実施した。事業による認知度向上により、外国企業の日本法人設立を含む3社と立地協定を締結した。 八条・大安寺周辺地区への企業誘致に向けては、金融機関のネットワークを活用し、大阪や東京において商談会を行った。	23,458,000	23,049,704
5. ベンチャーエコシステム推進事業経費 【産業政】 (1)創業支援施設「BONCHI」を拠点に、創業相談や創業セミナー、起業家同士の交流等による支援を行うとともに、生き方・働き方を考えるイベント等を通して創業機運の醸成に努めた。 (2)ふるさと納税を活用したクラウドファンディングにより、起業家の新事業への挑戦を支援した。 (3)更なる事業成長を目指す起業家・経営者を対象に成長促進プログラムを実施した。	23,053,000	23,031,460
6. 移住・就業・起業支援経費 【産業政】 (繰越分) ワークスペース創出促進事業	(20,000,000)	(633,600)
(現年度分) 東京圏への一極集中の是正のための国の制度に則り、就職や起業等の条件を満たす東京圏からの移住者に、国・県・市が共同で移住支援金を交付した。	27,792,000	17,200,000
7. 産学官連携事業経費 【産業政】 (1)市内在住・在学の学生を対象に、奈良の企業の新規事業に挑戦する短期集中プログラムを実施し、学生の創業機運醸成に努めた。 (2)市内企業と学術機関等との連携マッチング支援のほか、共同研究・開発等を行う事業者へ補助金を交付した。	6,176,000	5,885,000

目 3. 伝統産業振興費

当初予算額	60,513,000
補正予算額	0
流用等	818,000
現計予算額	61,331,000

決 算 額		59,826,458		
財源内訳	使	225,700	繰入	2,180,000
			一	57,420,758

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 伝統産業振興経費 【産業政】 （一財）伝統的工芸品産業振興協会へ負担金を支払った。	50,000	50,000
2. なら工芸館運営管理経費 【産業政】 なら工芸館への来館者の更なる増加を目指し、ならまち周辺施設と連携したイベントの開催や種々の作品展、工芸教室を開催した。 また、外国人観光客の増加やSNSを活用した広報により、工芸品販売コーナーの売上も増加し、工芸作家の販路として一定の役割を果たすことができた。	46,352,000	46,080,620
3. 奈良工芸後継者育成経費 【産業政】 奈良伝統工芸の技術・技法の継承のために、後継者育成研修を行った。また、若手工芸作家に対し、経営力向上を図るための取組を行った。 さらに、奈良工芸の後継者に繋がる人材の発掘を目的に、全国の学生や社会人を対象に産地留学事業を実施した。	14,929,000	13,695,838

目 4. 金融対策費

当初予算額	552,030,000
補正予算額	0
流用等	△818,000
現計予算額	551,212,000

決 算 額		499,298,884		
財源内訳	諸	486,420,855		
			一	12,878,029

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 中小企業資金融資経費 【産業政】 中小企業融資制度により中小企業及び起業家の資金調達を支援した。	551,212,000	499,298,884

目 5. 消費生活対策費

当初予算額	18,818,000
補正予算額	731,000
流用等	0
現計予算額	19,549,000

決 算 額		17,754,801		
財源内訳	県	4,863,532	使	191,250
			一	12,700,019

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 消費生活相談経費 【人事・産業政】 市民の消費生活についての苦情相談に対応することにより、市民の消費生活の保護を図った。	18,814,000	17,093,361
2. 消費者啓発対策経費 【産業政】 S N S や市ホームページ、しみんだより等に定期的に情報を発信し、消費者啓発を実施した。また市内高等学校において出張授業を行い、若年層に向けた啓発にも取り組んだ。	54,000	31,990
3. 計量検査事務経費 【産業政】 計量法における計量取引の安全と秩序を維持するため、定期検査を実施し、適正計量の確保に努めた。	681,000	629,450

目 6. 商工施設整備事業費

当初予算額	59,600,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	59,600,000

決 算 額		53,366,070		
財源内訳	国	17,200,000	寄	1,200,000
	債	33,400,000		
			一	1,566,070

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 商工施設整備事業 【産業政】 (1)創業支援施設B O N C H I の3階をシェアオフィスを含むフロアの機能強化整備を行った。 (2)なら工藝館高圧受変電設備の改修工事を行った。	59,600,000	53,366,070

款 8. 観光費 項 1. 観光費

目 1. 観光総務費

当初予算額	204,493,000
補正予算額	3,550,000
流用等	0
現計予算額	208,043,000

決 算 額		201,723,044		
財源内訳				
			一	201,723,044

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	208,043,000	201,723,044

目 2. 観光振興費

当初予算額	730,402,000
補正予算額	47,000,000
流用等	0
現計予算額	(7,183,000) 784,585,000

決 算 額		(7,183,000) 705,519,377		
財源内訳	国	18,112,988	使	5,089,940
	財	137,243,918	寄	40,585,767
	繰入	18,960,000	繰越	(7,183,000) 7,183,000
	諸	2,823,003	一	(0) 475,520,761

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 観光振興事務経費 【月地域・観光戦】 (1)観光に来られる方からの請求による観光パンフレット等の発送や、インターネットを通じた国内外への情報発信を行った。 (2)利用履歴や行動履歴など利用者情報を一元管理するCRM（顧客関係管理）機能を有した観光CRMアプリケーションの導入を行った。 (3)国連世界観光機関（UN Tourism）アジア太平洋センターの運営補助を行った。 (4)雑木等の伐採の他、梅樹の保護育成管理への補助を行い、名勝「月瀬梅林」の良好な景観を保護・育成し、梅文化の発展に寄与した。	51,307,000	49,705,047
2. 観光客受入対策経費 【観光戦】 J R奈良駅東口駅前広場にて観光客をお出迎えするための駅前燈花会を実施し、誘客を図った。	400,000	399,879
3. 外国人観光客誘致促進経費 【人事・観光戦】 市内観光案内板等にQRコードによる多言語案内を配置し、観光施策の外国語対応の推進等を行った。	3,991,000	3,926,918
4. 観光客誘致対策経費 【観光戦】 (1)「奈良市高校生観光特派員」を市から委嘱し、各々の関心や意欲、特性に応じて様々な場面でSNSを中心とした情報発信を実施した。 (2)民間団体が開催するイベント等への支援を通じ、市の観光資源の魅力を市内外にPRした。	32,479,000	32,122,217

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
5. ライトアップ事業経費 【観光戦】 昼間とは違った魅力ある景観を演出するため、薬師寺のライトアップ事業と、奈良県及び関係団体とともに歴史的建造物8カ所をライトアップする「ライトアッププロムナード・なら」及び「しあわせ回廊なら瑠璃絵」を実施して観光客誘致を図った。 (1)「ライトアッププロムナード・なら」 7月20日～9月23日 19時～22時（9月は18時～22時） 実施箇所 春日大社（一之鳥居）・奈良国立博物館（なら仏像館（本館）・仏教美術資料研究センター）・浮見堂・東大寺（大仏殿・中門回廊・南大門）・平城宮跡（朱雀門・第一次大極殿）・薬師寺（東塔・西塔）・猿沢池 (2)「しあわせ回廊なら瑠璃絵」 2月8日～14日 18時～21時 実施箇所 春日大社・興福寺・東大寺・奈良公園一帯・奈良春日野国際フォーラム薨～I・R A・K A～	1,594,000	1,319,043
6. 観光団体育成経費 【観光戦】 観光事業の発展や観光振興施策へ寄与する各種事業に補助を行った。 （主な補助金等） （公社）奈良市観光協会補助金 奈良の鹿保護育成事業負担金 （一財）奈良県ビジターズビューロー負担金	272,597,000	260,031,475
7. 観光案内板等整備経費 【観光戦】 国内外から奈良大和路を訪れる観光客に対して、観光案内板・標識等の整備充実を行い、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを図った。	1,120,000	715,000
8. 奈良町振興事務経費 【奈良町】 (1)奈良町の夜の楽しみとして、「世界遺産の夜 元興寺寄席」を開催し、観光客誘致に努めた。 (2)ならまち地区ときたまち地区において、観光客に仕事場や収集品、地域の伝統や文化に触れる機会を提供する「まちかど博物館」事業を実施した。	5,660,000	5,066,498
9. 観光案内所運営管理経費 【観光戦】 観光案内所において、国内外の観光客へ多言語による観光案内を行った。 案内所利用者数 奈良市総合観光案内所 694,883人 近鉄奈良駅観光案内所 409,453人 奈良市観光センター 167,493人	86,309,000	84,508,985
10. 柳生の里観光施設運営管理経費 【観光戦】 柳生の里を訪れる観光客のため、旧柳生藩家老屋敷、柳生観光駐車場等の運営管理を行った。 旧柳生藩家老屋敷 入館者数 3,166人 柳生観光駐車場 駐車台数 2,185台	13,469,000	8,469,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
11. 観光便所・待機所管理経費 【月地域・都地域・観光戦】 観光便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行い、観光客の利便を図った。 休憩所利用者数 春日大社 17,571人 薬師寺 1,998人 唐招提寺 877人	22,312,000	21,800,373
12. 針テラス運営管理経費 【観光戦】 (繰越分) 再整備に関する費用 7,183,000 (現年度分) 本市の東の玄関口として観光客を受け入れるため、道の駅「針テラス」の維持管理を行い、観光客の利便を図った。また、道の駅「針テラス」再整備に向け、事業協力者の選定を行い、優先交渉権者を決定した。 (1)針テラス維持管理委託 55,217,326 (2)針テラス光熱水費等 43,882,850 (3)再整備に関する費用（翌年度へ繰越） 55,403 (4)その他管理経費 346,336	(7,183,000) 146,415,000	(7,183,000) 99,501,915
13. 月ヶ瀬温泉運営管理経費 【月地域】 施設の維持管理のため、ポンプ等の修繕を行った。	3,847,000	3,845,478
14. 月ヶ瀬梅の資料館運営管理経費 【月地域】 月ヶ瀬梅林や月ヶ瀬地域を訪れる観光客等への梅の資料の公開や、観光案内・PR等を図り、月ヶ瀬梅の資料館の運営管理を行った。 利用者数 20,518人	9,119,000	9,118,800
15. 奈良町観光施設運営管理経費 【奈良町】 ならまち格子の家・転害門前観光駐車場・奈良町からくりおもちゃ館・きたまち鍋屋観光案内所・きたまち転害門観光案内所等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。 ならまち格子の家入館者数 27,845人 転害門前観光駐車場駐車台数 5,669台 (その他定期駐車台数 延 56台) 奈良町からくりおもちゃ館入館者数 30,157人 きたまち鍋屋観光案内所来所者数 3,578人 きたまち転害門観光案内所来所者数 7,005人 奈良町にぎわいの家来館者数 67,838人 奈良町南観光案内所来所者数 18,723人 奈良町南観光駐車場駐車台数 13,484台 京終駅観光案内所来所者数 4,172人	67,045,000	65,978,742
16. その他観光施設運営管理経費 【観光戦】 行基広場等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。	2,600,000	2,213,748
17. 観光振興基金経費 【観光戦】 本市の観光振興に供するため、入湯税や預金利子等の積立を行った。	57,138,000	49,613,259 (翌年度繰越額) 22,410,000

目 3. 観光施設整備事業費				
当初予算額	84,200,000	決算額		
補正予算額	14,000,000	(384,596) 15,203,961		
流用等	0	財源内訳	県	2,637,000
現計予算額	(385,000) 98,585,000		繰越	(85,000) 85,000
			債	(300,000) 12,100,000
				(△404) 381,961
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 観光施設整備事業 【観光戦・奈良町】 （繰越分） 鹿苑整備事業負担金 市・県・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な整備 工事を行った。		(385,000)		(384,596)
（現年度分） 鹿苑整備事業負担金 市・県・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な整備 工事を行ったが、工事の進捗により、翌年度へ繰越を行った。 観光施設整備事業（ならまち格子の家トイレ洋式化工事） 奈良町南観光案内所空調機器設置（翌年度へ繰越）		85,200,000		14,819,365
2. 温泉施設整備事業 【月地域】 観光施設整備事業（月ヶ瀬温泉擁壁改修に伴う設計業務委託）（翌年度へ繰 越）		13,000,000		0
				(翌年度繰越額) 23,259,000

款 9. 土木費 項 1. 土木管理費

目 1. 土木総務費				
当初予算額	64,286,000	決算額		
補正予算額	77,690,000	134,863,474		
流用等	1,400,000	財源内訳	使	12,348,645
現計予算額	143,376,000			
			一	122,514,829
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 職員の人件費 【人事】		133,458,000		126,959,214

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
2. 土木事務経費 【月地域・都地域・住宅・建築デ】 (1)市営住宅明渡事務等を行った。 (2)住生活の環境保全に向けた庁内連絡体制を確立し、情報共有を行った。		9,918,000		7,904,260	

目 2. 開発指導費

当初予算額	26,689,000	決 算 額				23,922,973
補正予算額	0	財源内訳	国	10,440,000	使	8,494,450
流 用 等	△1,400,000					
現計予算額	25,289,000					
					一	4,988,523

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 開発指導事務経費 【開発指】 来訪された市民等が、開発及び宅造の許可等に関する情報を窓口パソコンにて直接閲覧でき、また、開発登録簿においては自動交付できる開発指導管理システムのメンテナンスのため、保守点検業務委託を行った。		1,093,000		764,769	
2. 開発許可事務経費 【開発指】 都市計画法に定める許可申請の審査業務を行い、周辺市街地と調和する開発となるよう指導した。 開発許可申請（変更含む） 83件		281,000		247,191	
3. 建築許可事務経費 【開発指】 都市計画法に定める市街化調整区域内における建築申請の審査業務を行い、市街化区域と均衡ある街づくりの形成に努めた。 建築許可申請 16件		84,000		71,497	
4. 宅地造成許可事務経費 【開発指】 宅地造成等規制法に定める許可申請の審査業務を行い、災害防止のため必要な規制を行うことにより宅地の安全確保に努めた。 宅地造成許可申請（変更含む） 46件		231,000		207,016	
5. 宅地耐震化推進事業経費 【開発指】 盛土規制法に規定する基礎調査を実施し、規制区域内に存在する既存盛土の分布状況を把握の上、応急対策の必要性を判断し、安全性把握の優先度調査や安全性把握調査等に必要な資料を作成した。		23,600,000		22,632,500	

目 3. 建築指導費

当初予算額	17,170,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	17,170,000

決算額		8,461,655		
財源内訳	国	557,000	県	110,000
	使	7,794,655		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 建築指導事務経費 【建築指】 建築基準法で定められている各許可申請等について、同法の趣旨、目的に反しないかの検討や判断を行うとともに、同法に違反する建築物等の所有者等に対する周知や指導に努めた。	736,000	580,787
2. 建築確認事務経費 【建築指】 市内において建築される建築物を建築基準法に適合していることを確認するとともに、既存建築物についても適切な維持管理に努めるよう指導した。 受付件数 建築基準法第6条 1,083件 計画通知 25件	9,485,000	5,798,541
3. 建築動態統計調査経費 【建築指】	110,000	110,000
4. 建設リサイクル事務経費 【建築指】 特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進することにより、再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量に努めた。 届出件数 754件 通知件数 159件	236,000	192,339
5. 耐震改修促進事業経費 【建築指】 (1)市内に存する木造住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的として、今後の耐震改修工事の要否を確認するために耐震診断員の派遣事業を行った。 派遣件数 10件 (2)地震によるブロック塀等の倒壊等による被害を防ぐため、不特定多数の者が利用する道路に面する倒壊等の危険性があるブロック塀等の撤去を実施する所有者に対し撤去に要する費用の補助を実施した。 ブロック塀等撤去費補助件数 6件	5,831,000	1,779,988
6. 建築物土砂災害対策改修促進事業経費 【建築指】 土砂災害特別警戒区域内の既存建築物の安全性を確保するため、土砂災害対策改修工事を実施する所有者に対し工事に要する費用の補助を実施したが、募集に対し応募がなかった。	772,000	0

款 9. 土木費 項 2. 道路橋梁費

目 1. 道路橋梁総務費

当初予算額	796,737,000
補正予算額	△5,666,000
流用等	△44,437,000
現計予算額	746,634,000

決 算 額		655,991,630		
財源内訳	国	26,104,430	分	1,774,400
	使	192,170,420	財	758
	諸	677,588	債	1,200,000
			一	434,064,034

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	344,410,000	339,271,410
2. 道路橋梁事務経費 【人事・新駅・道保全・道維持・道建設】	14,298,000	13,847,222
3. 道路管理経費 【土管理・道保全・道維持】 定期点検業務を行った。 橋梁 泉橋（中山町西四丁目）外 126橋 道路附属物（横断歩道橋、門型標識）緑ヶ丘横断歩道橋（青山三丁目） 外 10施設 路面下空洞調査を行った。 一次調査=36.0km、二次調査= 6カ所 道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。 定期点検業務 橋梁 下河橋（富雄北一丁目） 外 85橋（翌年度へ繰越）	199,598,000	146,715,933
4. 街路灯管理経費 【人事・道維持】 98灯の街路灯を新設し、開発等に伴う街路灯49灯の移管を受けた。 左京地区のハイウェイ灯の緊急点検を実施し、倒壊の恐れのあるハイウェイ灯の撤去を行った。（翌年度へ繰越）	186,595,000	155,557,753
5. 月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費 【土管理】	238,000	758
6. 街区基準点管理経費 【土管理】 街区基準点の管理を行うとともに、利用者の閲覧及び検索業務を実施した。	1,495,000	598,554
		(翌年度繰越額) 61,872,000

目 2. 道路橋梁維持費

当初予算額	1,087,126,000
補正予算額	946,000
流用等	44,437,000
現計予算額	(52,389,000) 1,184,898,000

決 算 額		(52,001,400) 1,171,712,937		
財源内訳	繰越	(8,489,000) 8,489,000	債	(43,400,000) 467,600,000
			一	(112,400) 695,623,937

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	18,143,000	16,998,940
2. 道路橋梁維持補修経費 【人事・斎苑管・月地域・都地域・道維持】 (繰越分) 道路側溝及び待避所を整備した。 市道東部第285号線 (鹿野園町～鉢伏町) 2カ所 市道南部第339号線 (鹿野園町) 1カ所 (現年度分) (1)道路橋梁等の修理等の工事を実施した。 舗装道補修工事 高畑町内他 外 149カ所 道路修繕工事 丸山二丁目地内 外 157カ所 交通安全施設修繕工事 大宮町四丁目地内 外 13カ所 舗装道大規模改修工事 帝塚山南一丁目地内他 外 8カ所 道路大規模改修工事 七条西町一丁目地内 舗装道幹線道路補修工事 東登美ヶ丘一丁目地内他 外 4カ所 (2)私道舗装の新設及び補修に対し助成を行った。 若葉台四丁目地内 外 6件 (3)道路損傷等通報システムの運用を実施した。 (4)道路の補修等工事を実施した。(翌年度へ繰越) 市道東部第285号線 (鹿野園町～鉢伏町) 1カ所 市道北部第205号線 (白毫寺町) 1カ所	(43,900,000)	(43,512,700)
3. 土木管理センター管理経費 【人事・道維持】 (繰越分) 塵芥収集車購入 (現年度分) 土木管理センター設備を適切に管理した。	(8,489,000)	(8,488,700)
	11,852,000	11,490,027
		(翌年度繰越額) 4,300,000

目 3. 道路橋梁新設改良費

当初予算額	4,447,890,000
補正予算額	36,850,000
流 用 等	0
現 計 予 算 額	(971,358,000) 5,456,098,000

決 算 額		(922,879,212) 2,537,121,835		
財源内訳	国	(274,835,969) 729,849,835	分	2,544,300
	繰越	(423,000) 423,000	債	(554,800,000) 1,407,400,000
			一	(92,820,243) 396,904,700

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	202,961,000	201,154,546
2. 道路橋梁新設改良事業 【人事・新駅・道保全・道建設・文化財】 (繰越分)	(700,630,000)	(659,215,512)
市道南部第90・118号線道路新設改良補助事業 委託料 393,814,230		
西九条佐保線道路新設改良補助事業 工事費 151,911,580		
あやめ新橋（あやめ池南九丁目） 用地費 68,697,000		
無名橋024（中町） 外 2 橋 補償費 44,792,702		
紀寺歩道橋（紀寺町）		
六条三丁目地内他 外 1 カ所 L = 215.0m		
用地取得 142.41㎡		
高の原橋（右京一丁目） 外 1 橋		
茗荷町地内他 外 1 カ所 L = 57.0m		
用地取得 85.94㎡		
(現年度分)	3,336,171,000	1,279,087,736
西九条佐保線道路新設改良補助事業 工事費 516,419,220		
市道南部第90・118号線道路新設改良補助事業 用地費 303,716,389		
道路施設長寿命化修繕計画策定 委託料 302,856,701		
あやめ新橋（あやめ池南九丁目） 補償費 83,898,412		
高の原橋（右京一丁目） 他 4 橋（翌年度へ繰越） 発掘調査費 54,033,288		
無名橋024（中町） 外 6 橋 事務費 18,163,726		
紀寺歩道橋（紀寺町）		
中部第173号線トンネル（佐保台一丁目）		
外 2 施設 4 橋（翌年度へ繰越）		
八軒町歩道橋（西木辻町）		
六条三丁目地内他 外 1 カ所 L = 244.6m		
西九条佐保線道路新設改良補助事業 発掘調査 A = 1,501㎡（翌年度へ繰越）		
市道南部第90・118号線道路新設改良単独事業		
西九条佐保線道路新設改良単独事業		
道路橋梁新設改良単独事業		
鶴舞橋（鶴舞東町） 外 1 橋		
高槻橋 外 3 橋（翌年度へ繰越）		
鹿野園町地内他 外 11カ所 L = 588.8m		
用地取得 238.16㎡		
3. 舗装新設事業 【道建設】	4,000,000	2,250,600
歌姫町地内他 外 1 カ所 L = 125.3m		
工事費 2,250,600		

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
4. 交通安全施設整備事業 【月地域・都地域・交通バ・道維持・道建設】 (繰越分)				(19,718,000)	(18,275,600)
踏切道内及び踏切道周辺の視覚障害誘導用ブロック整備設計					
	工事費	18,275,600			
三条本町地内	外 27カ所				
(現年度分)				90,046,000	70,651,762
(1)歩道整備	工事費	62,035,400			
西大寺宝ヶ丘地内他 L = 320.0m	委託料	8,597,600			
(2)ロータリー整備	事務費	18,762			
学園南三丁目地内 L = 124.0m					
(3)防護柵設置					
中山町地内	外 34カ所				
(4)区画線					
西大寺北町一丁目地内	外 43カ所				
(5)啓発標識等設置					
あやめ池南一丁目地内	外 37カ所				
5. 通学路整備事業 【道建設】 (繰越分)				(1,700,000)	(1,533,400)
四条大路三丁目地内 L = 10.1m	工事費	1,533,400			
(現年度分)				615,605,000	32,679,731
池田町地内	外 20カ所 L = 376.0m	工事費	29,734,100		
藤ノ木台一丁目地内	外 1カ所	委託料	1,648,381		
		用地費	1,078,350		
		事務費	218,900		
6. 道路排水施設改良事業 【道建設】 (繰越分)				(39,300,000)	(33,854,700)
都祁白石町地内 L = 230.0m	工事費	33,854,700			
(現年度分)				43,563,000	7,088,448
	委託料	7,088,448			
7. 無電柱化推進事業 【道保全】 (繰越分)				(210,010,000)	(210,000,000)
六条奈良阪線（高天町地内他） L = 500m	委託料	158,796,500			
三条線（高畑町地内他） L = 1,200m	補償費	51,203,500			
(現年度分)				192,394,000	21,329,800
六条奈良阪線（高天町地内他） L = 500m	(翌年度へ繰越)				
	委託料	16,956,000			
三条線（高畑町地内他） L = 1,200m	補償費	4,373,800			
					(翌年度繰越額)
					1,288,537,000

款 9. 土木費 項 3. 河川費

目 1. 河川総務費

当初予算額	25,515,000
補正予算額	1,480,000
流用等	0
現計予算額	26,995,000

決 算 額		25,979,727		
財源内訳	債	400,000		
			—	25,579,727

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	26,140,000	25,180,731
2. 河川事務経費 【河川耕】 河川関係団体との連絡調整等を行った。	855,000	798,996

目 2. 河川堤防維持費

当初予算額	150,000,000
補正予算額	0
流用等	14,000,000
現計予算額	164,000,000

決 算 額		160,492,970		
財源内訳	債	16,300,000		
			—	144,192,970

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 河川維持補修経費 【月地域・都地域・河川耕】 蘭生町地内 外 10カ所 大和田町 空川 外 79カ所 南田原町 白砂川 外 10カ所	164,000,000	160,492,970

目 3. 河川堤防改修費

当初予算額	216,245,000
補正予算額	1,120,000
流用等	△14,000,000
現計予算額	(6,000,000) 209,365,000

決 算 額		(3,799,000) 126,243,015		
財源内訳	債	(3,700,000) 97,700,000		
			—	(99,000) 28,543,015

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	30,284,000	29,198,757
2. 特定保水池整備事業 【河川耕】 あやめ池南九丁目 蛙股池 1カ所	6,000,000	482,900

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 普通河川改修事業 【河川耕】 (繰越分) 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金 (現年度分) 長谷町白砂川 外 21カ所 奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金 (翌年度へ繰越)	(6,000,000) 78,981,000	(3,799,000) 69,522,677
4. 浸水対策事業 【河川耕】 朱雀三丁目渋谷川 外 10カ所 南京終町六丁目地内他 外 1カ所 (翌年度へ繰越)	88,100,000	23,239,681 (翌年度繰越額) 39,000,000

款 9. 土木費 項 4. 都市計画費

目 1. 都市計画総務費				
当初予算額	471,524,000	決 算 額		
補正予算額	113,300,000	(117,346,500) 641,844,518		
流 用 等	0	財源内訳	国	(45,371,480) 45,371,480
現計予算額	(122,418,000) 707,242,000		県	224,000
			使	(77,047,000) 77,047,000
			諸	60,000
				3,807,233
			一	(△5,071,980) 515,334,805
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】		527,302,000		511,842,649

目 2. 景観まちづくり総務費		
当初予算額	6,397,000	決算額 (4,000,000) 9,188,462
補正予算額	0	繰越 (2,000,000) 2,000,000
流用等	0	
現計予算額	(4,000,000) 10,397,000	財源内訳
		一 (2,000,000) 7,188,462
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額
1. 景観まちづくり事務経費 【都市計】 （繰越分） 歴史的風致の維持向上を図るため、第2期歴史的風致維持向上計画を策定した。 （現年度分） 景観行政を効率的、総合的にするため審議会等を組織し、国際文化観光都市にふさわしい魅力あるまちづくりの推進を図った。		(4,000,000)
		6,397,000
		(4,000,000)
		5,188,462
目 3. 景観まちづくり推進費		
当初予算額	45,393,000	決算額 (10,000,000) 39,481,247
補正予算額	0	国 (7,000,000) 22,657,000 使 7,654,500
流用等	0	繰越 (5,000,000) 5,000,000
現計予算額	(10,000,000) 55,393,000	財源内訳
		一 (△2,000,000) 4,169,747
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額
1. 屋外広告物事務経費 【都市計】 奈良市屋外広告物等に関する条例に基づき、市内の地域性、設置する物件の適性に合わせ、大きさ・高さ・色彩等を制限し、広告物と建物・道路・緑地などの都市の景観や周辺の環境に適する美しい広告景観を目指した。		625,000
2. 景観歴史まちづくり経費 【都市計】 市民団体等と市の共催により奈良らしい景観を後世に伝えるため、景観に関する講座等を開催し、市民の景観意識の向上を図った。		528,000
3. 古都・風致保全事務経費 【都市計】 古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法及び奈良市風致地区条例に基づく許可業務等の推進に努めた。		465,000
4. 都市景観形成地区保存整備事業経費 【奈良町】 奈良町都市景観形成地区に所在する非歴史的建造物の新築、建替え、改修等の事業のうち、周囲の町並みに調和するようなものとなるよう景観形成を図る建造物の外観の修景事業に対し1件の補助を行った。 また、奈良町エリアで実施する修理・修景事業に対する意見聴取を実施した。		2,100,000
		203,262
		90,552
		53,268
		2,099,990

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額		決 算 額	
5. 歴史的風致形成建造物保存整備事業経費 【奈良町】 「奈良市歴史的風致維持向上計画」における重点区域内における歴史的風致形成建造物の外観の修理に対し4件の補助を行った。 (繰越分) 1件 (現年度分) 3件			(10,000,000) 40,074,000		(10,000,000) 26,293,710	
6. 新奈良町にぎわい構想推進経費 【奈良町】 奈良町（きたまち、ならまち、高畑、京終・紀寺エリア）のにぎわいとまちづくり活動の促進を図るため、まちづくり団体と共催し、地域の文化資源を特別に公開するイベント「奈良町見知ル」を開催した。 また、きたまちエリアでは地域課題に大学生が取り組み発表する「インターカレッジフォーラム i n 奈良きたまち」を大学、まちづくり団体と協働し実施した。			1,601,000		740,465	

目 4. 街路事業費								
当初予算額		1,292,053,000		決 算 額		(795,332,720) 1,166,521,439		
補正予算額		45,530,000		財源内訳	国	(397,446,980) 483,832,958	分	653,400
流 用 等		△23,687,000			繰越	(324,000) 324,000	債	(380,700,000) 623,500,000
現計予算額		(799,569,000) 2,113,465,000						
							一	(16,861,740) 58,211,081

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額		決 算 額	
1. 職員の人件費 【人事】			35,382,000		33,244,204	
2. 街路事業 【都市政・駅周辺・道建設・文化財】 (繰越分)			(746,571,000)		(746,566,640)	
大和中央道（敷島工区）	工事費	400,191,321				
奥柳登美ヶ丘線	補償費	222,310,000				
六条奈良阪線（東西工区）	用地費	89,827,518				
西大寺東線	委託料	34,237,801				
支障物件調査業務委託						
建物移転補償費						
用地買収 144.16㎡						
(現年度分)			1,278,514,000		337,944,515	
大和中央道（敷島工区）	補償費	217,753,187				
奥柳登美ヶ丘線	工事費	47,376,525				
六条奈良阪線（東西工区）	委託料	40,489,044				
西大寺東線	用地費	18,084,565				
支障物件調査業務委託	事務費	11,511,194				
建物移転補償費	発掘調査費	2,730,000				
発掘調査 A＝40㎡						
J R新駅西口駅前広場						
高の原駅前広場街路整備補助事業（翌年度へ繰越）						

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額		決 算 額	
3. 西大寺駅北口駅前広場整備事業 【駅周辺】 (繰越分) 西大寺一条線整備工事				工事費		48,766,080	
						(52,998,000)	
						(48,766,080)	
						(翌年度繰越額) 844,334,000	

目 5. JR奈良駅付近連続立体交差事業費

当初予算額	561,922,000	決 算 額	(365,685,745) 555,085,795			
補正予算額	312,827,000		繰越	(86,000) 86,000	債	(365,600,000) 554,900,000
流 用 等	0					
現計予算額	(365,686,000) 1,240,435,000					
		財源内訳				
				一	(△255) 99,795	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額		決 算 額	
1. JR関西本線高架化事業 【都市計】 (繰越分) JR関西本線高架化及び新駅設置に対して、奈良県に繰越事業費相当分（事業用地取得等）の負担金を支出した。 (現年度分) 繰越分と同様に現年度事業費相当分（事業用地取得等）の負担金を支出した。 事業主体である奈良県の事業進捗に応じて負担金を支払っており、工事の進捗状況により、繰越分が生じたため、翌年度へ繰越を行った。				(365,686,000)		(365,685,745)	
				874,749,000		189,400,050	
						(翌年度繰越額) 629,767,000	

目 6. 都市下水路維持費

当初予算額	700,000	決 算 額	118,170			
補正予算額	0		繰越			
流 用 等	0					
現計予算額	700,000					
		財源内訳				
				一	118,170	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額		決 算 額	
1. 都市下水路維持補修経費 【河川耕】 西大寺芝町一丁目 西大寺都市下水路				700,000		118,170	

目 7. 都市下水路布設事業費

当初予算額	3,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,500,000

決 算 額		165,000		
財源内訳				
			一	165,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 都市下水路整備事業 【河川耕】 大安寺西三丁目 八条都市下水路 調査	3,500,000	165,000

目 8. 緑化整備費

当初予算額	211,000,000
補正予算額	0
流用等	23,687,000
現計予算額	234,687,000

決 算 額		234,026,100		
財源内訳				
			一	234,026,100

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 街路樹管理経費 【道維持】 街路樹の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。	233,687,000	233,068,000
2. 樹木維持補修経費 【道維持】 街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。 高畑町地内 外 1カ所	1,000,000	958,100

目 9. 公園管理費

当初予算額	268,398,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(43,158,000) 311,556,000

決 算 額		(38,590,160) 297,084,623		
財源内訳	使	3,381,249	繰越	(43,158,000) 43,158,000
	諸	993,201		
			一	(△4,567,840) 249,552,173

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 公園管理経費 【スポ振・月地域・公園緑】 (繰越分) 奈良市みどりの基本計画策定委員会の意見を反映し、奈良市みどりの基本計画素案を作成した。 (現年度分) (1)都市公園緑地外584カ所を年間清掃し、公園管理の維持向上を図り心豊かなまちづくりに努めた。 (2)月ヶ瀬梅林公園の管理を行った。 (3)鴻ノ池運動公園の樹木を伐採し、公園管理の維持向上を図った。 (4)本市が管理する185カ所の公園遊具点検を資格を有する事業者へ委託した。	(6,145,000) 242,876,000	(6,140,160) 233,201,236
2. 公園維持補修経費 【公園緑】 (繰越分) 安全で快適な公園を提供するため、遊具等の補修及び工事を実施し、公園施設の整備充実を図った。 (現年度分) 安全で快適な公園を提供するため、遊具等の補修及び工事を実施し、公園施設の整備充実を図った。	(37,013,000) 25,522,000	(32,450,000) 25,293,227

目 10. 公園事業費				
当初予算額	733,506,000	決 算 額 (335,602,600) 569,085,807		
補正予算額	△840,000	財源内訳	国	(33,499,750) 33,499,750 寄 103,000,000
流 用 等	0		繰入	(23,908,500) 53,985,000 繰越 (10,098,000) 10,098,000
現計予算額	(360,906,000) 1,093,572,000		債	(267,800,000) 389,100,000
				(296,350) △20,596,943

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	21,466,000	18,020,736
2. 公園施設長寿命化対策整備補助事業 【公園緑】 (繰越分) 公園施設長寿命化に伴う整備工事	(67,000,000)	(66,999,500)

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
3. 公園整備単独事業 【スポ振・公園緑】 (繰越分)		(293,906,000)	(268,603,100)	
(1)鴻ノ池運動公園整備	工事費 244,694,600	711,200,000	215,462,471	
園路整備工事	委託料 23,908,500			
歩道橋撤去工事				
駐車場等設計業務委託				
(2)平城第2号公園再整備工事				
(3)植栽及び施設整備工事				
(4)柏木公園整備工事				
(現年度分)				
(1)鴻ノ池運動公園整備	工事費 174,394,800			
ランニングコース整備工事（翌年度へ繰越）	委託料 37,813,600			
歩道橋部材撤去工事（翌年度へ繰越）	補償費 2,263,488			
旧奈良少年刑務所宿舍解体撤去に伴う建築設計業務委託	事務費 990,583			
旧奈良少年刑務所宿舍解体撤去工事（翌年度へ繰越）				
大型バス駐車場他整備工事（翌年度へ繰越）				
中央駐車場他整備工事（翌年度へ繰越）				
みどりの丘改修設計業務委託 外				
鴻ノ池運動公園測量設計業務委託				
みどりの丘整備工事（翌年度へ繰越） 外				
(2)街区公園等測量設計業務委託				
街区公園等整備工事（翌年度へ繰越）				
			(翌年度繰越額) 464,900,000	

目 11. 駐車場管理費

当初予算額	57,707,000	決 算 額				
補正予算額	0	40,870,034				
流 用 等	0	財源内訳	諸	40,870,034		
現計予算額	57,707,000					
					一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. J R奈良駅駐車場管理経費 【土管理】 J R奈良駅第1・第2駐車場の管理運営に万全を期した。 利用台数 148,179台		57,707,000	40,870,034	

目 12. 土地区画整理事業会計繰出金		
当初予算額	1,134,755,000	決 算 額
補正予算額	0	1,112,732,204
流 用 等	0	財源内訳
現計予算額	1,134,755,000	
		一 1,112,732,204
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 土地区画整理事業特別会計繰出経費 【財政】		1,134,755,000
		決 算 額
		1,112,732,204

款 9. 土木費 項 5. 下水道費

目 1. 下水道整備費		
当初予算額	884,935,000	決 算 額
補正予算額	0	878,153,711
流 用 等	0	財源内訳
現計予算額	884,935,000	
		一 878,153,711
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 下水道事業会計繰出経費 【財政】		884,935,000
		決 算 額
		878,153,711

款 9. 土木費 項 6. 住宅費

目 1. 住宅管理費		
当初予算額	481,664,000	決 算 額
補正予算額	24,508,000	(24,492,980) 480,053,334
流 用 等	0	財源内訳
現計予算額	(24,655,000) 530,827,000	国 (8,389,000) 20,444,000 使 339,975,452
		繰越 (16,264,000) 16,264,000 諸 40,325,516
		一 (△160,020) 63,044,366
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 職員の人件費 【人事】		135,205,000
		決 算 額
		130,800,278

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 住宅管理経費 【人事・住宅】 (繰越分) 指定管理者選定支援を受け、適切な事業者を選定した。 P F I 導入に可能性があるか調査を行った。 (現年度分) 市営住宅の適正な維持管理を行った。検討調査業務に時間を要したため、後続事業である P F I アドバイザリー業務委託について翌年度へ繰越を行った。	(24,655,000)	(24,492,980)
3. 住宅維持補修経費 【住宅】 市営住宅を良好に維持するため、補修を行った。	161,793,000	122,463,256
4. 駐車場維持補修経費 【住宅】 市営住宅の駐車場を良好に維持するため、補修を行った。	174,303,000	173,902,917
5. 住宅施策経費 【住宅】 改良住宅の譲渡処分を希望する対象者がいなかった。	2,850,000	2,849,120
6. 空家等対策経費 【住宅】 管理不全な状態の空き家の所有者又は管理者に対し、空き家の適正管理を促した。また、特定空家等と判断した物件について、所有者自らが除却する場合に費用の一部を補助した。 市全域を対象に空き家等実態調査を実施した。	1,510,000	0
7. 空家等利活用推進経費 【住宅】 空き家の利活用推進事業として、空き家総合窓口の設置、空き家・町家バンク運営を行った。	21,079,000	18,218,860
8. マンション管理適正化推進事業経費 【住宅】 奈良市マンション管理適正化推進計画に基づき、適切な管理計画を有するマンションの認定業務を実施した。マンション管理セミナーを初開催した。	9,138,000	7,132,713
	294,000	193,210
		(翌年度繰越額) 20,000,000

目 2. 公営住宅整備事業費

当初予算額	51,769,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	(46,538,000) 98,307,000

決 算 額		(46,343,000) 52,232,194	
財源内訳	繰越	(19,238,000) 19,238,000	債 28,000,000
			一 (△195,000) 4,994,194

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【人事】	6,169,000	4,316,194

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 公営住宅整備事業 【住宅】 （繰越分） 長寿命化計画を推進するための基礎調査と、エレベーター改修工事を実施した。 （現年度分） 外壁塗装等改修工事（翌年度へ繰越）	(46,538,000) 45,600,000	(46,343,000) 1,573,000 (翌年度繰越額) 44,000,000

款 10. 消防費 項 1. 消防費

目 1. 常備消防費				
当初予算額	3,790,117,000	決 算 額		
補正予算額	110,018,000	3,850,422,889		
流 用 等	3,698,000	財源内訳	国	1,558,196
現計予算額	3,903,833,000		県	47,000
			分	23,226,798
			諸	61,729,958
			一	3,762,539,637
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 職員の人件費 【消総務】		3,485,201,000		3,452,221,182
2. 常備消防事務経費 【消総務・消防・消予防・消防救急・消防指令】 複雑多様化する社会情勢により変化する消防事象に対応するため、消防関係機関との連携を強化し、情報の収集に努め消防行政への反映を図るとともに、合理的な消防業務の推進に努めた。		57,187,000		53,885,749
3. 教育訓練経費 【消総務・消防】 職員の資質向上と教育の徹底並びに高度な知識及び技術の向上に努めた。		8,193,000		7,471,544
4. 消防職員貸与被服経費 【消総務】 消防吏員服制規則に則った消防被服等を貸与し、職員の規律の保持に努めるとともに消防活動に万全を期した。		26,998,000		26,966,588
5. 消防庁舎管理経費 【消総務】 公務の適正かつ円滑な執行を図るため、良好な職場環境の維持及び改善等庁舎の管理に努めた。		95,171,000		87,266,424
6. 消防機器管理経費 【消防・消防救急】 複雑多様化する消防事象及び各種災害事象に対応するため、消防車両をはじめ各種資機材等の整備を図り、消防救急救助活動に万全を期した。		74,010,000		70,045,907
7. 消防活動経費 【消防・消防救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防・感染症対策各種資機材等の充実強化を図り、消防救急救助活動に万全を期した。		49,546,000		47,534,524

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
8. 防火啓発推進経費 【消予防】 各種イベントで防火運動を積極的に実施し、火災予防啓発を行うなどソフト面の充実を図るとともに、女性防災クラブの育成・指導により地域防災の確立に努めた。	4,347,000	4,254,270
9. 通信機器管理経費 【消指令】 消防通信指令総合システム等の維持補修により円滑な運営を図るとともに、消防支援情報の整備など消防通信体制の維持・強化に努めた。	102,603,000	100,272,659
10. 応急手当普及啓発活動経費 【消救急】 急病や交通事故をはじめとする各種救急事故により心肺停止状態等、生命の危機に陥った傷病者に対し、救急隊が到着するまでの救命処置空白時間を解消し、救命率の向上を目的とした応急手当講習を実施した。	577,000	504,042

目 2. 非常備消防費				
当初予算額	158,665,000	決 算 額		143,470,832
補正予算額	0	財源内訳	諸	22,308,711
流 用 等	0			
現計予算額	158,665,000			
				一
				121,162,121

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 消防団運営経費 【消総務】 消防団の運営の円滑化と団員の訓練等研修に努めるとともに、消防団活動に万全を期した。	140,107,000	128,287,602
2. 消防団員貸与被服経費 【消総務】 消防団員服制規則に則った消防被服を貸与し、消防団員の規律の保持に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	5,592,000	3,286,140
3. 消防操法大会経費 【消総務】 橿原市橿原運動公園で開催された第30回奈良県消防操法大会に西部方面隊が参加した。	1,832,000	1,821,000
4. 消防団消防機器管理経費 【消総務・消防】 消防団における機械器具の整備充実を図るとともに、機械器具の適正な維持管理に努め、消防団活動に万全を期した。	11,134,000	10,076,090

目 3. 水防費

当初予算額	106,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	106,000

決算額		104,910		
財源内訳				
			一	104,910

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 水防資器材整備経費 【消防】 水害発生に備え資器材の備蓄及び整備に努め、水害発生時に迅速に対応できる体制を構築した。	106,000	104,910

目 4. 消防施設維持費

当初予算額	4,770,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,770,000

決算額		4,511,980		
財源内訳				
			一	4,511,980

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 消防施設維持補修経費 【消防】 災害発生に備え消防施設の整備補修を要するもののうち、緊急を要するポンプ格納庫及び防火水槽等15カ所を補修し、消防活動に万全を期した。	4,770,000	4,511,980

目 5. 消防施設費

当初予算額	1,580,066,000
補正予算額	1,720,000
流用等	0
現計予算額	(77,435,000) 1,659,221,000

決算額		(76,444,500) 267,471,477		
財源内訳	国	9,530,000	分	2,352,254
	繰越	(36,635,000) 36,635,000	債	(39,800,000) 96,600,000
			一	(9,500) 122,354,223

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【人事】	16,294,000	15,721,160
2. 消防施設整備事業 【消総務】 北消防署自家給油取扱所整備設計業務委託 指令センター男性浴室改修工事設計業務委託 南消防署女性用トイレ設計業務委託 (工事請負費を翌年度へ繰越)	78,420,000	6,912,400

款 11. 教育費 項 1. 教育總務費

– 124 –

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 教育委員会事務経費 【保育総・教政策・教総務・地域教】 教育長が公務を行うにあたり、必要な経費の執行及び教育委員会事務局運営を行った。	3,908,000	3,045,367
3. 教育委員会職員貸与被服経費 【教施設・教職員・保健給】 学校の用務・調理職員及び課職員に被服を貸与した。	2,233,000	1,682,818
4. 教育委員会会計年度任用職員経費 【人事・保育総・教職員・文化財】 会計年度任用職員を任用した。	219,679,000	180,295,198
5. 私学振興経費 【保育幼】 私立幼稚園の運営補助等を行った。	17,871,000	15,394,500

目 2. 教育振興費

当初予算額	1,398,376,000
補正予算額	△35,710,000
流 用 等	0
現計予算額	1,362,666,000

決 算 額		1,222,066,834		
財源内訳	国	44,736,095	県	49,104,586
	使	349,800	財	79,010
	寄	3,770,600	繰入	26,171,000
	諸	984,089		
			一	1,096,871,654

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員（少人数学級講師等）の人件費 【教職員】	176,969,000	150,904,224
2. 学事振興事務経費 【教総務・教施設・教職員】	73,815,000	63,085,989
3. 教育企画事務経費 【教政策・地域教】 奈良市中学生・高校生等海外夢応援プロジェクト補助金事業について、必要経費の執行及び補助金の交付を行った。	1,844,000	1,397,192
4. 補充講師経費 【人事・保育総・教職員】 補充講師（幼稚園） 5人 複式対応（田原小・柳生小・興東小・月ヶ瀬小） 9人 生徒指導等対応ほか非常勤講師 29人	63,325,000	49,408,012
5. 少人数学級実施経費 【人事・保育総】 園児数の減少により、会計年度任用職員を配置することなく、少人数学級を実施できた。	4,679,000	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
6. 児童・生徒支援教員経費 【人事・保育総・教職員・学教育】 (1)特別支援教育支援員 通常の学級及び肢体不自由学級に在籍し、個別に支援を要する児童・生徒への対応を行うため特別支援教育支援員を配置し、支援体制の強化を図った。 小学校 111人 中学校 39人 幼稚園 10人 肢体不自由 13人 (2)日本語指導支援 日本語指導を必要とする児童生徒に対し、学校生活や学習に必要な日本語を習得させるために指導員を派遣し、児童生徒の実態に応じた日本語指導や学習支援を行った。また、支援の在り方に関して、指導員や教員に対する研修を行った。 対象児童・生徒 43人 指導員 20人	110,583,000	97,557,469
7. 教員資質向上経費 【人事・教職員】 教員の業務負担軽減のため、スクール・サポート・スタッフを配置した。 また、学校現場におけるトラブルに対して適切な対処ができるよう、学校長が弁護士に相談できる体制を整えた。	29,749,000	26,120,503
8. 遠距離通学児童生徒通学対策経費 【教総務】 (1)通学バス運行委託等 98,378,622 (2)遠距離通学児童生徒通学費助成 1,310,456	112,779,000	99,689,078
9. 通学区域検討委員会経費 【教総務】 市立小学校及び中学校の通学区域の設定又は変更について調査審議を要する案件が生じた場合に委員会を開催するが、該当案件がなかった。	191,000	0
10. 学校規模適正化推進経費 【教政策】 若草中学校区の学校規模適正化について、保護者や地域を対象に説明会を開催した。また、鼓阪・佐保それぞれの地域で開催していた学校規模適正化検討協議会を統合し、両地域の代表で構成される若草中学校区新小学校開校準備委員会で新しい学校について協議を行った。	329,000	120,357
11. 教育委員会施策評価等策定経費 【教政策】 外部評価者と教育委員による施策評価懇談会を開催し、教育委員会施策評価報告書を作成した。	97,000	96,989
12. 交通安全教育推進経費 【教総務】 各学校における通学路の点検を随時実施し、危険箇所の安全対策として、バリケードや注意看板を再設置した。	285,000	37,946
13. 人権教育研究経費 【学教育】 教職員の人権問題に対する理解、認識をより深めるための研修冊子を作成・配布することで、教職員の資質・能力の向上を図った。また、市立学校・園における人権教育を推進するとともに、その内容の充実に努めた。 各種研究大会等に教職員が参加することで、人権意識や実践的な指導力の向上を図ることができた。	909,000	638,425

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
14. 教育指導推進経費 【人事・学教育】 教育の充実を図るとともに、学習指導の充実強化を図った。 (1)教育指導の推進 (2)教育協議会、教頭会及び各種研究大会開催等 (3)奈良県委託事業である「令和6年度奈良の子どもの未来を拓く道德教育推進事業」を受託し、「考え議論する道德」を視点とした授業の実践を推進するとともに、令和6年度奈良県道德教育研究大会において授業公開した。	4,999,000	3,955,045
15. 学校教育活動支援経費 【人事・保育総・教職員・学教育】 (1)市立学校・園のニーズに基づき、教員志望の大学生等を派遣し、教育活動の円滑な実施を図った。 (2)専門的な指導が可能な部活動指導員を中学校・高等学校に派遣した。 (3)有識者を含めた懇話会の開催や地域における実証事業を行うなど、学校部活動の地域移行に向けた検討を行った。	43,825,000	34,756,067
16. 人権教育推進経費 【学教育】 人権尊重の精神を育む人権教育を深化充実し、積極的にその推進を図った。 (1)人権教育の推進 (2)人権を基軸とする教育行政推進	199,000	145,110
17. 教職員教科等研修経費 【人事・学教育】 小・中学校とも、若手教員の割合が高いことを踏まえ、「教員個別訪問研修」として、教員の資質向上を図ることができるよう、指導主事等が個別にカスタマイズされた訪問研修及び校内体制の充実に向けた支援を行った。また、教職員の学びのため、集合型研修とオンラインでの研修を並行して行い、研修の機会を確保した。	16,151,000	13,960,676
18. 教育支援委員会経費 【教支相】 学校園・保護者との就学に関わる相談をもとに、特別な支援を必要とする児童生徒の適切な学びの場についての就学審査を行った。	223,000	160,664
19. 特別支援教育推進経費 【人事・教支相】 特別支援教育に関わる研修及び教育実践の推進を行った。特別支援学級及び通級指導教室に関しては、個別の障害や発達状態に応じた教育の充実のために必要な環境整備を行った。就学相談に関しては、4名の検査員を配置し、支援の必要性を知るための発達検査を行った。また、通級指導教室の全校設置を見据え、6名の講師を配置し、通級指導教室開設準備校の校内支援体制整備のために派遣を行った。	50,904,000	47,064,292

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
20. 生徒指導推進経費 【人事・生徒指】 (1)本市のいじめ問題に関する施策に対する助言や示唆を行い、市のいじめ問題の取組について意見交換するために「奈良市いじめ防止連絡協議会」を開催した。また、奈良市内で発生したいじめ事象に関し、その対応や再発防止に向けた具体的な協議をするために「奈良市いじめ対策検討委員会」を開催した。 (2)学校支援プロジェクト事業として、学校支援コーディネーターやスクールソーシャルワーカー、警察連携指導員を活用した学校訪問や専門家を交えたプロジェクト会議を実施した。 (3)SNS相談報告アプリ「STANDBY」や24時間電話相談「ストップいじめならダイヤル」を実施した。	63,853,000	50,824,834
21. 学校教育検討推進経費 【保育総・学教育・教支相】 (1)幼児教育の推進体制構築 845,707 (2)中学校夜間学級調査研究 381,095 (3)特別支援教育に関わる関係課・関係機関との連携促進のために 95,955 「特別支援教育連携会議」を実施した。	1,560,000	1,322,757
22. 教育センター運営管理経費 【教支相】 教職員の資質向上を図る研修の場であるとともに、子どもたちの豊かな学びの場としての機能を果たすことができるよう、教育センターの運営管理を行った。	3,059,000	2,997,896
23. 教育センター学習事業経費 【人事・教支相】 平日には、学校・園を対象にした「プログラミング教室」や「科学実験教室」、「天文教室」、「ものづくり体験教室」を実施した。休日には、「ロボット教室」や「プラネタリウム」など親子等を対象とした「キッズホリデークラブ」を実施し、体験を通じた学習機会の充実を図った。	20,226,000	19,436,107
24. 学校文化活動推進経費 【学教育】 小・中学校音楽会開催、その他文化活動支援を行った。	2,656,000	2,370,180
25. 副読本作成経費 【学教育】 「わたしたちの奈良市」、「奈良県のくらし」を作成・購入した。	2,829,000	2,744,236
26. 学校教育活性化経費 【学教育】 児童生徒の豊かな人間性を培うこと等を目的として田原小中学校を特認校として指定し、取組を推進した。	356,000	355,992
27. 英語教育推進事業経費 【人事・学教育】 英語教育アドバイザー（AEE）を市立小・中学校に派遣し、指導助言や研修を通して、教員の指導力や英語力の向上を図った。また、小学校に英語アシスタントを派遣することで、英語使用のモデルを提示するなど、授業の活性化につなげた。	27,022,000	23,760,187

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
28. 小中一貫教育推進事業経費 【学教育】 第19回小中一貫教育全国サミットへの参加、全国連絡協議会及び第9回小中一貫教育小規模校全国サミットに参加し、全国の事例を収集した。また、教員対象のアンケートや各校へのヒアリングを実施するなどして事業の成果及び課題を分析した。	153,000	116,520
29. 世界遺産学習推進経費 【学教育】 小学5年生を対象とした歴史や文化及び世界遺産に触れるための現地学習を実施し、併せて世界遺産学習を進めるための副読本を作成し、「総合なら」の時間を中心に、地域の建物や自然、文化等の学習を行った。また、奈良市において、令和6年度世界遺産学習全国シェアミーティングをオンラインにて開催した。	8,340,000	8,219,995
30. コミュニティスクール事業推進経費 【地域教】 市内全小中学校に設置の学校運営協議会において、学校運営や必要な支援について協議し、コミュニティ・スクールを推進した。	1,710,000	1,138,778
31. 教育情報化推進経費 【教職員・教D X】 (1)G I G Aスクール構想により整備された児童生徒1人1台の端末を使って、各学校においてA I学習ドリルや学習アプリ等を活用し、個別最適化された学びの充実を図った。 (2)学校における教育校務系ネットワーク環境の維持管理を行い、教育情報セキュリティポリシーに基づいた端末の維持管理、保守運用及び活用推進を実施した。 (3)県内市町村で共同運用を行う奈良県域統合型校務支援システムを活用して学校現場の事務効率化を実現し、働き方改革の取組につなげた。 (4)学校における働き方改革の一環として市立学校全校に設置したタイムレコーダーにより、教職員の在校等時間を客観的に把握した。 (5)教職員及び児童生徒が利用する教育系・校務系ネットワークの管理運用を行った。	529,273,000	511,318,630
32. 森林環境教育推進経費 【学教育】 市立小学校で実施される森林環境教育に関わる野外活動費用の一部を負担することにより森林環境教育を推進した。	2,700,000	2,428,130
33. 教育振興基金経費 【教総務・教施設・地域教・一条高】	7,074,000	5,934,554
		(翌年度繰越額) 1,760,000

目 3. 青少年指導費

当初予算額	140,522,000
補正予算額	8,818,000
流 用 等	0
現 計 予 算 額	149,340,000

決 算 額		130,070,598		
財源内訳	国	819,500		
			一	129,251,098

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 青少年指導経費 【人事・生徒指・教支相】 (1)少年指導業務 21中学校区少年指導協議会と職域少年指導連絡会に、街頭指導等の業務委託を行い、青少年の非行防止と健全育成を図った。 (2)生徒指導特別対策事業 いじめの問題をはじめとした学校現場における生徒指導上の問題行動への対策として、教員による校区内巡視や家庭訪問又は関係機関との連携をもって、きめ細かな生徒指導を積極的に推進した。 (3)青少年指導・相談事業 小学校及び高等学校にスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒・保護者に対してカウンセリングを行い、教職員に対しては児童・生徒に関わる課題等に関して心理的視点より助言等を行い協働した。また、緊急性の高い事案への対応として、緊急的にスクールカウンセラーを追加配置し、心理面からの支援を行った。 (4)安全対策事業 市内全域における児童・生徒の安全確保と保護者及び地域の方々への啓発を行った。 小学校新入生への防犯ブザーの配付 子ども安全の家標旗、危険防止用旗の作成 「子ども安全の日の集い」開催 登下校見守りシステムの運用	61,958,000	56,965,929
2. 不登校児童生徒サポート事業経費 【人事・教支相】 教育センターにおいて、不登校で悩む児童・生徒や保護者に対して臨床心理士によるプレイセラピーやカウンセリング、支援員による学習支援や臨床心理士による小集団活動を行った。各公設フリースクールでは、支援員による体験活動を中心とした活動の支援を行った。 令和5年度から校内サポートルーム事業を開始し、中学校4校で校内における不登校生徒への支援を行った。 また、不登校児童生徒の保護者イベント（はぐくみ進路のつどい）を開催し、進路に関わる情報提供を行った。	87,382,000	73,104,669

目 4. 中高一貫校施設整備事業費

当初予算額	1,050,000,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	(984,700,000) 2,034,700,000

決 算 額		(978,947,020) 1,428,624,554		
財源内訳	国	(135,167,000) 135,167,000	繰越	(25,000) 25,000
	債	(813,400,000) 1,256,900,000		
			一	(30,355,020) 36,532,554

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 一条高等学校・附属中学校校舎建設事業 【一条高・教D X】 (繰越分) 新校舎建設・既設校舎大規模改修等 (現年度分) 新校舎建設・既設校舎大規模改修等(翌年度へ繰越) 工事費 424,365,000 委託料 23,631,900 事務費 1,680,634	(984,700,000) 1,050,000,000	(978,947,020) 449,677,534 (翌年度繰越額) 593,455,000

款 11. 教育費 項 2. 小学校費

目 1. 小学校管理費

当初予算額	943,799,000
補正予算額	1,300,000
流 用 等	0
現計予算額	945,099,000

決 算 額		886,389,699		
財源内訳				
			一	886,389,699

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【教職員】	256,887,000	255,173,805
2. 小学校運営管理経費 【教総務】 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	688,212,000	631,215,894

目 2. 小学校教育振興費

当初予算額	70,242,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	70,242,000

決 算 額		62,652,740		
財源内訳	国	5,135,000		
			一	57,517,740

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 小学校理科教育等振興経費 【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。	4,200,000	3,635,015

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
2. 要・準要保護児童就学援助経費 【教総務】 認定者 1,585人 (1)学用品費等 23,152,070 (2)校外活動費（泊あり） 953,861 (3)修学旅行費 10,328,185 (4)新入学学用品費等 5,170,980 認定者（新入学準備金）（令和7年度新1年生対象） 124人 新入学準備金 7,075,440		51,643,000	46,680,536	
3. 小学校特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 認定者 745人 (1)学用品費等 4,132,395 (2)校外活動費（泊なし） 525,969 (3)校外活動費（泊あり） 195,789 (4)修学旅行費 1,079,000 (5)新入学学用品費等 2,670,429 (6)通学費 202,770		10,566,000	8,806,352	
4. 小学校教育振興事務経費 【学教育】 小学校校長会負担金等を支出した。		1,512,000	1,463,000	
5. 小学校文化クラブ活動推進経費 【学教育】 教科以外の教育活動を通じて、児童の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。		2,321,000	2,067,837	

目 3. 小学校施設管理費					
当初予算額	260,349,000	決 算 額			
補正予算額	2,000,000	285,823,312			
流 用 等	25,000,000	財源内訳			
現計予算額	287,349,000				
				一	285,823,312

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
小学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。				
1. 施設保守管理経費 【教施設】		184,749,000	183,701,392	
2. 施設維持補修経費 【教施設】		102,600,000	102,121,920	

目 4. 小学校施設整備事業費

当初予算額	1,066,420,000
補正予算額	7,553,000
流用等	△21,370,000
現計予算額	(393,224,000) 1,445,827,000

決 算 額		(334,469,798) 775,419,495		
財源内訳	繰越	(5,024,000) 5,024,000	債	(271,800,000) 685,200,000
			一	(57,645,798) 85,195,495

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【教職員】	11,363,000	7,627,626
2. 小学校施設整備事業 【月地域・教施設】		
（繰越分）	(62,324,000)	(48,925,300)
施設整備工事		
旧月ヶ瀬小学校体育館解体撤去工事		
（現年度分）	748,603,000	302,050,171
施設整備工事等		
蓄電池設置工事（翌年度へ繰越）		
エレベーター新設工事（翌年度へ繰越）		
屋内運動場空調設備設置に伴う基本調査業務委託（翌年度へ繰越）		
3. 佐保小学校校舎建設事業 【人事・教総務・教施設・教職員・文化財・教D X・生徒指】		
（繰越分）	(330,900,000)	(285,544,498)
発掘調査 A = 2,652m ²		
校舎建設に伴う建築設計業務委託		
（現年分）	292,637,000	131,271,900
(1) 鼓阪小学校と佐保小学校の統合に向けて佐保小学校の新校舎が建設されるにあたり、現行校舎（職員室）内に設置しているタイムレコーダーを移設し、工事中も教職員の客観的な勤務時間の把握を続けた。		
(2) 佐保小学校校舎建替えに伴い、登下校見守りシステムにかかる機器の移設やケーブルの引き直し作業を実施した。		
(3) 内部改修工事等		
内部改修その他工事等		
校舎改築工事（翌年度へ繰越）		
校舎改築工事に伴う工事監理業務委託（翌年度へ繰越）		
		(翌年度繰越額) 580,038,000

款 11. 教育費 項 3. 中学校費

目 1. 中学校管理費

当初予算額	429,282,000
補正予算額	△1,250,000
流用等	0
現計予算額	428,032,000

決 算 額		365,825,517		
財源内訳	諸	2,403,160		
			一	363,422,357

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 職員の人件費 【教職員】	97,941,000	93,587,043
2. 中学校運営管理経費 【教総務・学教育・一条高】 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	330,091,000	272,238,474

目 2. 中学校教育振興費

当初予算額	112,503,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	112,503,000

決 算 額		100,465,963		
財源内訳	国	4,970,000	使	506,000
	繰入	5,499,710	諸	904,761
			一	88,585,492

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 中学校理科教育等振興経費 【教総務・一条高】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。	2,114,000	1,842,985
2. 要・準要保護生徒就学援助経費 【教総務】 認定者 1,020人 (1)学用品費等 26,523,000 (2)校外活動費（泊あり） 322,591 (3)修学旅行費 24,593,861 (4)新入学学用品費等 2,457,000 認定者（新入学準備金）（令和7年度新1年生対象） 287人 新入学準備金 18,081,000	75,487,000	71,977,452
3. 中学校特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 認定者 222人 (1)学用品費等 2,194,295 (2)校外活動費（泊なし） 113,657 (3)校外活動費（泊あり） 6,210 (4)修学旅行費 1,838,952 (5)新入学学用品費等 1,690,580 (6)通学費 86,540	8,291,000	5,930,234

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
4. 中学校夜間学級経費 【教総務】		1,752,000	904,895	
(1)通学費	835,515			
(2)特別活動費	69,380			
5. 中学校教育振興事務経費 【人事・学教育・一条高】		19,191,000	14,249,077	
中学校校長会負担金等を支出した。				
産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。				
また、ＩＣＴ環境の整備充実に努めた。				
6. 中学校文化クラブ活動推進経費 【学教育・一条高】		5,668,000	5,561,320	
教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。				

目 3. 中学校施設管理費

当初予算額	134,661,000	決 算 額				154,821,263	
補正予算額	0	財源内訳					
流 用 等	24,000,000						
現計予算額	158,661,000						
					一	154,821,263	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
中学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。				
1. 施設保守管理経費 【教施設】		104,361,000	101,096,937	
2. 施設維持補修経費 【教施設】		54,300,000	53,724,326	

目 4. 中学校施設整備事業費

当初予算額	678,490,000	決 算 額				316,417,417	
補正予算額	7,147,000	財源内訳	債	309,000,000			
流 用 等	△24,000,000						
現計予算額	661,637,000						
					一	7,417,417	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 職員の人件費 【教職員】		16,940,000	14,544,079	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 中学校施設整備事業 【教施設】 施設整備工事等 蓄電池設置工事（翌年度へ繰越） エレベーター新設工事（翌年度へ繰越） 屋内運動場空調設備設置に伴う基本調査業務委託（翌年度へ繰越）	644,697,000	301,873,338 (翌年度繰越額) 252,203,000

款 11. 教育費 項 4. 高等学校費

目 1. 全日制高等学校費				
当初予算額	960,842,000	決 算 額		
補正予算額	11,829,000	932,131,204		
流 用 等	0	財源内訳	使	繰入
現計予算額	972,671,000		98,288,950	4,700,000
			諸	
				一
				828,151,331
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 職員の人件費 【教職員】		812,876,000		806,652,307
2. 高等学校運営管理経費 【人事・教総務・学教育・一条高】		143,886,000		112,098,082
学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。				
3. 高等学校教育振興事務経費 【一条高】		12,909,000		10,643,949
産学官の連携事業を通じて、生徒の学習意欲と学力の向上を図った。 また、I C T環境の整備充実に努めた。				
4. クラブ活動推進経費 【一条高】		3,000,000		2,736,866
教科以外の教育活動を通じて、生徒の自主性と豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環としてクラブ活動の充実に努めた。 また、全国出場を果たしたクラブについて、大会出場にかかる費用を助成した。				
				(翌年度繰越額) 21,623,000

目 2. 高等学校施設管理費				
当初予算額	5,465,000	決算額		
補正予算額	0	5,047,184		
流用等	0	財源内訳	使	2,592,000
現計予算額	5,465,000			
			一	2,455,184
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
高等学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。				
1. 施設保守管理経費 【教施設・一条高】		2,627,000		2,455,213
2. 施設維持補修経費 【一条高】		2,838,000		2,591,971

款 11. 教育費 項 5. 幼稚園費

目 1. 幼稚園費				
当初予算額	645,538,000	決算額		
補正予算額	21,900,000	545,957,324		
流用等	0	財源内訳	国	176,759,500
現計予算額	667,438,000		県	84,274,250
			分	24,600
			使	7,400
			一	284,891,574
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 職員の人件費 【人事】		177,574,000		173,035,898
2. 幼稚園運営管理経費 【保育総】 市立幼稚園の諸設備品の充実を図るとともに、適正な運営管理に努めた。 幼稚園数 8園 入園者数 延 1,539人		28,831,000		20,865,575
3. 施設保守管理経費 【保育総】 市立幼稚園施設の保守管理を行い、教育環境の整備に努めた。		25,517,000		23,941,918
4. 施設維持補修経費 【保育総】 市立幼稚園施設の維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		4,440,000		3,991,243
5. 幼稚園施設等利用給付経費 【保育幼】 幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園及び国立幼稚園を利用する保護者に対して給付を行い、保護者負担の軽減を図った。 新制度未移行幼稚園 22園 延 13,903人		431,076,000		324,122,690

款 11. 教育費 項 6. 社会教育費

目 1. 社会教育総務費

当初予算額	13,412,000
補正予算額	0
流用等	176,000
現計予算額	13,588,000

決 算 額		12,380,018		
財源内訳				
			一	12,380,018

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 社会教育事務経費 【地域教】 社会教育振興に努め、社会教育委員会議を開催した。	661,000	478,997
2. 二十歳を祝う会経費 【地域教】 二十歳を祝う会を開催し、若人の新しい門出を祝した。 出席者数 約2,600人	7,933,000	7,242,500
3. 生涯学習推進経費 【共社推・地域教】 (1)座学及びフィールドワークを取り入れた市民参加型の講座「なるほど！人権講座」を奈良市人権教育推進協議会と共催で開催し、人権意識の向上を図った。 (2)市民生活の向上を図るため、「奈良ひとまち大学」を開催し、生涯学習の推進に努めた。	3,794,000	3,478,991
4. 施設維持補修経費 【文化財・中図書】 (1)所管施設の維持管理のため施設の修繕を行った。 (2)西部図書館1階正面玄関（外）自動ドア修繕を行った。また、ならまちセンター（中央図書館）地下駐車場シャッターの修繕を行った。	1,200,000	1,179,530

目 2. 成人教育費

当初予算額	10,053,000
補正予算額	231,000
流用等	0
現計予算額	10,284,000

決 算 額		10,171,817		
財源内訳				
			一	10,171,817

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 社会教育団体助成経費 【地域教】 奈良市PTA連合会・奈良ユネスコ協会の活動を支援するため、運営補助を行った。	1,300,000	1,300,000
2. 家庭教育推進経費 【地域教】 家庭の教育力を向上させるための講座・講演会を開催し、また地域・家庭が一体となって進める子育てに関する学習機会や情報提供の充実に努めた。	360,000	360,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
3. 人権教育事務経費 【人事】 社会教育指導員を3人配置し、地域の人権教育の推進を図った。		6,930,000	6,845,882	
4. 人権教育推進経費 【共社推】 人権教育の知識や技術向上のため、人権教育の専門知識と技能を有する指導員による識字教室の開催や県開催の交流会への参加を行い、一人ひとりの人権の実現と擁護のために必要な資質や能力を育成し、人権教育の推進及び人権問題への認識を深めた。		236,000	209,878	
5. 人権教育団体助成経費 【共社推】 奈良市人権教育推進協議会の活動に対する運営補助を行うとともに、協議会と連携し、各種研修会や講座、交流会を開催し、地域における人権教育の推進を図った。		1,458,000	1,456,057	

目 3. 青少年育成費					
当初予算額	127,903,000	決 算 額		119,055,354	
補正予算額	0	財源内訳	国	22,265,000	使 668,300
流 用 等	0				
現計予算額	127,903,000				
				一	96,122,054

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 青少年教育経費 【地域教】 青少年が豊かな人間性や社会性、また規範的な能力を身につけることを目的に自然体験、生活体験などの活動を提供した。 参加人数 254人		426,000	414,837	
2. 青少年電話相談経費 【生徒指】 青少年の健全育成に関する相談業務の実施や、「子どもの悩み相談事業補助金」の交付により、青少年の健全育成に努めた。		2,400,000	2,400,000	
3. 青少年団体助成経費 【地域教】 青少年関係団体に補助金を交付し、本市における青少年教育の振興を図った。		550,000	550,000	
4. 読書活動推進経費 【中図書】 子ども読書活動推進計画改定検討会を開催し、委員に謝礼を支払った。		25,000	19,000	
5. 放課後子ども教室推進事業経費 【地域教】 放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々とともに勉強やスポーツ・文化活動・地域住民との交流活動等を行うことにより、子どもたちの安全・安心な居場所を設け、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 放課後子ども教室実施校区 42小学校区		19,489,000	17,467,518	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額																														
6. 地域で決める学校予算推進経費 【人事・地域教】 中学校区ごとに特色ある教育活動を展開し、地域と学校が連携・協働して、学校・園の活性化を図った。また、「地域の子どもは地域で育てる」意識を高め、地域の教育力向上と地域コミュニティの活性化を図った。 地域で決める学校予算事業実施校区 21中学校区		66,943,000	61,912,539																														
7. 黒髪山キャンプフィールド運営管理経費 【地域教】 指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会により適正な運営管理を行い、青少年の心身の健全な育成を図った。 黒髪山キャンプフィールド利用人数 3,234人		5,793,000	5,791,860																														
8. 施設維持補修経費 【教施設】		800,000	693,000																														
9. 青少年野外活動センター運営管理経費 【地域教】 青少年野外活動センターにおいて、幼・少・青年の共同宿泊訓練及びキャンプ活動の場として、その利用に供した。 日帰り 2,253人 宿泊 3,166人		31,477,000	29,806,600																														
目 4. 公民館費																																	
<table><tr><td>当初予算額</td><td>694,575,000</td></tr><tr><td>補正予算額</td><td>0</td></tr><tr><td>流 用 等</td><td>0</td></tr><tr><td>現計予算額</td><td>694,575,000</td></tr></table>		当初予算額	694,575,000	補正予算額	0	流 用 等	0	現計予算額	694,575,000	<table><tr><td colspan="2">決 算 額</td><td colspan="2">689,994,779</td></tr><tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>使</td><td>26,708,060</td><td>諸</td><td>12,019</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>一</td><td>663,274,700</td></tr></table>			決 算 額		689,994,779		財源内訳	使	26,708,060	諸	12,019											一	663,274,700
当初予算額	694,575,000																																
補正予算額	0																																
流 用 等	0																																
現計予算額	694,575,000																																
決 算 額		689,994,779																															
財源内訳	使	26,708,060	諸	12,019																													
			一	663,274,700																													
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額																														
1. 公民館運営管理経費 【人事・地域教】 生涯学習センターを中核として、中部公民館、西部公民館及び21の各地区公民館の活動を通じ、公民館及び地域社会における連帯感を強め、地域の活性化を図った。また、24の公民館は（公財）奈良市生涯学習財団に、22分館については、地元自治会等を指定管理者として管理を委託した。 主催事業 1,780件 64,252人 施設提供 34,803件 418,443人 計 36,583件 482,695人 (1)公民館運営管理 62,515,441 (2)（公財）奈良市生涯学習財団への指定管理 613,248,000 (3)公民館分館の指定管理 5,689,312		685,674,000	681,452,753																														
2. 公民館運営審議会経費 【地域教】 公民館運営審議会を開催した。		217,000	202,626																														
3. 施設維持補修経費 【教施設】 公民館及び公民館分館の維持管理のため、施設の補修を行った。		6,500,000	6,276,050																														
4. 施設賃借経費 【教施設】 興東公民館大平尾分館敷地 外		769,000	768,900																														

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
5. 施設保守管理経費 【教施設】				1,415,000	1,294,450

目 5. 図書館費					
当初予算額		277,759,000		決 算 額	
補正予算額		11,341,000		275,950,954	
流 用 等		△176,000		財源内訳	
現計予算額		288,924,000		国	
				9,615,479	
				諸	
				9,437,240	
				一	
				256,898,235	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額																																				
1. 図書館管理経費 【人事・教職員・中図書】				219,302,000	207,637,265																																				
中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において市民に資料を提供するため必要な図書等の収集、整理保存に努め、市民の情報センターとして管理・運営を行った。また、電子図書館の運用や郵送貸出サービスも実施した。 令和6年10月には、近鉄大和西大寺駅南北自由通路及び西部会館内に、図書受取ロッカーを設置した。 蔵書状況 <table><tr><td>成人図書</td><td>343,771冊</td><td>児童図書</td><td>204,775冊</td></tr><tr><td>移動図書館</td><td>29,535冊</td><td>貸出文庫</td><td>24,649冊</td></tr><tr><td>電子図書館</td><td>6,411冊</td><td>計</td><td>609,141冊</td></tr></table> 利用状況 登録者数 161,141人 貸出者数 <table><tr><td>成人</td><td>285,630人</td><td>児童</td><td>128,448人</td></tr><tr><td>移動</td><td>5,695人</td><td>電子</td><td>18,540人</td></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td>438,313人</td></tr></table> 貸出冊数 <table><tr><td>成人</td><td>725,811冊</td><td>児童</td><td>555,455冊</td></tr><tr><td>移動</td><td>26,108冊</td><td>電子</td><td>32,300冊</td></tr><tr><td></td><td></td><td>計</td><td>1,339,674冊</td></tr></table> ※うち図書受取ロッカー貸出冊数 7,237冊				成人図書	343,771冊	児童図書	204,775冊	移動図書館	29,535冊	貸出文庫	24,649冊	電子図書館	6,411冊	計	609,141冊	成人	285,630人	児童	128,448人	移動	5,695人	電子	18,540人			計	438,313人	成人	725,811冊	児童	555,455冊	移動	26,108冊	電子	32,300冊			計	1,339,674冊		
成人図書	343,771冊	児童図書	204,775冊																																						
移動図書館	29,535冊	貸出文庫	24,649冊																																						
電子図書館	6,411冊	計	609,141冊																																						
成人	285,630人	児童	128,448人																																						
移動	5,695人	電子	18,540人																																						
		計	438,313人																																						
成人	725,811冊	児童	555,455冊																																						
移動	26,108冊	電子	32,300冊																																						
		計	1,339,674冊																																						
2. 図書館資料購入経費 【中図書】				38,015,000	37,893,388																																				
中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において成人書11,626冊、児童書6,659冊、電子書籍1,566冊を購入し、市民の読書ニーズに応えた。																																									

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
3. 図書館事業経費 【中図書】 中央・西部・北部図書館において様々な事業を行い、市民の読書意欲等の向上を図った。 (1)みんなで作ろう!こいのぼり展示 (2)さわる絵本の日 (3)おはなしと紙芝居 (4)おはなしのろうそく (5)夏休みおはなしのろうそく (6)クリスマスおはなしのろうそく (7)ふれあいを絵本から 赤ちゃんと楽しむひととき (8)ふれあいを絵本から ファーストブックと乳幼児おはなしの時間 (9)クリスマスのスペシャルおはなし会 (10)冬のスペシャルおはなし会 (11)わくわく科学あそび (12)おはなし会 (13)ナーミンおはなし会 (14)アバター・ロボット展 (15)本の福袋 (16)「どんぐりたいこ」原画展 (17)古山拓原画展 (18)北部図書館開館20周年記念講演会 (19)読み聞かせボランティア養成講座 (20)春のスペシャルおはなし会 (21)夏のスペシャルおはなし会 (22)秋のスペシャルおはなし会 (23)絵本の森おはなし会		609,000		430,892	
4. 学校図書館支援経費 【人事・教職員・中図書】 市内63カ所の小・中学校に司書を派遣し図書室の環境整備を行った。		30,998,000		29,989,409	

目 6. 文化財費

当初予算額	227,683,000	決 算 額		(60,955,785) 240,259,829	
補正予算額	7,500,000	財源内訳	国	6,792,000	県 2,957,000
流 用 等	△1,100,000		財	29,534	繰越 (69,646,000) 69,646,000
現計予算額	(69,646,000) 303,729,000		諸	3,346,853	
					一 (△8,690,215) 157,488,442

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額	
1. 文化財保護保存事務経費 【人事・文化財】 (1)文化財行政として、次代に継承する文化財の保護・保存を図った。 (2)全国史跡整備市町村協議会等の文化財保護団体の活動に参加した。		4,516,000		4,081,027	
2. 文化財保護審議会経費 【文化財】 文化財保護審議会において、文化財の保護・保存・市指定文化財の指定等に関し、審議を行った。		622,000		315,140	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
3. 文化財管理経費 【文化財】 市所有の指定文化財及び市が管理団体となっている指定文化財の維持管理を行った。	3,704,000	3,599,849
4. 指定文化財補助経費 【文化財】 国・県・市の指定文化財の保護・保存に必要な保存修理事業等に対して補助を行った。また、一部事業について計画・設計・工法等の検討に不測の日数を要したこと等により翌年度へ繰越を行った。 (繰越分) 補助件数 2件 (現年度分) 補助件数 61件	(32,236,000) 136,601,000	(32,236,000) 113,867,000
5. 文化財関係団体助成経費 【文化財】 文化財の保護・保存事業及び伝統芸能後継者育成事業を行っている関係団体に補助を行った。	1,040,000	920,000
6. 大和高原文化財展示経費 【文化財】 旧水間小学校に、本市の東部ゾーンを中心とした考古資料や民具などの郷土史料・歴史資料を収蔵保管し、埋蔵文化財の保護と施設管理を行った。	1,748,000	1,484,596
7. 文化財普及啓発経費 【文化財】 文化財の保護と継承をテーマとする講座を開催した。	466,000	136,395
8. 文化財調査経費 【文化財】 未指定文化財の調査及び資料収集を行い、文化財指定等今後の保護を推進するための基礎資料を作成した。	159,000	81,591
9. 埋蔵文化財調査センター管理経費 【文化財】 埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、出土文化財の整理、保存収蔵、研究を行うための拠点施設である埋蔵文化財調査センターの管理運営を行った。	18,012,000	14,867,565
10. 埋蔵文化財緊急調査経費 【人事・文化財】 個人住宅等の建設に先立つ発掘調査及び遺跡確認に伴う試掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。また、発掘調査によって出土した木製品67点について、科学処理を行い、恒久的保存を図った。	15,404,000	8,544,851
11. 埋蔵文化財原因者負担調査経費 【人事・文化財】 集合住宅・商業ビル・宅地造成工事等の建設に先立ち、発掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。	19,639,000	2,872,792

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
12. 輝くNARA歴史資産活用経費 【人事・文化財】 (繰越分) 富雄丸山古墳発掘調査 木棺身及び基底部の調査を行い、縄掛突起を持つ非常に良好な割竹形木棺の構造を解明した。 (現年度分) (1)大安寺旧境内範囲確認調査 発掘調査報告書を刊行した。 (2)富雄丸山古墳発掘調査 報告書の刊行に向け、出土遺物の整理作業を行い、債務負担行為で蛇行剣の保存処理について委託契約を行った。 (3)埋蔵文化財学習活用 埋蔵文化財の発掘調査成果について、出土遺物等を中心に秋季特別展・速報展・講演会・市民考古学講座等を開催し、埋蔵文化財の保存と活用を図った。		(37,410,000)	(28,719,785)	
		31,455,000	28,221,718	
13. 文化財活用経費 【文化財】 遺跡を解説した説明板を設置した。		717,000	311,520	
			(翌年度繰越額) 21,298,000	

目 7. 史跡管理費

当初予算額	18,391,000	決 算 額				18,951,569	
補正予算額	0	財源内訳	国	273,000			
流 用 等	1,059,000						
現計予算額	19,450,000						
					一	18,678,569	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額	
1. 宮跡庭園管理経費 【文化財】 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園を永く保存するため管理を行い、その活用を図るため、一般に公開した。		8,461,000	8,151,983	
2. 大安寺旧境内管理経費 【文化財】 史跡大安寺旧境内公有地の維持管理を行った。		5,664,000	5,658,495	
3. 三陵墓管理経費 【文化財】 三陵墓古墳群史跡公園の維持管理を行い、一般に公開した。		2,892,000	2,717,689	
4. 史跡管理経費 【文化財】 菅原はにわ窯公園ほか史跡等の維持管理を行った。		2,433,000	2,423,402	

目8. 市史編集費

当初予算額	5,026,000
補正予算額	620,000
流用等	41,000
現計予算額	5,687,000

決算額		5,686,315		
財源内訳				
			一	5,686,315

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 市史編集経費【人事・文化財】 奈良市史を編纂するための基礎となる史資料の収集、整理、保存を行った。	5,687,000	5,686,315

目9. 史料保存館運営費

当初予算額	6,373,000
補正予算額	303,000
流用等	0
現計予算額	6,676,000

決算額		6,118,581		
財源内訳				
			一	6,118,581

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 史料保存館管理経費【人事・文化財】 古文書等の歴史資料収集、整理保存、公開に努め、多くの市民の利用に供し、市民文化の向上を図った。 利用者数 延 20,549人	6,676,000	6,118,581

目10. 社会教育施設整備事業費

当初予算額	236,340,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(105,400,000) 341,740,000

決算額		(101,925,500) 201,613,046		
財源内訳	債	(101,800,000) 201,200,000		
			一	(125,500) 413,046

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 社会教育施設整備事業【教施設】 (繰越分) 生涯学習センター施設整備工事 中部公民館エレベーター改修工事 (現年度分) 施設整備工事等 生涯学習センターエレベーター改修工事（翌年度へ繰越）	(105,400,000) 122,700,000	(101,925,500) 92,024,770

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
2. 図書館整備事業 【中図書】 西部図書館アスベスト調査を行った。	8,640,000	121,000
3. 埋蔵文化財調査センター建設事業 【文化財】 用地測量、補償調査、登記業務を行った。 仮称奈良市文化財センター基本設計等業務委託（翌年度へ繰越）	105,000,000	7,541,776
		(翌年度繰越額) 99,426,000

目 11. 文化財整備事業費

当初予算額	95,645,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	95,645,000

決 算 額		92,175,734		
財源内訳	国	66,249,000	県	10,953,000
	債	12,500,000		
			一	2,473,734

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 史跡大安寺旧境内保存用地取得事業 【文化財】 取得面積 567.44㎡	75,021,000	74,356,470
土地購入費 21,954,000 補償金 46,858,600 委託料 4,789,070 手数料 734,800 事務費 20,000		
2. 史跡大安寺旧境内保存整備事業 【人事・文化財】	14,838,000	13,584,264
委託料 9,959,400 発掘調査費 3,302,424 事務費 322,440		
3. 史跡周辺整備事業 【文化財】 道の駅から富雄丸山古墳へ向かう道路に路面標示と案内標識を、また、富雄丸山古墳に解説板及びクロスウェイなかまちに説明板を設置した。	3,286,000	2,270,400
4. 三陵墓古墳群史跡公園整備事業 【文化財】 東屋改修工事	2,500,000	1,964,600

款 11. 教育費 項 7. 保健体育費

目 1. 学校給食費

当初予算額	2,556,545,000
補正予算額	122,720,000
流用等	0
現計予算額	2,679,265,000

決算額		2,533,643,570		
財源内訳	国	82,096,266	諸	1,103,265,683
			一	1,348,281,621

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費 【教職員】	92,765,000	89,393,856
2. 学校給食事務経費 【保健給】 市立小中学校の給食を実施した。	1,021,126,000	959,820,705
3. 学校給食設備整備経費 【保健給】 市立小中学校における設備の故障に伴い、買替を行った。 学校給食徴収金等システム更新業務委託については、新機能の構築に時間を要したため、翌年度へ繰越を行った。	9,000,000	8,672,620
4. 要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 小学校 1,518人 中学校 884人	136,709,000	112,416,161
5. 特別支援教育就学奨励経費 【教総務】 小学校 736人 中学校 217人	25,203,000	21,658,024
6. 給食食材調達経費 【人事・保健給】 市立小中学校の給食食材を購入した。 令和6年度の2学期から、栄養価等給食の質の維持のため給食費を改定した。	1,385,772,000	1,333,916,642
7. 学校給食公会計経費 【人事・保健給】 学校給食費の徴収管理を行った。	8,690,000	7,765,562
		(翌年度繰越額) 50,083,000

目 2. 学校保健体育費

当初予算額	177,386,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	177,386,000

決算額		169,329,795		
財源内訳	国	551,160	分	10,194,040
	諸	533,590		
			一	158,051,005

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 教職員安全衛生管理経費 【教職員】 市立小中学校及び高等学校に勤務する職員の健康診断等を行った。	14,524,000	14,360,535
2. 日本スポーツ振興センター共済掛金経費 【保健給】	22,401,000	21,934,085
3. 要・準要保護児童生徒就学援助経費 【教総務】 12人	400,000	69,190
4. 学校保健管理経費 【保健給・一条高】 (1)保健器具等の消耗品購入 8,858,290 (2)備品購入及び修繕 3,007,699 (3)医薬材料購入 2,617,292 (4)学校災害賠償補償保険加入 1,904,176 (5)学校プール水質検査、学校環境衛生検査実施 3,048,427 (6)児童・生徒の保健管理 2,027,300 (7)県市学校保健会運営補助等 441,300 (8)緊急医療機関移送タクシー使用 191,860 児童・生徒の学校内での負傷に対して緊急搬送を迅速に行った。 (9)その他学校保健事務 291,909	24,118,000	22,388,253
5. 児童生徒健康診断経費 【保健給】 (1)市立学校医、薬剤師の報償等 69,815,642 (2)就学時健康診断等 649,005	71,764,000	70,464,647
6. フッ素塗布経費 【保健給】 市立小学校2・3年生のフッ素塗布	2,827,000	2,465,155
7. 児童生徒検診経費 【保健給】 (1)児童・生徒の尿検査、心電図検診等 16,627,845 (2)児童・生徒の脊柱側弯検査 4,049,864	21,233,000	20,677,709
8. 結核健康診断経費 【保健給】 児童・生徒の結核健康診断	1,148,000	838,170
9. 学校体育推進経費 【学教育・一条高】 学校体育の推進を図り、健康な体と健全な精神を育成するとともに、体育的行事を通じて体を鍛え、支え合うなかま集団の育成に努めた。 (1)消耗品購入 (2)備品購入 (3)水泳指導委託 小・中学校における水泳指導を安全かつ効率的に実施することを目的に、伏見南小学校、興東館柳生中学校、一条高等学校附属中学校等において、水泳指導を外部事業者に委託した。 (4)水泳授業バス借上	12,679,000	10,566,423

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
10. 体育クラブ活動推進経費 【学教育】 (1)消耗品購入 (2)全国及び近畿中学校体育大会選手派遣 (3)中学校体育大会開催等 (4)中学校体育連盟負担金	6,292,000	5,565,628

款 12. 災害復旧費 項 1. 農林水産業施設災害復旧費

目 1. 農林業用施設災害復旧事業費

当初予算額	32,000,000	決 算 額				0
補正予算額	0	財源内訳				
流 用 等	0					
現計予算額	32,000,000					
				一	0	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 農地災害復旧事業 【河川耕】 対象となる災害が発生しなかった。	16,000,000	0
2. 農業用施設災害復旧事業 【河川耕】 対象となる災害が発生しなかった。	16,000,000	0

款 12. 災害復旧費 項 2. 土木施設災害復旧費

目 1. 土木施設災害復旧事業費

当初予算額	30,000,000	決 算 額		22,599,830	
補正予算額	0	財源内訳	債	21,900,000	
流 用 等	0				
現計予算額	30,000,000				
				一	699,830

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）				現計予算額	決 算 額
1. 道路災害復旧事業 【道維持】 豪雨により被災した道路等の修繕工事等を実施した。 道路災害復旧修繕工事 興ヶ原地内 外5カ所 工事費 6,556,000 道路災害復旧業務委託 委託料 778,800 倒木 米谷町地内 外1カ所 事務費 621,830				10,900,000	7,956,630
2. 河川災害復旧事業 【河川耕】 平清水町 安郷川 外13カ所				19,100,000	14,643,200

款 13. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金

当初予算額	17,456,426,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	17,456,426,000

決 算 額		17,423,163,136		
財源内訳	県	5,958,104	使	42,731,000
	財	27,601,820		
			一	17,346,872,212

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 長期債元金償還経費 【財政】	17,456,426,000	17,423,163,136

目 2. 利子

当初予算額	707,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	707,000,000

決 算 額		615,620,992		
財源内訳	県	401,896		
			一	615,219,096

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 長期債利子支払経費 【財政】	682,000,000	614,145,471
2. 一時借入金利子支払経費 【財政】	25,000,000	1,475,521

目 3. 公債諸費

当初予算額	100,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	100,000

決 算 額		100,000		
財源内訳				
			一	100,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 公債事務経費 【財政】	100,000	100,000

款 14. 諸支出金 項 1. 地元公共事業基金

目 1. 地元公共事業基金				
当初予算額	500,015,000	決 算 額		
補正予算額	0	58,373,862		
流 用 等	0	財源内訳	財	765,826
現計予算額	500,015,000			
			一	57,608,036
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 地元公共事業基金経費 【資管理・新駅】 押熊町地元公共事業基金積立金 外		500,015,000		58,373,862

款 14. 諸支出金 項 2. 財政調整基金

目 1. 財政調整基金				
当初予算額	107,320,000	決 算 額		
補正予算額	△102,320,000	4,421,225		
流 用 等	0	財源内訳	財	4,421,225
現計予算額	5,000,000			
			一	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 財政調整基金経費 【財政】		5,000,000		4,421,225

款 14. 諸支出金 項 3. 減債基金

目 1. 減債基金				
当初予算額	1,000,000	決 算 額		
補正予算額	571,631,000	572,389,214		
流 用 等	0	財源内訳	財	758,214
現計予算額	572,631,000			
			一	571,631,000
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 減債基金経費 【財政】		572,631,000		572,389,214

款 15. 予備費 項 1. 予備費

目 1. 予備費

当初予算額	50,000,000
補正予算額	0
流 用 等	△20,770,000
現計予算額	29,230,000

決 算 額		0		
財源内訳				
			一	0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 予備費 【財政】	29,230,000	0

住宅新築資金等貸付金特別会計

款 1. 住宅新築資金等貸付事業費 項 1. 総務管理費

目 1. 運用管理費

当初予算額	8,500,000	決 算 額		7,429,000	
補正予算額	0	財源内訳	県	2,480,388	諸 4,948,612
流 用 等	0				
現 計 予 算 額	8,500,000				
					一 0

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 住宅新築資金等回収事務経費 【公社推】	8,500,000	7,429,000

款 2. 諸支出金 項 1. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金

当初予算額	0
補正予算額	19,000,000
流 用 等	0
現計予算額	19,000,000

決 算 額		12,947,085		
財源内訳	県	9,448,612		
			一	3,498,473

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 一般会計繰出経費 【公社推】	19,000,000	12,947,085

国民健康保険特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目1. 一般管理費

当初予算額	848,491,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	848,491,000

決算額		782,187,501		
財源内訳	国	39,164,000	県	70,279,122
			一	672,744,379

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】		173,000,000	170,047,323
2. 国民健康保険運営事務経費【国年金】		675,491,000	612,140,178

目2. 連合会負担金

当初予算額	12,711,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	12,711,000

決算額		12,710,152		
財源内訳				
			一	12,710,152

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 国民健康保険団体連合会経費【国年金】		12,711,000	12,710,152
奈良県国保連合会負担金			
保険者割		400,000	
被保険者数割		12,310,152	

款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費				
当初予算額	103,331,000	決算額		
補正予算額	0	財源内訳	県	1,127,000
流用等	0		使	33,600
現計予算額	103,331,000		諸	11,704,811
			一	79,517,067

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 国民健康保険賦課徴収事務経費 【国年金】 世帯数（平均） 43,307世帯 被保険者数（平均） 63,339人	45,777,000	40,337,966
2. 国民健康保険料収納率向上対策経費 【国年金】 一般被保険者分 現年度賦課分 95.48% 滞納繰越分 25.39%	57,554,000	52,044,512

款 1. 総務費 項 3. 運営協議会費

目 1. 運営協議会費				
当初予算額	686,000	決 算 額		
補正予算額	0	479,750		
流 用 等	0	財源内訳	県	479,750
現計予算額	686,000			
			一	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 国民健康保険運営協議会経費 【国年金】 国民健康保険運営協議会を2回開催し、慎重な審議を行い、適正な国民健康保険事業推進に寄与した。 委員 20人		686,000		479,750

款 2. 保険給付費 項 1. 給付諸費

目 1. 一般被保険者療養給付費				
当初予算額	21,656,000,000	決 算 額		
補正予算額	0	20,250,685,968		
流 用 等	0	財源内訳	県	20,230,936,899
現計予算額	21,656,000,000		諸	19,749,069
			一	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 一般被保険者療養給付経費 【国年金】 件数 1,113,272件（前年度比96.2%） 総費用額 27,482,576千円（前年度比96.9%） 保険者負担額 20,219,793千円（前年度比96.7%） 一件当費用額 24,686円（前年度比100.8%） 一人当費用額 431,981円（前年度比102.1%） 受診率 1,749.8%（前年度比23.6ポイント増）		21,656,000,000		20,250,685,968

目2. 一般被保険者高額療養費

当初予算額	3,699,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,699,000,000

決算額		3,220,549,404		
財源内訳	県	3,220,549,404		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者高額療養費給付経費【国年金】 件数 61,048件（前年度比97.5%） 保険者負担額 3,213,163千円（前年度比99.4%）	3,699,000,000	3,220,549,404

目3. 一般被保険者高額介護合算療養費

当初予算額	8,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,000,000

決算額		5,398,173		
財源内訳	県	5,398,173		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者高額介護合算療養費給付経費【国年金】 件数 190件（前年度比124.2%）	8,000,000	5,398,173

目4. 一般被保険者療養費

当初予算額	289,700,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	289,700,000

決算額		179,698,196		
財源内訳	県	179,698,196		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 一般被保険者療養費給付経費【国年金】 件数 30,449件（前年度比93.3%） 一件当保険者負担額 5,895円（前年度比98.4%） 一人当保険者負担額 2,822円（前年度比96.7%）	288,700,000	179,656,988
2. 一般被保険者移送費給付経費【国年金】 件数 2件（前年度比200%）	1,000,000	41,208

目5. 診療報酬審査支払手数料

当初予算額	70,266,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	70,266,000

決算額		38,843,043		
財源内訳	県	38,843,043		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険診療報酬審査支払手数料経費【国年金】 審査支払手数料 38,843,043円 審査件数 1,126,841件	70,266,000	38,843,043

目6. 出産育児一時金

当初予算額	105,045,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	105,045,000

決算額		70,266,200		
財源内訳	県	23,440,547		
			一	46,825,653

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 出産育児一時金経費【国年金】 件数 142件	105,000,000	70,238,480
2. 出産育児一時金支払手数料経費【国年金】	45,000	27,720

目7. 葬祭費

当初予算額	13,500,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	13,500,000

決算額		10,860,000		
財源内訳	県	10,860,000		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 葬祭費給付経費【国年金】 件数 362件	13,500,000	10,860,000

款 3. 事業費納付金 項 1. 医療給付費事業費納付金

目

1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金

当初予算額	5,666,001,000
補正予算額	35,537,000
流用等	0
現計予算額	5,701,538,000

決 算 額		5,701,537,635		
財源内訳	県	28,665,000	諸	20,803,533
			一	5,652,069,102

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 一般被保険者医療給付費事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（医療給付費の納付に要する費用分）	5,701,538,000	5,701,537,635

款 3. 事業費納付金 項 2. 後期高齢者支援金事業費納付金

目 1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金

当初予算額	2,238,451,000
補正予算額	67,315,000
流用等	0
現計予算額	2,305,766,000

決 算 額		2,305,765,607		
財源内訳				
			一	2,305,765,607

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決 算 額
1. 一般被保険者後期高齢者支援金事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（後期高齢者支援金等の納付に要する費用分）	2,305,766,000	2,305,765,607

款 3. 事業費納付金 項 3. 介護納付金事業費納付金

目 1. 介護納付金事業費納付金

当初予算額	731,149,000	決 算 額				731,351,755
補正予算額	203,000	財源内訳				
流 用 等	0					
現計予算額	731,352,000					
				一	731,351,755	

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 介護納付金事業費納付金経費 【国年金】 国民健康保険法による国民健康保険事業費納付金（介護納付金の納付に要する費用分）	731,352,000	731,351,755

款 4. 共同事業拠出金 項 1. 共同事業拠出金

目 1. その他共同事業拠出金				
当初予算額	9,000	決算額		
補正予算額	0	0		
流用等	0	財源内訳		
現計予算額	9,000			
			一	0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
1. 年金受給権者リスト作成費拠出金経費 【国年金】 退職者医療制度の該当者の把握のため作成された年金受給権者リストの作成経費の執行がなかった。		9,000		0

款 5. 保健事業費 項 1. 特定健康診査等事業費

目 1. 特定健康診査等事業費				
当初予算額	351,724,000	決算額		
補正予算額	0	247,614,319		
流用等	0	財源内訳	県	
現計予算額	351,724,000		247,614,319	
			一	0
施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額		決算額
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、40～74歳の国保被保険者に対して、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施し、その検査結果によって、健康の保持・増進に努める必要がある者に対し継続的な保健指導を実施した。				
1. 特定健康診査等事業経費 【国年金】 対象者数 44,302人 受診者数 15,404人 受診率 34.8%		312,752,000		215,940,069
2. 特定保健指導事業経費 【人事・健康増・母子保】 対象者数 1,475人 利用者数 171人 利用率 11.6%		38,972,000		31,674,250

款 5. 保健事業費 項 2. 保健事業費

目 1. 健康事業費

当初予算額	33,023,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	33,023,000

決算額		28,337,629		
財源内訳	県	22,585,309		
			—	5,752,320

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険検診事業経費 【国年金】 特定健康診査受診者に対して受診費用の一部を助成した。 頭部MRI検査 384件 歯周疾患検診 148件	10,059,000	5,902,320
2. 国民健康保険健康指導事業経費 【国年金・医政策】 (1)国保ヘルスアップ事業を実施した。 糖尿病性腎症重症化予防事業 参加者数 25人 COPD（慢性閉塞性肺疾患）早期発見のための啓発事業 啓発通知 送付数 109件 (2)重複服薬対象被保険者に対し、注意喚起のため国保連合会と共同で文書を送付するとともに、特に問題のある者については、架電を行った。 送付件数 179件 架電 73件	22,964,000	22,435,309

目 2. 趣旨普及費

当初予算額	3,471,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	3,471,000

決算額		2,253,500		
財源内訳	県	2,253,500		
			—	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 国民健康保険趣旨普及経費 【国年金】 趣旨普及啓発用品を購入せず、在庫での対応としたため、執行がなかった。	275,000	0
2. 国民健康保険医療費通知経費 【国年金】 年間4回通知を行い、健康に対する意識の向上に努めた。 通知件数 145,625件	3,196,000	2,253,500

款 6. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. 国民健康保険財政調整基金積立金				
当初予算額	200,000	決算額		
補正予算額	0	132,727		
流用等	0	財源内訳	財	132,727
現計予算額	200,000			
			一	0
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 国民健康保険財政調整基金積立経費 【国年金】			200,000	132,727

款 7. 諸支出金 項 1. 還付及び還付加算金

目 1. 一般被保険者保険料還付金				
当初予算額	29,242,000	決算額		
補正予算額	0	19,634,837		
流用等	0	財源内訳	諸	4,858,000
現計予算額	29,242,000			
			一	14,776,837
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 一般被保険者保険料還付支払経費 【国年金】			29,242,000	19,634,837
目 2. 償還金				
当初予算額	0	決算額		
補正予算額	13,617,000	13,617,000		
流用等	0	財源内訳		
現計予算額	13,617,000			
			一	13,617,000
施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1. 国民健康保険償還金 【国年金】			13,617,000	13,617,000

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）			現計予算額	決 算 額
2. J R奈良駅南地区土地区画整理事業 【駅周辺・文化財】 (繰越分)			(167,919,000)	(167,251,863)
第5回事業・実施計画変更委託	補償費	84,921,900		
調整池築造工事	工事費	55,600,000		
詳細設計業務委託 外	委託料	25,361,600		
建物等移転補償 外	職員の人件費	1,188,742		
遺物整理作業	事務費	179,621		
(現年度分)			718,700,000	382,762,580
都市計画道路整備工事（大森西町線）	補償費	269,357,202		
使用収益停止に伴う補償	発掘調査費	61,691,309		
宅地造成工事 外	工事費	26,649,900		
測量委託 外	委託料	20,282,200		
建物等移転補償 外	事務費	4,704,469		
ガス設置工事負担金	負担金	77,500		
発掘調査 A = 3,050㎡				
調整池築造工事・発掘調査（翌年度へ繰越）				(翌年度繰越額) 234,232,000

款 3. 公債費 項 1. 公債費

目 1. 元金

当初予算額	655,000,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	655,000,000

決 算 額		653,337,823		
財源内訳	保	1,363,000		
			一	651,974,823

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 長期債元金償還経費 【財政】	655,000,000	653,337,823

目 2. 利子

当初予算額	22,000,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	22,000,000

決 算 額		20,375,470		
財源内訳				
			一	20,375,470

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 長期債利子支払経費 【財政】	22,000,000	20,375,470

介護保険特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目1. 一般管理費

当初予算額	394,669,000
補正予算額	0
流用等	△244,000
現計予算額	394,425,000

決算額		302,348,645		
財源内訳	国	21,076,000		
			一	281,272,645

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 職員の人件費【人事】		274,000,000	259,397,790
2. 介護保険事務経費【介護福】 被保険者証の発行、給付費の支給決定等を行った。		120,015,000	42,686,855
3. 介護保険趣旨普及経費【介護福】 介護保険制度の説明用パンフレットを作成した。		264,000	264,000
4. 介護保険事業計画作成委員会経費【介護福】 老人福祉計画及び第9期介護保険事業計画の進捗確認や意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市高齢者保健福祉推進協議会を1回開催した。		16,000	0
5. 地域密着型サービス運営委員会経費【介護福】 地域密着型サービスの適正運営に向けた意見聴取のため、専門家及び市民代表による奈良市地域密着型サービス運営委員会を6回書面開催した。		130,000	0

目2. 連合会負担金

当初予算額	6,321,000
補正予算額	0
流用等	244,000
現計予算額	6,565,000

決算額		6,560,072		
財源内訳				
			一	6,560,072

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 国民健康保険団体連合会経費【介護福】		6,565,000	6,560,072
(1)奈良県国民健康保険団体連合会負担金		4,870,560	
(2)ネットワークシステム負担金		103,512	
(3)第三者行為求償事務手数料		1,586,000	

款 1. 総務費 項 2. 賦課徴収費

目 1. 賦課徴収費				
当初予算額	27,833,000	決 算 額		
補正予算額	0	22,758,739		
流 用 等	0	財源内訳	諸	352,400
現計予算額	27,833,000			
			一	22,406,339
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 介護保険賦課徴収事務経費 【介護福】		27,833,000		22,758,739
特別徴収 104,331人 普通徴収 16,010人				
収納率 特別徴収 100%				
普通徴収 (現年度) 93.88%				
(滞納繰越) 8.96%				

款 1. 総務費 項 3. 介護認定審査会費

目 1. 介護認定審査会費

当初予算額	126,883,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	126,883,000

決 算 額		120,272,097		
財源内訳	諸	704,780		
			一	119,567,317

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 介護認定審査会経費 【介護福】		126,883,000	120,272,097
認定審査会開催 581回			
認定審査判定件数 19,029件			

目 2. 認定調査等費

当初予算額	250,578,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	250,578,000

決 算 額		225,369,700		
財源内訳				
			一	225,369,700

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 認定調査等経費 【介護福】 認定調査を委託により実施した。 奈良市社会福祉協議会（事務受託法人） 委託分 13,043件 在宅分 5,605件 施設分 587件	250,578,000	225,369,700

款 2. 保険給付費 項 1. 介護サービス等諸費

目 1. 介護サービス等諸費

当初予算額	33,058,000,000	決 算 額				33,523,686,924
補正予算額	800,000,000	財源内訳	国	7,712,655,524	県	4,813,881,752
流 用 等	△166,000		支	9,114,165,676	諸	20,099,710
現計予算額	33,857,834,000					
					一	11,862,884,262

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 居宅介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 12,842人	15,751,575,000	15,751,574,188
2. 地域密着型介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 3,075人	5,457,225,000	5,457,224,203
3. 施設介護サービス給付経費 【介護福】 利用者数 介護老人福祉施設 月平均 1,391人 介護老人保健施設 月平均 930人 介護医療院 月平均 173人	9,028,497,000	8,723,152,146
4. 居宅介護福祉用具購入経費 【介護福】 月平均 122件	46,007,000	46,006,971
5. 居宅介護住宅改修経費 【介護福】 月平均 96件	96,993,000	85,639,949
6. 居宅介護サービス計画給付経費 【介護福】 月平均 10,775件	2,007,650,000	2,007,649,958
7. 特定入所者介護サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 1,583件 居住費 月平均 1,540件	530,000,000	522,144,273
8. 介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 3,104人	661,992,000	661,991,557

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
9. 地域密着型介護予防サービス給付経費 【介護福】 利用者数 月平均 31人	32,000,000	26,795,068
10. 介護予防福祉用具購入経費 【介護福】 月平均 42件	14,228,000	14,227,191
11. 介護予防住宅改修経費 【介護福】 月平均 68件	72,772,000	69,153,685
12. 介護予防サービス計画給付経費 【介護福】 月平均 2,764件	157,895,000	157,894,169
13. 特定入所者介護予防サービス給付経費 【介護福】 食費 月平均 4件 居住費 月平均 5件	1,000,000	233,566

目 2. 高額介護サービス等費

当初予算額	1,072,500,000
補正予算額	68,000,000
流 用 等	166,000
現計予算額	1,140,666,000

決 算 額		1,140,609,781		
財源内訳	国	278,536,909	県	142,576,223
	支	307,964,641		
			一	411,532,008

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 高額介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 5,207件	1,006,456,000	1,006,401,605
2. 高額医療合算介護サービス費給付経費 【介護福】 月平均 304件	132,397,000	132,396,864
3. 高額介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 55件	965,000	964,246
4. 高額医療合算介護予防サービス費給付経費 【介護福】 月平均 6件	848,000	847,066

目 3. 審査支払手数料

当初予算額	50,000,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	50,000,000

決 算 額		48,148,283		
財源内訳	国	11,757,811	県	6,018,535
	支	13,000,036		
			一	17,371,901

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 審査支払手数料経費 【介護福】 審査総件数 669,284件	50,000,000	48,148,283

款 3. 地域支援事業費 項 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費

目 1. 介護予防・日常生活支援総合事業費				
当初予算額	1,304,645,000	決 算 額		
補正予算額	0	1,200,274,281		
流 用 等	0	財源内訳	国	354,309,923
現計予算額	1,304,645,000		県	154,955,596
			支	353,714,923
			一	337,293,839
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 介護予防・生活支援サービス事業事務経費 【福政策】 介護予防・日常生活支援総合事業において、給付事務と事業者指定事務を実施した。		6,513,000		5,667,182
2. 第1号サービス事業経費 【福政策】 要支援認定者等を対象に、作成されたケアプランに基づき、訪問型サービス及び通所型サービスを提供した。		1,085,870,000		1,000,738,834
3. 介護予防ケアマネジメント事業経費 【福政策】 要支援認定者等のうち介護予防・日常生活支援総合事業の利用者を対象に、生活機能の維持向上を図ることを目的に、ケアプランを作成した。		140,000,000		127,451,008
4. 実態把握調査等事業経費 【福政策】 地域包括支援センターに委託し、65歳以上の人で生活機能が低下しているおそれのある高齢者を早期に把握するとともに、関係機関との連携を通じた介護予防事業対象者等の情報の収集を行った。		63,788,000		60,738,526
5. 介護予防普及啓発事業経費 【福政策】 高齢者自身が介護予防に向けて自主的な取組ができるように、介護予防に関する基本的な知識・情報の普及啓発を行った。 (1)介護予防パンフレットの作成及び配布 (2)各地域において介護予防講座の実施 (3)専門職を講師とした運動教室の実施 (4)地域住民に対する出前講座の実施		7,850,000		5,498,716
6. 地域リハビリテーション活動支援事業経費 【福政策】 リハビリテーションに関する専門職を通いの場等へ派遣し、運動実技における技術的指導や体力測定等を実施した。(全15回開催)		624,000		180,015

款 3. 地域支援事業費 項 2. 包括的支援事業・任意事業費

目 1. 包括的支援事業・任意事業費

当初予算額	156,669,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	156,669,000

決算額		138,937,798		
財源内訳	国	83,147,642	県	28,656,304
	諸	47,392		
			一	27,086,460

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 権利擁護事業経費 【人事・福政策・長寿福】 (1)社会福祉士を会計年度任用職員として雇用し、権利擁護業務や高齢者虐待、認知症、精神疾患などの支援困難なケース等への対応を行った。 (2)地域包括支援センター等に寄せられる虐待・悪徳商法等の事案で法律的な対応が必要な際に、弁護士に相談を行う体制を整えた。 (3)認知症や障害などによって判断能力が不十分な方々が不利益を受けないために、権利を擁護する制度である「成年後見制度」の普及啓発に努めた。	23,766,000	23,296,239
2. 在宅医療・介護連携推進事業経費 【福政策】 在宅医療・介護連携支援センターにおいて、地域の医療・介護関係者の連携支援を行い、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供し、病院から在宅への切れ目のない在宅医療・介護サービスを提供できる体制整備を図った。	12,212,000	12,114,202
3. 認知症施策総合推進事業経費 【福政策】 (1)専任の認知症地域支援推進員に加え、各地域包括支援センターに兼務の認知症地域支援推進員を配置し、介護と医療の連携強化や地域における支援体制の構築を図った。 (2)複数の専門家が家族の訴えなどに基づき、認知症の疑われる人や認知症の人及び家族の家に訪問し、アセスメント、家族支援などの初期支援を包括的・集中的（概ね6カ月）に行い、医療や介護サービスにつなぐなど地域において安定した生活を送るためのサポートを行った。	22,186,000	17,110,000
4. 地域ケア会議推進事業経費 【福政策】 地域包括支援センターと保健医療・福祉等の専門機関や地域の関係者等が、生活困難な高齢者や地域課題について検討し、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤整備を推進するために地域ケア会議を実施した。	14,300,000	13,130,000
5. 介護給付費等適正化事業経費 【人事・福政策・介護福】 適正な介護サービスが提供されているか検証し、介護保険サービスが本来の目的に沿った形で提供されることを促進するとともに、サービス提供事業所に対して、良好な事業展開のための情報提供や環境整備を行い、介護保険事業の適正な運営を図った。	31,470,000	28,147,909
6. 認知症対策事業経費 【福政策】 認知症の高齢者を理解し、地域で見守り、支えるために、認知症サポーター養成講座や安心・安全なら見守りネットワーク事業を実施した。	4,110,000	2,161,073

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
7. 要介護者紙おむつ等支給事業経費 【長寿福】 要介護4以上の高齢者を在宅で介護している家族に紙おむつ等を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。 利用者数 392人	12,379,000	11,693,353
8. 成年後見制度利用支援事業経費 【長寿福】 重度の認知症高齢者が介護保険サービスの利用に当たって成年後見人等の支援を必要とするが、審判請求を行う親族等がない場合に市長申立てを行った。また、成年後見制度を利用するにあたって、本人等の財産状況から後見人等の報酬を負担することが困難な方に対し、報酬助成を行った。 申立て件数 14件 報酬助成件数 70件	16,555,000	13,977,925
9. シルバーハウジング生活援助員派遣事業経費 【長寿福】 シルバーハウジングの入居者に対して生活援助員を派遣し、生活指導や一時的な家事援助等のサービスを提供することにより、入居者の生活向上に努めた。 派遣対象住宅 2カ所	4,471,000	4,004,000
10. 要援護在宅高齢者配食サービス事業経費 【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯などで、調理が困難な方にプランに応じて昼食又は夕食提供を行うとともに安否確認を行った。 利用者数 573人 配食数 延 61,396食	14,200,000	12,642,881
11. 緊急時在宅高齢者支援事業経費 【長寿福】 一人暮らしの高齢者の家庭内の事故等に対応するために随時（24時間・365日）専門的な知識を有する相談員のいる受信センターに委託し、必要なときは消防署へ緊急要請するなど、高齢者の安全確保に努めた。 設置件数 175件 新規件数 21件 ※設置件数は、年度内撤去者を含む。	1,020,000	660,216

款 4. 基金積立金 項 1. 基金積立金

目 1. 介護給付費準備基金積立金				
当初予算額	6,214,000	決 算 額	2,805,818	
補正予算額	0	財源内訳	財	2,805,818
流 用 等	0			
現計予算額	6,214,000			
			一	0
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額		決 算 額
1. 介護給付費準備基金積立経費 【介護福】		6,214,000		2,805,818

款 5. 諸支出金 項 1. 償還金及び還付加算金

目1. 第1号被保険者保険料還付金

当初予算額	11,200,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	11,200,000

決算額		10,569,200		
財源内訳	諸	6,814,900		
			一	3,754,300

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 第1号被保険者保険料還付支払経費【介護福】 死亡・転出等の資格喪失及び市民税の過年度更正に伴い、第1号保険料として徴収した過年度の保険料を年金保険者（日本年金機構等）、遺族及び本人に還付した。	11,200,000	10,569,200

目2. 償還金

当初予算額	0
補正予算額	318,735,000
流用等	0
現計予算額	318,735,000

決算額		318,734,541		
財源内訳				
			一	318,734,541

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 償還金経費【介護福】 国庫支出金、支払基金交付金及び県支出金の精算に伴う返還金	318,735,000	318,734,541

款 5. 諸支出金 項 2. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金

当初予算額	134,488,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	134,488,000

決 算 額		121,988,869		
財源内訳	支	367,077		
			一	121,621,792

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 一般会計繰出経費 【福政策】 重層的支援体制整備事業のうち、地域支援事業に該当する事業に関して、その財源となる第1号保険料及び第2号保険料に相当する額を一般会計に対して繰出しを行った。	134,488,000	121,988,869

母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 1. 総務管理費

目 1. 運用管理費

当初予算額	43,559,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	43,559,000

決 算 額		43,549,409		
財源内訳	諸	2,508,573		
			一	41,040,836

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事務経費 【子育て】 (1)国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦に対する資金の貸付を円滑に行うために、貸付システムの機器保守や債務者への通知等に使用する事務消耗品を調達した。 (2)母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、奈良市における母子父子寡婦福祉資金貸付金について、前々年度の剰余金が政令で定める金額を超えているため、国に償還を行った。	43,559,000	43,549,409

款 1. 母子父子寡婦福祉資金貸付事業費 項 2. 貸付金

目 1. 貸付金

当初予算額	39,286,000
補正予算額	0
流 用 等	0
現計予算額	39,286,000

決 算 額		588,000		
財源内訳	諸	21,867,571	債	17,226,000
			一	△38,505,571

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 母子父子寡婦福祉資金貸付金 【子育て】 国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭、父子家庭及び寡婦に対する資金の貸付を行った。	39,286,000	588,000

款 2. 諸支出金 項 1. 繰出金

目 1. 一般会計繰出金

当初予算額	24,155,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	24,155,000

決 算 額		24,154,657		
財源内訳				
			一	24,154,657

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）	現計予算額	決 算 額
1. 一般会計繰出金 【子育て】	24,155,000	24,154,657

後期高齢者医療特別会計

款 1. 総務費 項 1. 総務管理費

目 1. 一般管理費		
当初予算額	122,003,000	
補正予算額	0	
流 用 等	0	
現計予算額	122,003,000	
決 算 額		67,337,272
財源内訳	国	15,552,900
	諸	9,012,164
	一	42,772,208
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 後期高齢者医療事務経費 【福祉医】 後期高齢者医療被保険者証等の発送など資格及び給付の事務を行った。 被保険者（平均）64,435人		50,003,000
2. システム標準化・共通化対応経費 【福祉医】		72,000,000
		決 算 額
		47,511,862
		19,825,410

款 1. 総務費 項 2. 徴収費

目 1. 徴収費		
当初予算額	21,060,000	
補正予算額	0	
流 用 等	0	
現計予算額	21,060,000	
決 算 額		16,703,302
財源内訳		
	一	16,703,302
施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額
1. 後期高齢者医療保険徴収事務経費 【福祉医】 収納率 特別徴収 100% 普通徴収 （現年度） 99.23% （滞納繰越） 57.45%		21,060,000
		決 算 額
		16,703,302

款 2. 後期高齢者医療広域連合納付金

項 1. 後期高齢者医療広域連合納付金

目 1. 後期高齢者医療広域連合納付金

当初予算額	8,671,937,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	8,671,937,000

決 算 額		8,291,446,708		
財源内訳	後	6,988,288,290	諸	922,000
			一	1,302,236,418

施 策 の 成 果 （ 予 算 の 執 行 の 実 績 ）		現計予算額	決 算 額
1. 後期高齢者医療広域連合納付金経費 【福祉医】		8,671,937,000	8,291,446,708
(1)市が徴収した後期高齢者医療保険料負担金	6,986,646,309		
(2)保険基盤安定負担金（県3/4・市1/4）	1,087,902,399		
(3)広域連合事務費負担金	216,898,000		

